HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書・据付説明書別添付

日立電気洗濯乾燥機

型式

BD-V1200L

（左開きドアタイプ）

BD-V1200R

（右開きドアタイプ）

このたびは日立電気洗濯乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書・カンタンご使用ガイド・DVD・据付説明書・洗濯乾燥機設置時のチェックシート（据付確認書）とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」 ➔ P.10～14 **をお読みいただき、正しくお使いください。**

初めてお使いのときや、お困りになったときは、付属品のＤＶＤも是非ご覧ください。

ＤＶＤを再生できる環境でお使いください。

もくじ

同梱のDVDもご覧ください。

ご使用の前に

使いかた

使いかた

お手入れ

お困りのときは・アフターサービス

お問い合わせの多い項目

●**表示部に「C08」が点滅し、運転できない** → P.76､81
●**ドアが開かない** → P.36､37､88､89
●**洗濯物の乾きが悪い** → P.25､85～87
●**振動が気になる** → P.78､79
●**においが気になる** → P.87
●**洗剤ケースに水が残る** → P.28､72､87
●**残時間表示部に「C02」が点滅し、運転が中断している** → P.76
●**残時間表示部に「C04」が点滅し、運転が中断している** → P.76､81
●**洗濯物のゴワツキが気になる** → P.23､87
●**ハンカチや靴下がドアパッキンに入り込む** → P.20､89
●**ドラム内に水が残っている気がする** → P.6､78

お問い合わせの多い項目をまとめました。

はじめに(特長)

ドラム式洗濯乾燥機の特長と、上手なお洗濯・乾燥のポイントに関する説明です。よくお読みになりお使いください。

ビッグドラム洗浄・乾燥

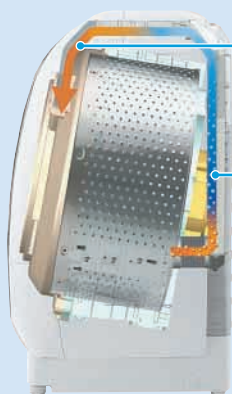
たたき洗いできわだつ白さ

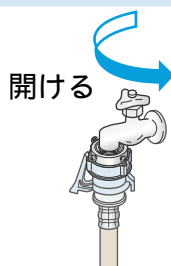
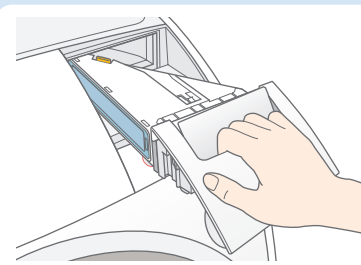
直径60cmのドラムの上まで洗濯物を持ち上げて落とすビッグドラム洗浄だから、たたき洗いの力も強く、汚れをしっかり落とします

舞い上げてふんわり乾燥

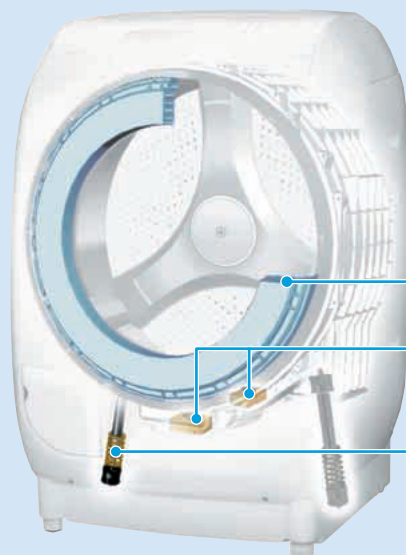
ビッグドラムの中で洗濯物を大きく広げてふんわり乾燥。
洗濯物が広がるので重なりも少なく、すばやく温風が行き渡ります。

除湿した温風ですばやく乾かす「カラッと乾燥」

**●乾燥時に洗濯物から出る湿気を水で冷やし、水に変えて排出する水冷除湿方式。
湿気を排出することで、洗濯から乾燥まですばやく仕上げます。
さらに、お部屋に湿った温風がほとんど出ないので、快適さを維持します。**

❶温め、除湿した風で、洗濯物を乾燥します。

❷湿った空気を水で、効率よく除湿します。

冷却除湿方式のため、乾燥時に水道水を使用するので、水栓を閉めないでください。

**乾燥のたびに、乾燥フィルターをお手入れしてください。
乾燥効率の低下を防ぎます。**
→ P.74、75

低騒音化技術

●高性能モーターと、独自の低騒音化技術で低騒音を実現

上手な使いかたＤＶＤ

●本製品には、説明用ＤＶＤが同梱されています。
使いかたのポイントを、映像で説明しています。

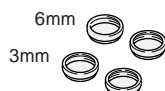
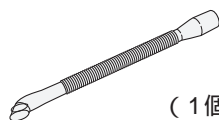
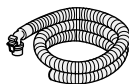
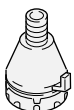
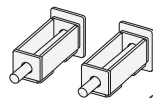
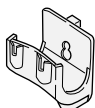
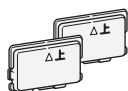
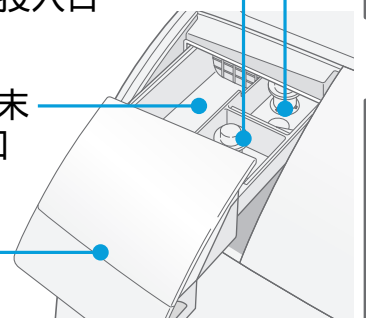
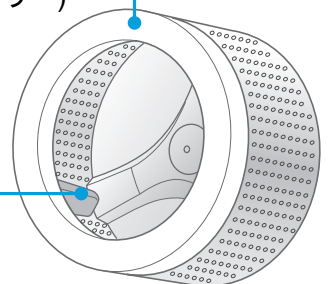
■上手な使いかた
- ・ドラム式洗濯乾燥機について
- ・洗濯物について
- ・お洗濯の手順
- ・泡消しと片寄り修正運転
- ・運転中の音
- ・お手入れ
- ・お湯取り

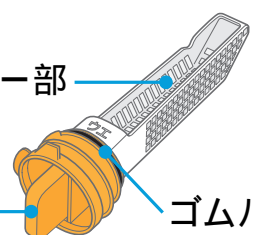
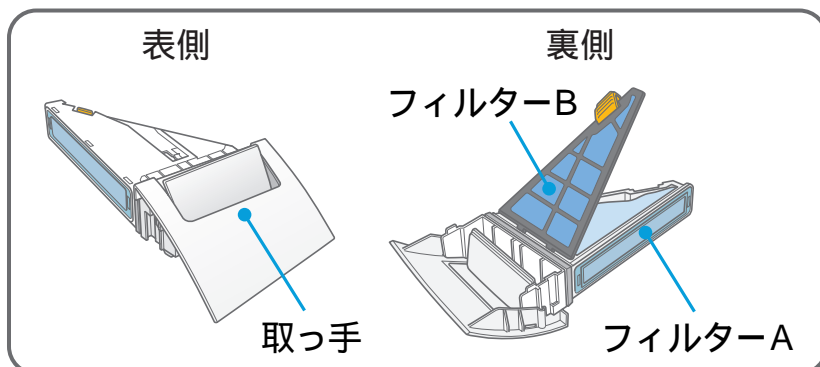
■お困りのときは

各部のなまえ・付属品

■ → のあとの数字は主な説明のあるページです。
■本取扱説明書は、DVDと表現が一部異なります。

付属品（「据付説明書」を参照ください）

ワンタッチつぎて（1個）	脚キャップ（高さ調整用）6mm 3mm（4個）
給水ホース(約0.8m)（1本）	スイコミノズル →P.75（1個）
お湯取ホース(約4m)（吸水ホース）（1本）	輸送用ボルト取り外しスパナ →据付説明書（1個）
クリーンフィルター（1個）	輸送用ボルト →据付説明書（2個）
お湯取ホース掛け →P.35（1個）	水準器 →据付説明書（1個）
カバー →据付説明書（2個）	DVD：上手な使いかた →P.5（1枚）

洗剤ケース →P.28、29、72

ドラム(洗濯・脱水槽)

※ドラムを回すと水の音がしますが、これは脱水時のバランスを取るためにバランスリングの中に入っている水の音です。ドラム内に水が残っている訳ではありません。

糸くずフィルター →P.70、71

■BD-V1200Rをお買い上げのお客さまへ

●この取扱説明書は、BD-V1200L(左開きドアタイプ)で説明しています。
●BD-V1200R(右開きドアタイプ)はドアが開く方向と「ドア開」ボタンの位置が異なりますが、使いかたは同じです。

操作パネルのはたらき

お知らせ表示

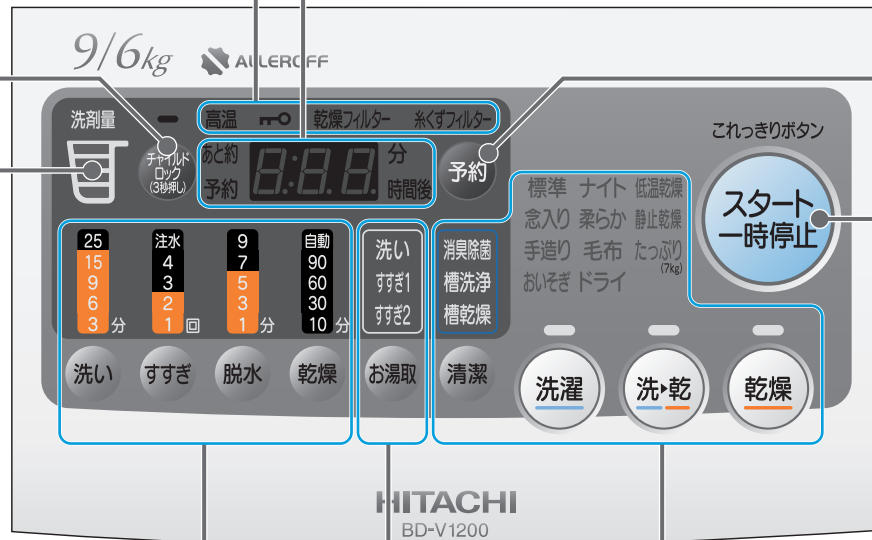
糸くずフィルター	●糸くずフィルターが正しく取り付けていないときや、「洗濯」または「洗▶乾」を30回運転するたびに点灯します。➔P.70、71
乾燥フィルター	●乾燥フィルターが目詰まりしたときに点灯または点滅します。➔P.74、75
高温	●ドラム内が高温のとき点灯または点滅します。
⊸○(ドアロック)	●ドアがロックされているあいだ、点灯または点滅します。➔P.36、37

チャイルドロックを設定する

子供が勝手にドアを開けられないようにします。➔P.37

●設定した場合は点灯します。

洗剤量目安表示 ➔P.26

投入する洗剤量の目安を表示します。

運転内容を変える ➔P.58、59、62～65

「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の内容や組み合せを切り替えます。

●スタート後は、「一時停止」を押して変更します。
「洗い」が終わると変更できません。
※「洗いのみ」を運転した場合は、内容は変更できません。

●内容を変更できないコースもあります。

風呂水を使う ➔P.31～34

「お湯取」ボタンを押すと、風呂水を利用できる行程が順に点灯します。

●風呂水を利用しないときは、ボタンを押してランプをすべて消してください。

●工場出荷時は「設定する」にしています。

●記憶の設定を変更するときは➔P.69

●設定できないコースもあります。

■運転中の表示例（⬚は点滅を表します）

表示	内容	表示	内容
25 15 9 6 3	「洗い(15分)」運転中	25 15 9 6 3 ↑	泡消し運転中(「洗い」運転時) ➔P.80 (下から順次点灯します)
注水 4 3 2 1	「すすぎ1」運転中	注水 4 3 2 1 ↑	泡消し運転中(「すすぎ」運転時) ➔P.80 (下から順次点灯します)
9 7 5 3 1	「脱水(5分)」運転中		

※泡消し運転時は、まず排水を行い、ドラムの手前から泡消し用の水を出します。(最大15分間)

表示	内容	参照
0:00	ふんわりガード運転中	➔P.67
C:08	お知らせ表示（「C08」）	➔P.76
2:0	乾燥運転待機中	➔P.80
2	ほぐし脱水(ほぐし動作)中	➔P.67

残時間・洗剤量・予約時間・お知らせ表示

運転スタート後に残時間の目安を表示します。
予約ボタンを押すごとに、予約設定時間が表示されます。
スタート後は「予約」が点灯します。➔P.60

予約をする ➔P.60、61

運転終了時間を、3～12時間後まで1時間単位で予約できます。

- ●予約設定できないコースもあります。
- ●「乾燥」「清潔」運転は、いずれも予約できません。

電源
(オートオフ)
切　入

スタート／一時停止

運転のスタートや、一時停止を行います。

- ●乾燥中に「一時停止」を押しても、ドラム内が冷えるまでドアは開きません。➔P.36、37
- ●ドアが閉まっていることを確認してから押してください。本体の故障の原因になります。➔P.36、37

コースを選ぶ ➔P.38～55

「洗濯」「洗▸乾」「乾燥」「清潔」ボタンを押すと、選べるコースが順に点灯します。

- ●「洗濯」「洗▸乾」「乾燥」「清潔」によって、選べるコースは異なります。

電　源

電源の入・切を行います。

- ●運転が終了すると自動的に電源が切れます。
- ●電源「入」のままスタートさせずに10分間放置すると、自動的に切れます。
（電源オートオフについて➔P.77）

■電源を入れたあと3秒押し操作で設定が変わるボタン

ボタン	内容	参照
洗濯	ほぐし脱水の「ほぐし」行程の設定・解除ができます。	➔P.67
洗▸乾	運転スタート・終了音が変えられます。	➔P.66
乾燥	ふんわりガード機能の設定・解除ができます。	➔P.67
スタート 一時停止	終了予告音を消すことができます。	➔P.66
予約	・温度センサー制御の設定、解除ができます。 ・脱水立ち上がり具合を調節できます。 ・洗濯物の乾き具合いを調節できます。	➔P.68
お湯取	・清水すすぎの設定・解除ができます。 ・お湯取設定を記憶する/しないを切り替えることができます。 (お湯取設定の記憶解除について)	➔P.66 ➔P.69

安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例	
	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	実行していただく「指示」内容のものです。

警告

電源プラグや電源コードは

●定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う

ほかの器具と併用すると分岐コンセントが異常発熱して、発火することがあります。

●電源プラグの刃や、刃の取り付け面にほこりが付着している場合は乾いた布でよくふき取る

火災の原因になります。

●電源プラグを抜くときは、きちんと電源プラグを持って抜く

感電やショートして発火することがあります。

●お手入れの際や長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く

感電やけがの原因になります。

●ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

●傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

●電源コードを傷つけない

〔傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない〕

電源コードが破損し、発煙・発火の原因になります。

●テーブルタップによるタコ足配線はしない

発煙・発火の原因になります。

●延長コードは使用しない

過熱し、発煙・発火の恐れがあります。

⚠警告

アース線は

●アース線を接続する

アース線を接続しないと、漏電のとき感電することがあります。
アース端子がない場合は、電気工事店または販売店にご相談ください。

据え付けのときは

●浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない

感電や漏電による火災の恐れがあります。

●キャスターの付いている台や、不安定な場所に据え付けない

本体の異常振動により、けがや本体故障の原因になります。

●洗濯機用防水パン、または洗濯機用トレイをおすすめします。

洗濯物や洗剤は

●食用油、動植物系油、機械油、ドライクリーニング油、ベンジンやシンナー、ガソリン、美容オイル、軟こう剤などの付着した洗濯物、靴(スニーカー)、帽子などは洗濯後でも乾燥しない。また、スポンジの入ったものも乾燥しない

油などの酸化熱による自然発火や引火の恐れがあります。

●洗剤を入れ過ぎない

洗剤は規定量を守ってご使用ください。
泡が多量に発生して本体が故障し、水漏れや感電をする恐れがあります。

運転中、運転後は

●ドラムが完全に止まるまでは、中の洗濯物などに手を触れない

ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついて大けがをする恐れがあります。
特にお子様にはご注意ください。

本体の近くには

●引火物はドラムに入れない、近づけない
〔灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールやそれらの付着した洗濯物〕

爆発や火災の恐れがあります。

●ローソク、蚊取り線香、たばこなどの火気を近づけない

火災の恐れがあります。

●子供をドラム内に入らせない。子供などには使わせない

ドラム内に閉じ込められて窒息したり、やけど、感電、けが、おぼれる恐れがあります。

安全上のご注意（続き）

警告

そのほか

●廃棄処理をするときは、ドアを取り外す

子供が閉じ込められる恐れがあります。ねじを緩めてドアを取り外します。

●付属品の水準器や、付属品が梱包されているポリ袋は、子供や乳児の手の届かないところに置く

水準器を誤って飲み込んだり、ポリ袋を頭にかぶると、窒息する恐れがあります。

●動かなくなったり、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する

感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。

●分解したり、修理・改造しない

感電・火災・けがの原因になります。(修理は販売店などにご相談ください)

●お手入れするときなどは、本体各部に直接水をかけない

感電・ショートの原因になります。

●揮発性溶剤(ガソリン、ベンジン、シンナー、灯油など)や、カセイソーダで洗ったり、それらの付着したものを洗ったりしない

爆発・火災の原因になります。

●お湯取ホースで灯油、ガソリンなど水以外のものを吸い込まない

爆発や火災の原因になります。

●入浴中は風呂水吸水をしない

万一の感電を防ぐためです。

●ドア取付金具の近くに手を置いたままドアを閉めない

ドアと本体の間に手や指を挟み、けがの恐れがあります。

注意

洗濯物は

●防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしない

洗濯物が傷んだり、脱水中に異常運転して、けがをする恐れがあります。

例えば

釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドブレーカー、おむつカバー、自転車・バイク・自動車カバー、防水性マット・シート、足ふきマットなど固くて厚いものなど

⚠注意

運転前後、運転中は

●**洗濯・乾燥前は水栓を開いて、水漏れがないか確認する**
ねじが緩んだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。
水栓のパッキンや金属部などが、長年使用していると経年劣化や錆さびなどにより水漏れに至る恐れがあります。

●**使用しないときは、水栓を閉じておく**
万一の水漏れを防ぐためです。

●**据え付け直後や移設直後など、水栓接続を変えたあとには、まず水栓を開いて、水漏れがないか確認する**
万一の水漏れをすぐに確認するためです。

●**ドアはゆっくり開け閉めする**
けが、周辺の壁などの破損、本体の故障の原因になります。

●**使用する前に、ドアパッキン表面に糸くずなど異物が付着していないことを確認する**
ドアの密着が確保されず、水漏れの原因になります。

●**ロックされた状態のドアを無理に開けない** ➜ P.36、37
ドアやロック機構が破損し、けがをしたり洗濯・乾燥ができなくなります。

●**糸くずフィルターは確実に取り付けて運転し、運転中は外さない**
水漏れの原因になります。

●**洗濯物を出し入れするときは、ドアパッキンに無理な力を加えない**
ドアパッキンが変形し、水漏れする恐れがあります。

●**運転中は洗剤ケースを引き出さない**
蒸気漏れ、水漏れの原因になります。

●**乾燥中は乾燥フィルターを引き出さない**
蒸気漏れ、水漏れ、やけどの原因になります。

●**粉石けん(天然油脂)は使用しない**
本体の故障、水漏れの原因になります。

●**運転中は本体の下に手足などを入れない**
けがの原因になります。

●**乾燥中や終了後は、ドラムやドア周辺の金属部、本体右上部、洗濯物(ファスナーや金属ボタン)には触らない**
やけどの原因になります。

風呂水を使うときは

●**浴槽の水面より、風呂水吸水口が低い場所では使用しない**
サイホン現象により、ポンプ運転が終了しても水が止まらず、水漏れの原因になります。

●**お湯取ホースのクリーンフィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎてを外さない**
サイホン現象により、風呂水が流れ出して床面をぬらす恐れがあります。

安全上のご注意（続き）

⚠ 注意

そのほか

●ファスナー(チャック)などは、きちんと閉めて運転する
本体の故障や水漏れの原因になります。

●防水パンや洗濯機トレーを設置する
水漏れによる床面の汚れ、ぬれを防ぐためです。
夏季など湿度が高いとき、冷水などの使用で本体の外側が結露し、床面をぬらすことがあります。
この場合は、別売りの防水パン(TP-780)や洗濯機用トレー(YT-1)の使用をおすすめします。➔P.95

●ドア裏側の金属部、本体外側のプラスチック部に、液体洗剤、ソフト仕上剤、漂白剤がついた場合は、湿った柔らかい布ですぐにふき取る
本体のさびの発生やプラスチック部破損の原因となり、けがをする恐れがあります。

**●断水後や一度給水ホースを外して再取り付けした場合は、水栓を閉めてスタートボタンを押し、洗剤量が表示されてからゆっくり水栓を開く
(長期間使用しなかった場合も同様)**
給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをする恐れがあります。

●排水口が掃除できるように設置する
排水口が詰まってしまうと、排水不良による排水口からの水漏れの原因になります。
排水ホースを排水口から外し、再度差し込む場合は、先端が排水配管に確実に差し込まれているか確認してください。

●定期的に糸くずフィルターや排水口(排水トラップ)を掃除する（1回/月）
糸くずが出やすい洗濯物やペットの毛や髪の毛などが付着している洗濯物を洗う場合には、糸くずフィルターや排水口が詰まりやすくなり、排水できなかったり、水漏れなどの原因になることがあります。

●洗剤ケース収納部周辺は、定期的(1回/週)に洗剤ケースを取り出して掃除する
液体洗剤、ソフト仕上剤、漂白剤がついたまま放置すると、本体の破損の原因となり、けがをする恐れがあります。

●給湯機からの温水は使用しない
本体の故障や水漏れ、乾燥不良の原因になります。

●ドアを閉めるときに洗濯物を挟まない
本体の故障や水漏れ、乾燥不良の原因になります。

●本体の上にのぼったり、重いものを載せたりしない
本体の故障や水漏れの原因になります。

●ドアにぶらさがったり、無理な力を加えない
本体の故障や水漏れの原因になります。

●50℃以上のお湯は使用しない
本体の故障や水漏れ、乾燥不良の原因になります。

●お洗濯キャップ(別売り)は、「洗▶乾」「乾燥」「清潔」運転、「柔らか」コースでは使用しない
お洗濯キャップが熱で変形し、ドラムから飛び出すことによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。

使用上のご注意

■運転中は電源プラグを抜かない

●故障の原因になりますので、一時停止あるいは電源を「切」にしてから、電源プラグを抜いてください。

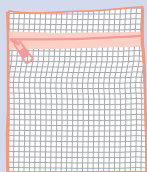
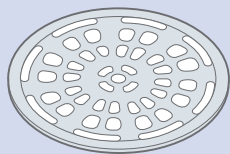
■テレビやラジオを近づけない

●テレビの画面に線が入ったり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

■洗濯物は入れ過ぎない

●洗濯物がドラムからはみ出して破れたり、ドアパッキンやプラスチック部品の破損の原因になります。
●洗濯時間が長くなったり、洗濯ムラや乾燥ムラになることがあります。

■洗濯物が多いときは、靴下やハンカチなどの小物類は、市販の洗濯ネットに入れて運転する

●運転中にドアパッキン付近に集まり、洗濯や乾燥が十分にできないことがあります。
●別売りお洗濯キャップ(MO-F102)の使用をおすすめします。→P.95
お洗濯キャップは、「洗▶乾」「乾燥」「清潔」運転、「柔らか」コースでは使用しないでください。

洗濯ネット

お洗濯キャップ

■市販の洗濯ネットには、洗濯物を詰め込み過ぎない

●音や振動が大きくなります。
●脱水が十分にできない場合があります。
●軽い洗濯物(小物やランジェリーなど)のみを入れてください。

■市販の洗濯補助具は使わない

●洗濯補助具(洗濯ボールやゴミ取りフィルターなど)が熱によって変形、破損し、洗濯物を傷めたり、本体の故障の原因になります。

■入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従う

●色移りや変色などを防ぐためです。
●発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤が入った風呂水は、吸水できない場合がありますので、お湯取運転に使用しないでください。

■乾燥中の換気は十分に

●洗濯物を効率よく乾燥させるために換気を十分にしてください。
●冬季など室温が低いとき、換気が不十分な場合は、窓や壁などが結露する場合があります。

お洗濯の手順

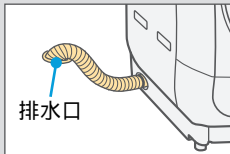
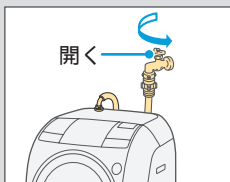
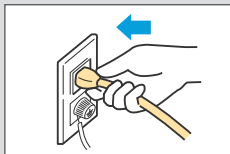
38 ページ **洗濯をする** 洗濯

38 ページ **洗濯～乾燥をする** 洗▸乾

40 ページ **乾燥をする** 乾燥

準備をする

本体

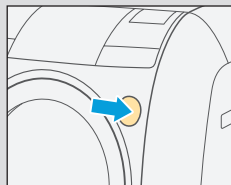
1 排水ホースをセット

2 水栓を**ゆっくり**開く

3 電源プラグをコンセントに差す

4 糸くずフィルター、乾燥フィルターが取り付けられていることを確認する

5 風呂水を使うときはお湯取ホースを準備する →P.31

洗濯物

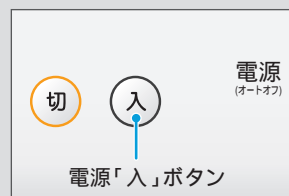
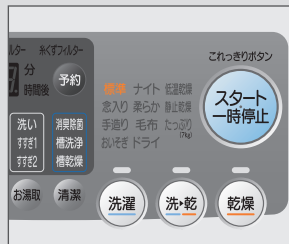
→P.18～25

1 洗濯物を仕分ける前処理する

2 ドア開ボタンを押しドアを開けて、ドラムに入れる

洗濯物にあったコースを設定する

コースについては

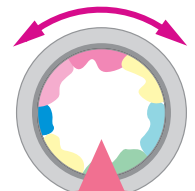
→P.19

1 電源を入れる

2 コース・運転内容を設定する

3 運転をスタートする

●ドアが閉まっていることを確認してからボタンを押してください。（本体の故障の原因になります）

洗濯物の量を計測する

(計測しないコースもあります)

計測中表示

30秒～2分間ドラムを回転して計測します

洗剤量を表示

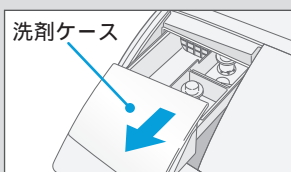
残時間を表示

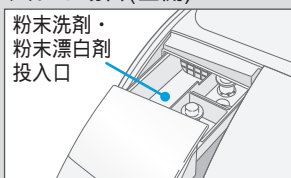
●洗濯物の量に合わせて設定時間が変わる場合があります。

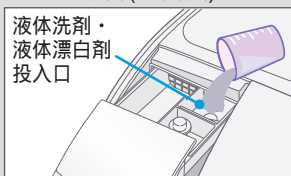
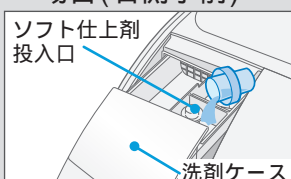
●約1分後に給水が始まります。
コースボタン(点滅)を押すと、すぐに給水を開始します。

洗剤・ソフト仕上剤などを入れる

洗剤や仕上剤の入れかたは

1 洗剤ケースを開ける

2 洗剤を入れる

粉末洗剤・粉末漂白剤を入れる場合(左側)

液体洗剤・液体漂白剤を入れる場合(右側奥)

液体洗剤・
液体漂白剤
投入口

3 ソフト仕上剤を入れる場合(右側手前)

4 洗剤ケースを閉める

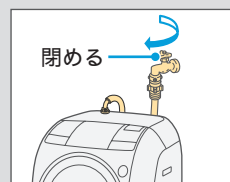
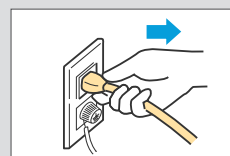
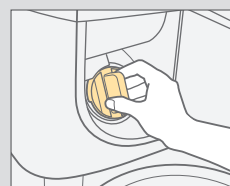
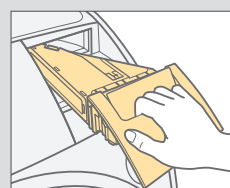
●運転中にドアを開けたいときは P.36、37

設定内容を自動運転する

※実際の脱水時間は、脱水設定時間より長くなることがあります。

●洗剤を溶かす

片づけをする

1 水栓を閉める

2 電源プラグを抜く

お手入れをする

糸くずフィルター P.70

乾燥フィルター P.74

洗濯や乾燥ができないもの

●取扱絵表示および説明書を確認してください。

次の物は洗濯も乾燥もできません

■縮み、型くずれ、変色、損傷、風合い劣化などを防ぐために

●皮革・毛皮・羽製品、およびその装飾品付き製品

●レーヨン、キュプラおよびその混紡品
・縮んだり、型くずれしたり、変色する場合があります。

●絹製品
・縮んだり、型くずれしたり、変色する場合があります。

●和服、和装小物製品

●コーティング加工、樹脂加工、エンボス加工をした製品

●ベルベットなどのパイル地製品

●ネクタイ、スーツ、コート
・縮んだり、型くずれする場合があります。

※「消臭除菌」コースは使用できます。→ P.52

●洗濯絵表示（ドライ セキユ系）のあるものや、取扱絵表示がないもの、素材表示がないもの

●毛100%や毛足10mm以上の毛布、カーペットカバー

●強くよじった糸(強撚糸)を使用した製品(ウール・ちりめんなど)

■脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために

●防水性製品 → P.12
・洗濯物が片寄りやすく、本体の故障、洗濯物の破れの原因になります。

●裏面にゴムが付いているマット類、厚手または毛足の長いマット類(玄関マット、カーペット、ラグマット、敷物など)
・洗濯物が片寄りやすく、本体の故障の原因になる恐れがあります。

●ペットの毛が多量に付着したもの
※排水口の詰まりの原因になります。

●市販の洗濯補助具(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)

●座布団や枕、クッションなど

●靴
※「静止乾燥」コースは使用できます。→ P.50

次の物は乾燥できません

■縮み、シワ付き、変色、損傷、風合い劣化などを防ぐために

●ゴムやウレタンなどを使用した製品
※商品の取り扱い表示に従ってください。

●ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど

●縮みやすいもの

※●タイツ、レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品：新合織(超極細繊維)

※●ウールなどの獣毛およびその混紡製品

※●洗濯絵表示（ドライ）のあるもの

※洗濯物の素材によっては静止乾燥で乾燥できるものもあります。→ P.50

※●つり干し表示 のあるもの

●しぼり禁止、ヨワク表示のあるもの

●「タンブラー乾燥はお避けください」などの表示があるもの

●濃い色のプリントもの

●アイロン禁止、低温表示のあるもの

■乾燥フィルター目詰まりなどの故障を防ぐために

●のり付けしたもの

■自然発火や引火を防ぐために

●油の付着したもの

洗濯や乾燥ができるものとおすすめコース

こんなときに			こんな洗濯物に	おすすめコース
普段の洗濯物に			パジャマ 肌着 など	標　準 →P.39、41
汚れが多いときや 厚手の洗濯物に			靴下 トレーナー など	念入り →P.39、41
自分でコースを造りたい ときに			ワイシャツ 毛布 など	手造り →P.56
軽い汚れを短時間で 洗濯・乾燥したいときに			ハンカチ エプロン など	おいそぎ →P.39
静かに運転したい ときに			肌着 パジャマ など	ナイト →P.39、41
タオルなどを風合いよく 仕上げたいときに			タオル バスタオル など	柔らか →P.39
毛布などの洗濯・乾燥に			アクリル毛布 掛け布団 など	毛布 →P.42
ドライマーク付き衣類を 洗濯するときに			スカート セーター など	ドライ →P.46
熱に弱い洗濯物(化繊の 靴下、ランジェリーなど) の乾燥に			靴下 ランジェリー など	低温乾燥 →P.39、41
ドライマークの付いた 衣類や、スニーカー などの乾燥に			セーター スニーカー など	静止乾燥 →P.50
シワの気にならない 洗濯物の洗濯・乾燥に			タオル ジャージ など	たっぷり(7kg) →P.39、41

上手なお洗濯のポイント

洗濯の準備をするときは

糸くずが気になるものは ネットに入れる・分けて洗う

●コーデュロイ（起毛素材の衣類）や濃い色の衣類、ストッキングなど、糸くずの付着が気になる衣類は、市販の「糸くず防止用洗濯ネット」に入れて洗ってください。
●一緒に洗う場合には、「お湯取」や「注水すすぎ」、「すすぎ3回」、「すすぎ4回」を使用してください。

デリケートな洗濯物や小物類は ネットに入れる

●ワイヤー入りブラジャーは、市販の「ブラジャー専用ネット」に入れてください。

●靴下やハンカチなどの小物は、市販の「洗濯ネット」に入れてください。運転中に洗濯物がドアの内側とドアパッキンの間に挟まるのを防ぐためです。

色落ちしやすいものは 分けて洗う

●著しく色落ちする洗濯物は分けて、同類の洗濯物を2～3枚まとめて洗ってください。

（1枚の場合、洗濯物が片寄りやすく脱水ができなくなることがあるため、色移りの気にならない洗濯物と一緒に洗ってください）

大きなゴミ、泥や砂、髪の毛、ペットの毛は取り除く

●排水経路や乾燥経路にゴミや異物が詰まり、故障の原因になります。

硬貨やヘアピンなどは取り除く（ポケットの中も忘れずに）

●洗濯物を傷めたり、故障の原因になります。

ひもは結んで、ファスナーは閉める

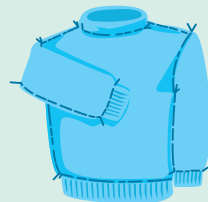
●ファスナーなどによる洗濯物の傷みや、本体の故障を防ぐためです。

しみは早めに処理しておく

●しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、洗濯前に部分洗い洗剤などで処理しておくと、より効果的です。

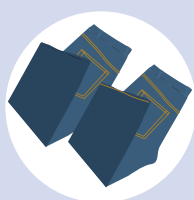
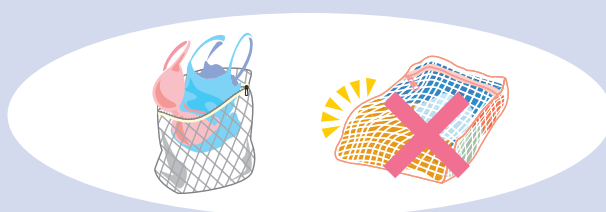
毛玉や糸くずが気になるものは 裏返す・分けて洗う

●セーターなど糸くずが気になるものは裏返してください。

●気になるものは、タオル、バスタオルとは分けて洗ってください。

スムーズに脱水するには

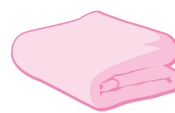
洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなり、水を多めに使用します。また、脱水中に振動が大きくなり、運転が途中で止まる場合があります。下記のことにご注意ください。

●タオルケットやジーンズなど厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は、**一つだけでは洗濯しないでください。**

●厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を洗うときは、**2、3枚一緒に洗うか、ほかの洗濯物と一緒に洗ってください。**

●**洗濯ネットは、デリケートな洗濯物**（ランジェリー、ブラジャー、ストッキングなど）**や小物**（靴下、ハンカチなど）**だけに使用してください。** ➔P.20、23
詰め込み過ぎると、スムーズに脱水できない場合があります。

●**脱水立ち上がり具合の調節を、スムーズモードに設定してください。** ➔P.68

洗濯物の重さの目安

ブリーフ
(綿100%　約50g)

長袖アンダーシャツ
(綿100%　約150g)

バスタオル
(綿100%　約300g)

靴下
(綿100%　約50g)

ブラウス
(混紡　約200g)

パジャマ(上・下)
(綿100%　約500g)

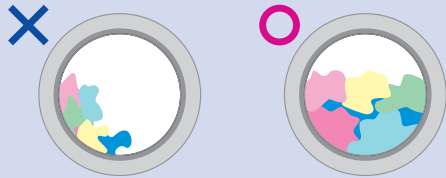
タオル
(綿100%　約70g)

ワイシャツ
(混紡　約200g)

シーツ
(綿100%　約500g)

上手なお洗濯のポイント（続き）

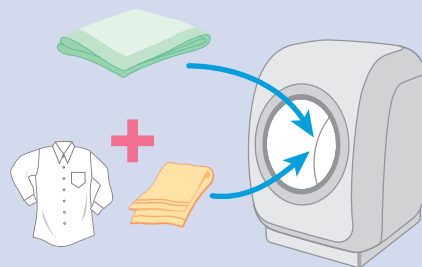
ドラムへの入れかた

■洗濯物は一つずつ広げ、一方に片寄らないように入れる

■洗濯物をバランスリングよりも奥に入れる

●洗濯物がドアとドアパッキンの間に挟まり、洗濯物が破れたり、ドアパッキンが破損する場合があります。
小物類はドラムの奥側に入れてから、残りの洗濯物を入れて運転してください。

●お洗濯キャップ(別売り)のご使用をおすすめします。

■大物(シーツ、タオルケットなど)や厚手の洗濯物(ジーンズ、柔道着、剣道着など)、少量の洗濯物、マット類は、ほかの洗濯物と一緒に洗う

●洗濯物が片寄りやすいため、振動が大きくなり、脱水ができなくなることがあります。➔P.76

■乾燥時に洗濯物が極端に少ないとき(約1kg以下)は、乾いたタオルなどを一緒に入れる

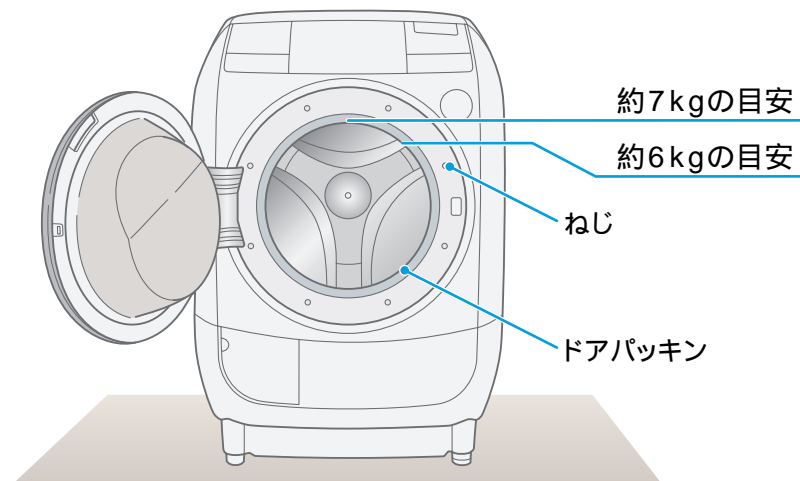
●洗濯物が極端に少ないときは、乾きが足りなくなることがあります。乾いたタオルなどを一緒に入れると乾きムラが少なくなります。

■洗濯物を入れ過ぎない

●洗濯物がドラムからはみ出して破れたり、ドアパッキンや周囲のプラスチック部品の破損の原因になります。

●乾燥時間が長くなったり、洗いムラや乾燥ムラになることがあります。

洗濯物をドラムに入れたときの目安

●約7kgの容量の目安は、ドアパッキン内周の上面になります。
●約6kgの容量の目安は、ドアパッキン内周の上面と、下図のねじとの中間になります。

洗濯するときは

洗濯物のゴワツキが気になるとき

タオルなどはパイルが寝て、ゴワつくことがあります。

●ソフト仕上剤を使用する

●「柔らか」コースで洗濯する ➔P.39

●乾いたあとにゴワツキが気になる洗濯物は、乾燥「標準」コースでタイマー30分の運転を追加する

しっかりすすぎたいときは

●すすぎ回数を増やす ➔P.57

●「注水すすぎ」で運転する ➔P.57

●「お湯取」設定で運転する ➔P.32

●洗剤を少なめにする ➔P.26、27

色移り・黒ずみを防ぐには

●色落ちしやすいものは分けて洗ってください。

●洗剤やソフト仕上剤は適量を入れてください。

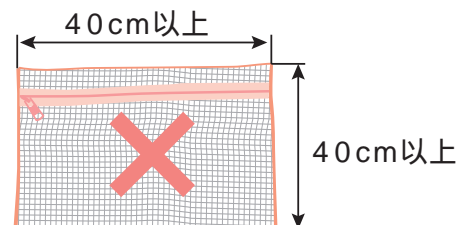
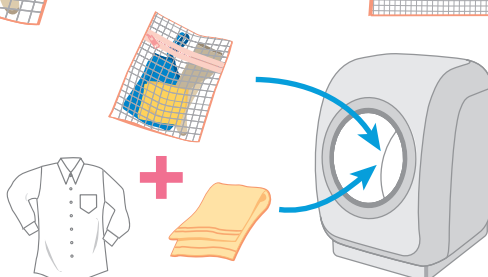
※洗剤が少なかったり、ソフト仕上剤を入れ過ぎたりすると、黒ずみの原因になります。

※液体洗剤を使用すると、黒ずみの原因になります。
粉末洗剤をお試しください。

洗濯ネットを使うときのお願い

●ネットには洗濯物を詰め込み過ぎないでください。

●ネットのファスナーはきちんと閉めてください。

●一辺が40cm以上の大きなネットは使用しないでください。異常振動の原因になったり、洗濯物が片寄り、運転できないことがあります。

●洗濯物を入れたネットだけで運転しないでください。ほかの洗濯物を追加してください。

乾燥の仕上がりを良くするポイント

洗濯物の種類によって、乾燥運転のコースを使い分ける

■シワになりにくい普段の洗濯物

●トレーナー
●ジャージ
●タオル類
●ブリーフなど

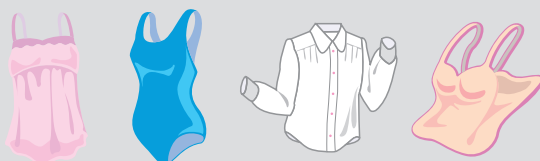
→ 標準コース

■シワになりやすい洗濯物

●綿シャツなどの長い形状の洗濯物
（特に薄手の綿シャツ）
●シーツ類などの大物
●パジャマ、ハンカチ、Tシャツ
●ジーンズなどの硬く厚い洗濯物
●綿パンなど
●ブラウスなど

→ 標準コース
タイマー運転
「３０分」

■熱に弱い洗濯物

●キャミソール、水着
●化繊１００％のブラウス、
下着など

→ 低温乾燥
コース

■乾きにくい厚手の洗濯物

●厚手のトレーナー
●バスタオルなど

→ 念入りコース

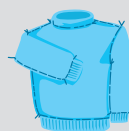
ちょっとアドバイス

●シワになりやすい洗濯物と、シワになりにくい洗濯物をまとめて洗濯～乾燥をするときは、洗▸乾の「標準」コースで、乾燥のタイマー運転「30分」を選んで運転終了後、シワになりやすい洗濯物を取り出し、すぐにつり干し乾燥してください。
残った洗濯物は、乾燥の「標準」コースで再乾燥してください。

●乾燥運転終了後に、長時間洗濯物を入れたままにしておくと、ふんわり感がなくなってしまったり、シワがついてしまいますので、運転終了後洗濯物をすぐに取り出すか、ふんわりガードを設定してください。→ P.67

毛玉や静電気を少なくするには

●毛玉の気になる洗濯物は、裏返しにしてください。

●「洗▸乾」運転のときは、ソフト仕上剤をご使用ください。「乾燥」運転のときは、市販の静電気防止用シートをご使用ください。

「洗▸乾」運転は
ソフト仕上剤
で

「乾燥」運転は
静電気防止用
シートで

シワを少なくするには

●洗濯物には、乾燥でシワがつきやすいものがあります。これは、どのような乾燥機でも同じで、ある程度のシワは避けられませんが、本機の場合、従来の乾燥機に比べると洗濯物の種類や形状によっては、シワになりやすいものがあります。

●綿のワイシャツなど長い形状の洗濯物は、洗▶乾の標準コース「自動」で乾燥した場合、シワが多くなります。

洗▶乾の標準コース「自動」の仕上がり具合

●脱水運転後、一度洗濯物を取り出して、脱水じわを伸ばしてから乾燥すると、シワを少なくすることができます。

洗▶乾「標準」コース
(乾燥のタイマー運転「30分」設定)

洗濯後、約30分乾燥するので、そでなどの脱水シワを抑えられます。終了後は、すぐにつり干ししてください。

乾燥「標準」コース
(洗濯物：2kg以下)

洗濯物の量を減らすとシワを少なくすることができます。

乾きムラを少なくするには

●乾き具合を「強め」に設定してください。 ➔ P.69
●「念入り」コースで運転してください。
●洗濯物の量を少なめ(4kg以下)にしてください。
●厚手の洗濯物と、薄手の洗濯物は分けて乾燥してください。
●厚手の洗濯物は乾きムラが発生することがあります。乾燥の「標準」コースでもう一度乾燥してください。

乾き具合を「強め」に設定する

洗濯物の量を少なめに(4kg以下)

厚手と薄手の洗濯物は分けて乾燥

乾燥の「標準」コースでもう一度

縮みが気になるとき

●熱に弱い洗濯物(化繊の靴下、ランジェリーなど)は「低温乾燥」コースをご使用ください。
●ドライマーク付きの洗濯物(ウールのセーター、スカートなど)は「静止乾燥」コースをご使用ください。
●天日乾燥を併用してください。
(天日乾燥をしたあと、仕上に乾燥を行う)

「低温乾燥」コースで

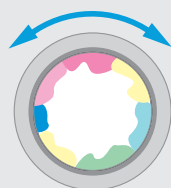
「静止乾燥」コースで

天日乾燥との併用がおすすめ

洗剤や仕上剤の準備と入れかた

洗濯量の計測と洗剤量表示

1 **洗濯物を入れて希望のコースを設定し、（スタート一時停止）を押すと…**

ドラムが回転し、洗濯物の量を計測する

計測中表示

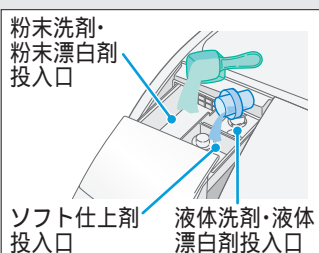
洗剤量(目安)を表示する

約8秒後、残時間(目安)に変わる

表示例：1時間30分

あと約 予約 30 分 時間後

表示例：30分

2 **洗剤ケースを引き出し、右表を参考に洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れる**

●洗剤量の表示から約1分後に給水が始まります。
点滅しているコースボタン(洗濯、洗・乾)を押すと、すぐに給水を開始します。

⚠警告

●下記の洗剤は使用しない
洗剤によっては、泡による弊害(水漏れや感電)が起こります。「UVカット」「UVカット美白系」「ケアベール」は泡立ちが良過ぎるため、ご使用できません。
(2010年5月時点)

洗濯量(目安)	洗剤量目安表示
9kg	(1.0杯) 1.0
6kg	(0.8杯) 0.8
4kg	(0.6杯) 0.6
1kg	(0.3杯) 0.3

●ドラム内に3L以上の水があるときや、「ドライ」「毛布」「槽洗浄」「槽乾燥」コースのときには、洗濯量の検知と洗剤量(目安)は表示しません。

ご注意

●「槽洗浄」コース以外では、塩素系漂白剤は使用しないでください。本体の故障の原因になります。

洗濯量について

●表の洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗える量が変わります。
汚れ落ちをよくするには、6kg以下の量をおすすめします。
●「洗▶乾」「乾燥」運転での定格容量は6kg以下です。(「たっぷり」コースでは7kg以下)

洗濯量と洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤量

●洗剤は洗剤量目安表示に従って投入してください。

合成洗剤					液体石けん(天然油脂)	ソフト仕上剤			漂白剤(酸素系)
粉末		液体			液体	濃縮		普通	
水30Lあたり		水30Lあたり			水30Lあたり	水30Lあたり			水30Lあたり
20g	25g	10mL	20mL	25mL	35mL	7mL	10mL	20mL	40mL
アタック トップ 部屋干しトップ 消臭ブルーダイヤ	アタック ALL in ニュービーズ	アタック Neo(ネオ) トップ NANOX(ナノックス)	アリエール イオンパワージェル リキッドトップ	液体ふんわりニュービーズ アタック バイオジェル 香りつづくトップ	液体石けん(ミヨシ) 衣類の石けん(ミヨシ)	ハミング(濃縮タイプ) ふんわりソフラン 防臭柔軟剤レノア	ハミングフレア しわスッキリソフラン 香りとデオドラントのソフラン	ハミング ソフランS	手間なしブライト ワイドハイター
44g	55g	22 mL	44 mL	55 mL	40mL	15mL	22mL	44mL	40mL
37g	46g	19 mL	37 mL	46 mL	35mL	13mL	19mL	37mL	30mL
27g	34g	14 mL	27 mL	34 mL	30mL	10mL	14mL	27mL	25mL
17g	21g	9 mL	17 mL	21 mL	25mL	5mL	9mL	17mL	20mL

洗剤量について

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し○○g)が表示されていないものもあります。
また、洗剤の種類により、スプーン1杯の洗剤量が異なりますので、洗剤容器に記載されている「ドラム式の使用量の目安」を参考にしてください。
なお、洗濯機とドラム式の使用量は異なりますのでご注意ください。

●タブレット、シート、キューブタイプの洗剤は、よく溶かしてからドラムに入れて使用してください。

●ボールド、アリエールなどの泡立ちのよい洗剤は、水30Lあたり20gの洗剤の使用量に合わせて、少なめにしてください。

※洗剤などの商品名は、2010年5月時点のものを掲載しています。

洗剤や仕上剤の準備と入れかた(続き)

洗剤～ソフト仕上剤投入の流れ

これっきりボタン スタート 一時停止 を押す

洗剤量表示

洗剤投入

粉末合成洗剤・液体合成洗剤

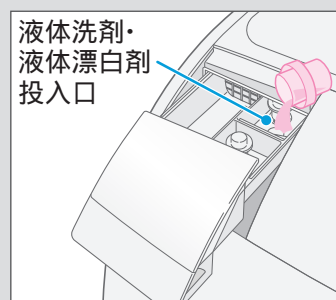
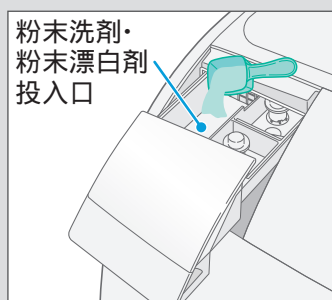
1 洗剤ケースを引き出す

カバーを持って引き出さないでください。

●洗剤ケース内に水が残りますので、ゆっくり引き出してください。

2 洗剤を入れる

【粉末洗剤を使用する場合】左側に入れる

【液体洗剤を使用する場合】右側奥に入れる

⚠警告

●粉石けん(天然油脂)は使用しない

本体の配管経路が詰まり、故障、水漏れの原因になります。

●洗剤を入れ過ぎない

洗剤の種類により、スプーン1杯の洗剤量が異なりますので、お使いの洗剤容器に記載してある「ドラム式の使用量の目安」を参考にしてください。

運転時間が長くなったり、すすぎや汚れ落ちが悪くなったり、黒ずみ、故障や水漏れ、感電の原因になります。

●洗剤ケースに固まったままの洗剤を入れない

細かく砕いてから入れてください。水漏れの原因になります。

ご注意

●洗剤ケースがぬれていると、洗剤がこびりつくことがありますので、洗剤を入れる前に乾いた布でよくふいてください。

●給水する前に洗剤を入れないと、洗剤ケースに洗剤が溶け残る場合があります。

●液体洗剤と液体漂白剤を同時に使用するときは、入れ過ぎに注意してください。サイホン現象により流れてしまう場合があります。

●タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤をご使用になるときは、よく溶かしてから直接ドラム内に入れてください。ドラムに入れるときは、洗剤量表示後、一時停止を押して、ドアを開けて入れます。

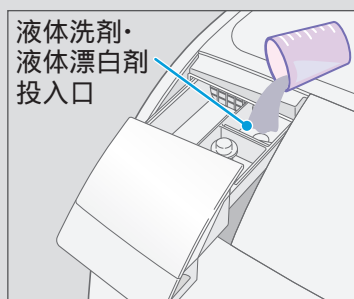
●液体洗剤、ソフト仕上剤の投入口は、サイホン現象により水を排出する構造のため水が残ります。内部の結露や仕上剤のこびりつきによっては、残水量が増えます。気になる場合は、水を捨てるか、乾いた布でふき取る、またはお手入れしてください。➔P.72

約1分後に給水開始

酸素系漂白剤投入 → ソフト仕上剤投入

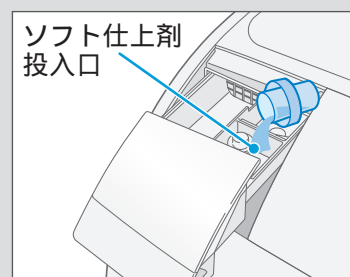
酸素系漂白剤

●洗剤を入れたあとに

液体漂白剤を右側奥に入れる

■粉末漂白剤

粉末合成洗剤と一緒に左側に入れてください。

ソフト仕上剤

1 ソフト仕上剤を右側手前に入れる

2 洗剤ケースを閉める

ご注意

- ●「槽洗浄」コース以外では、塩素系漂白剤は使用しないでください。本体の故障の原因になります。
- ●使用量および使いかたについては、酸素系漂白剤の表示に従ってください。
- ●液体漂白剤は直接洗濯物にかけないでください。変色、布破れの原因になります。

ご注意

- ●ソフト仕上剤投入口には洗剤を入れないでください。(故障の原因になります)
- ●ソフト仕上剤を入れたまま長時間(12時間以上)放置しないでください。固まってしまう場合があります。
- ●ソフト仕上剤投入口に仕上剤がこびりつくことがあります。ケースを取り外して掃除してください。➔P.72
- ●ソフト仕上剤を入れ過ぎないでください。(最大60mLまで)流れ出して洗濯物に直接かかり、変色したり、黒ずみの原因になります。
- ●洗剤やソフト仕上剤で、香りの強いものや粘性の高いもの、天然油脂を使用した洗剤を使用すると、においが気になる場合があります。
そのときは洗剤量を減らすか、「槽洗浄」コースを運転してください。
- ●液体洗剤やソフト仕上剤を投入するときに、キャップ上部に振りかけると、液体洗剤やソフト仕上剤がキャップ上部に溶け残る場合があります。キャップを避けて投入してください。
- ●洗剤ケースは、ゆっくりと開閉してください。
急いで開閉すると、洗剤ケース内の水・洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤がこぼれる場合があります。
また、液体洗剤がソフト仕上剤投入口へこぼれた場合、サイホン作用が働かず、ソフト仕上剤が残ってしまう原因になります。
- ●洗剤ケース収納部周辺は、定期的(1回/週)に洗剤ケースを取り出して掃除してください。液体洗剤、ソフト仕上剤、漂白剤がついたまま放置すると、本体の破損の原因となり、けがをする恐れがあります。➔P.72
- ●ドア裏側の金属部、本体外側のプラスチック部に、ソフト仕上剤、液体洗剤、漂白剤がついた場合は、湿った柔らかい布ですぐにふき取ってください。
本体のさびの発生やプラスチック部破損の原因となり、けがをする恐れがあります。
- ●「防臭柔軟剤レノア」は薄めずに使用してください。固まったり、洗濯物のしみの原因になる場合があります。

洗剤や仕上剤の準備と入れかた(続き)

洗濯のりの使いかた

洗濯のりについて

化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAc）と表示されているものに限ります。

●上記以外の洗濯のりは、故障の原因となる恐れがありますので、成分表示をご確認ください。
※PVA(ポリビニルアルコール)は使用しないでください。
洗濯物に吸着しにくくなり、十分なのり付けができなくなる場合があります。

洗濯のりの量

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。
ドラム式は、水の使用量が少ないため、若干硬めに仕上がる場合があります。
気になる場合は、少なめに入れてください。

のり付けできる洗濯量

3kg以下（洗濯物の重さの目安 ➔ P.21）

のり付け運転

●のり付けした洗濯物は、乾燥しないでください。
乾燥フィルターが目詰まりし、故障の原因になります。

1. **洗濯のりを1L程度の水で薄め、ドラムに直接入れる**
2. **(入) を押し、電源を入れ、(洗濯) を押し、「標準」コースを選ぶ**
3. **「洗い6分」、「脱水1分」を設定する**
4. **のり付けする洗濯物(3kg以内)をドラムに入れ、ドアを閉める**
5. **(スタート 一時停止) を押し、運転する**

のり付けしたあとは：ドラムにのりが残るので、洗い流してください。

1. **(入) を押し、電源を入れる**
2. **(洗濯) を押し、「ドライ」を選び、ドアを閉める**
3. **(スタート 一時停止) を押し、運転する**

ご注意 ●洗剤、洗濯物は入れないでください。

風呂水を使う

●**お湯取運転する場合は、水栓を開けてください。**
風呂水を吸水するためには、運転の初めに風呂水ポンプ内への呼び水給水(一定量の水道水をためること)が必要です。

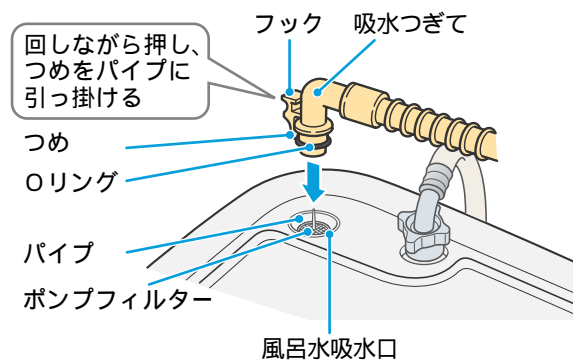
(お湯取運転を始める前に) お湯取ホースをセットする

別冊「据付説明書」に従い、長さを調節したお湯取ホースをご使用ください。

1 風呂水吸水口のシールを取る

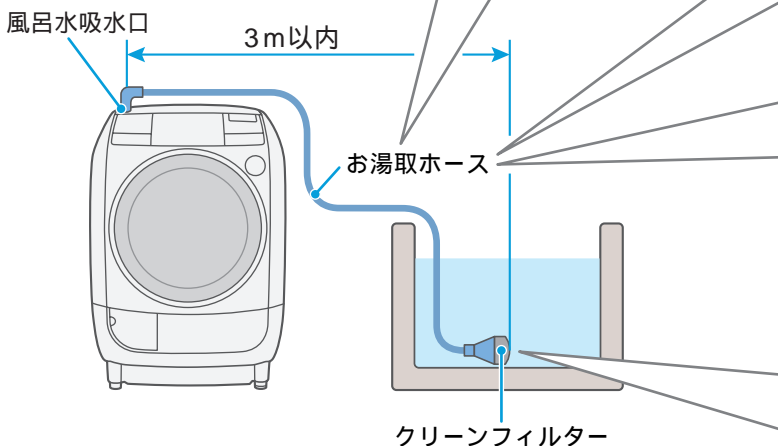
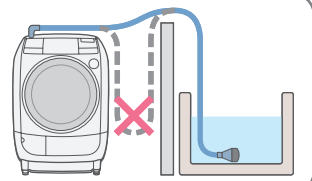
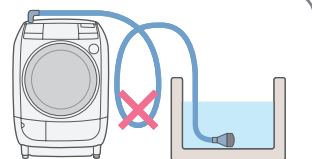
●一度はがしたシールは、風呂水吸水口に再度はり付ける必要はありません。

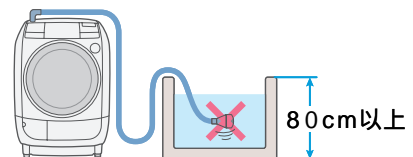
2 お湯取ホースの吸水つぎてを、風呂水吸水口に取り付ける

●吸水つぎてのつめをパイプに引っ掛け、抜けないことを確認してください。
●入りにくい場合は、Oリングに少し水をつけ、回しながら押してください。
●Oリングを外したり、傷つけたりしないでください。外すと空気が入り込み、吸水できなくなります。
●風呂水吸水口のポンプフィルターを中に押し込まないように注意してください。

3 クリーンフィルターを浴槽に入れる

お湯取ホースセット時のご注意

■**お湯取運転を始める前に、お湯取ホースが正しくセットされているかを確認してください。**
正しくセットされていないと、風呂水吸水できなくなったり、水漏れの原因になる場合があります。

お湯取ホースはたるみをもたせて浴槽に入れる
●付属品のお湯取ホースは約4mです。
風呂水吸水口からクリーンフィルターまでの距離が3m以内になるように設置してください。

高い壁を越えるときは、たるみをなくす

お湯取ホースは巻いたまま使わない

クリーンフィルターが浮き上がらないようにする

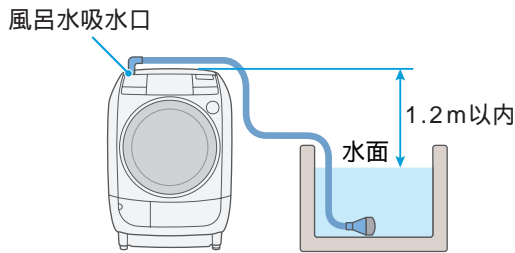
●浴槽の高さが床面から80cm以上の場合は、垂れ下がったお湯取ホースの重みで、クリーンフィルターが浮き上がりやすくなります。おもりなどで浮き上がらないようにしてください。

ご注意 **お湯取ホースを傷付けないでください。**
●浴室などのドアで挟み込まないでください。
●無理な力をかけないでください。
●金属部分とのこすれに注意してください。

風呂水を使う(続き)

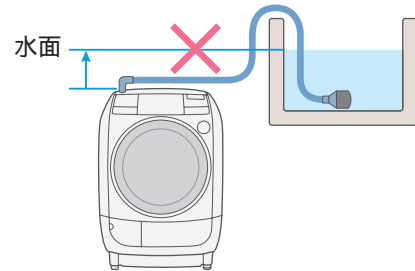
浴槽内の風呂水水位のご注意

■**次のような場合は、お湯取運転できません。**

浴槽内の風呂水水位が低い場合

●風呂水吸水口から浴槽水面までの高さは、1.2m以内にしてください。
水位が低いと風呂水吸水できない場合があります。

風呂水吸水口
1.2m以内
水面

浴槽の水面より、風呂水吸水口が低い場所では使用しない

●サイホン現象により、ポンプの運転が終了しても吸水が止まらず、水漏れの原因になります。

お湯取運転を設定する

1 コースを選ぶ

2 お湯取 を押し、風呂水を使う行程のランプを点灯させる

お好みに合わせ、お湯取の設定をしてください。

押し回数	パネルの表示	洗い	すすぎ1	すすぎ2	内容
1回押す	洗い すすぎ1 すすぎ2	お湯取	お湯取	お湯取	「洗い」から「すすぎ2」までお湯取します。
2回押す	洗い すすぎ1 すすぎ2	お湯取	お湯取	水道水	「洗い」と「すすぎ1」をお湯取します。
3回押す	洗い すすぎ1 すすぎ2	お湯取	水道水	水道水	「洗い」のみお湯取します。
4回押す	洗い すすぎ1 すすぎ2	水道水	水道水	水道水	お湯取しません。

●**お湯取行程設定後、スタート 一時停止 を押すと設定内容が記憶され、次回運転時も同じ行程でお湯取運転します。**

●**お湯取設定の内容を記憶するかしないかを切り替えることができます。** → P.69

ご注意

●洗い行程を水道水に設定した場合は、すすぎ1・すすぎ2のみお湯取に設定することはできません。
●洗濯の「ドライ」コース、「乾燥」運転、「消臭除菌」「槽乾燥」コースは、お湯取設定できません。
●すすぎ3回目と4回目は、お湯取設定できません。
●洗いやすすぎの給水中に一時停止してお湯取ボタンを押すと、風呂水を使う行程が変えられます。
●お湯取設定時のすすぎは、残り湯をたっぷり使用するため、注水すすぎになります。
すすぎ行程時に「注水」ランプが点灯します。
●ドラムに3L以上の水が入った状態からスタートすると、洗い行程の「お湯取」を設定しても吸水しない場合があります。

お湯取運転時の動作について

お湯取運転時は、以下の動作にご注意ください

いずれの行程でお湯取設定した場合でも、洗剤溶かし行程の途中までは水道水を給水します。

●風呂水を吸水するため、風呂水ポンプ内への呼び水などに給水(一定量の水道水をためること)が必要です。

風呂水吸水開始までに1～3分かかります。

●風呂水ポンプの運転開始後、風呂水を吸い上げ始めるまでに1～3分かかります。
ホース内の空気を抜くために必要な時間です。
お湯取運転スタート後、すぐに風呂水吸水が始まらなくても、異常ではありません。

風呂水吸水開始後も、水道水を給水する場合があります。

●風呂水吸水中に風呂水ポンプを停止し、水道水を給水する場合があります。
風呂水吸水性能を上げるため、2分ごとに7秒間水道水を給水します。(2回まで)

風呂水吸水できない場合は、10分後に自動で水道水給水へ切り替わります。

●正しく風呂水吸水できない場合や、途中で風呂水がなくなった場合は、風呂水ポンプが動作してから約10分後に自動で水道水給水へ切り替わります。
その場合、切り替えに要する時間の分だけ、運転時間が長くなります。
●水道水へ切り替えた以降の運転は、すべて水道水を給水します。
●自動切り替えを待たずに、手動で水道水給水へ切り替えることもできます。
風呂水吸水中に水道水給水へ切り替えるときは、

を押し、一時停止する

を押し、お湯取行程ランプをすべて消す

を押し、再スタートする

再スタートした時点から水道水給水に切り替わり、運転を継続します。

ご注意

●風呂水の吸水状態により、水道水運転よりも運転時間が長くなる場合があります。
●「洗濯」運転で風呂水を使った場合、洗濯終了時に乾燥フィルターが湿っていることがありますが異常ではありません。気になる場合は、乾燥フィルターを取り外して、自然乾燥させてください。
●風呂水ポンプが運転を開始したあと、お湯取ホース内の空気を抜くため、音が大きくなることがあります。
●入浴剤の入った風呂水を使うときは、以下にご注意ください。
・洗濯物への色移りや変色を防ぐため、入浴剤の注意書きに従ってください。
・発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤の入った風呂水は、吸水できない場合があるので使用しないでください。

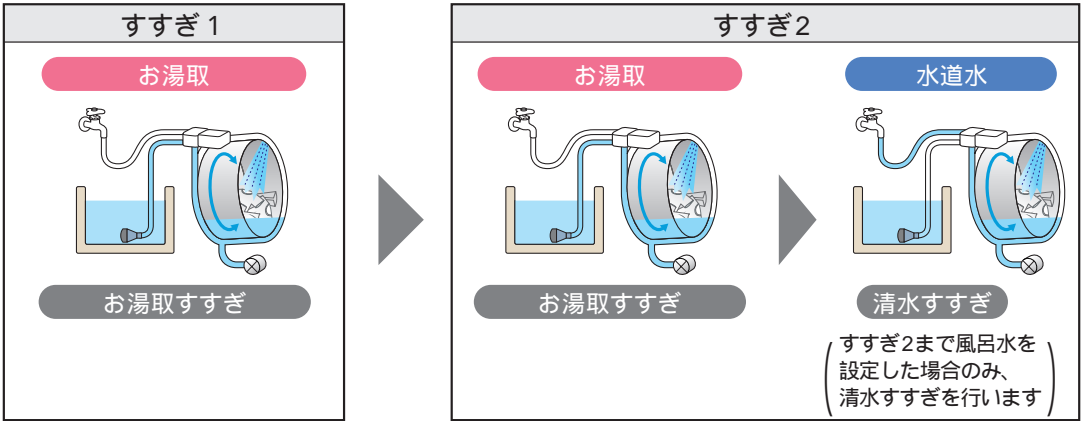
風呂水を使う(続き)

清水すすぎについて

最終すすぎをお湯取で行った場合、すすぎの最後に自動で水道水すすぎを追加してすっきり仕上げます。

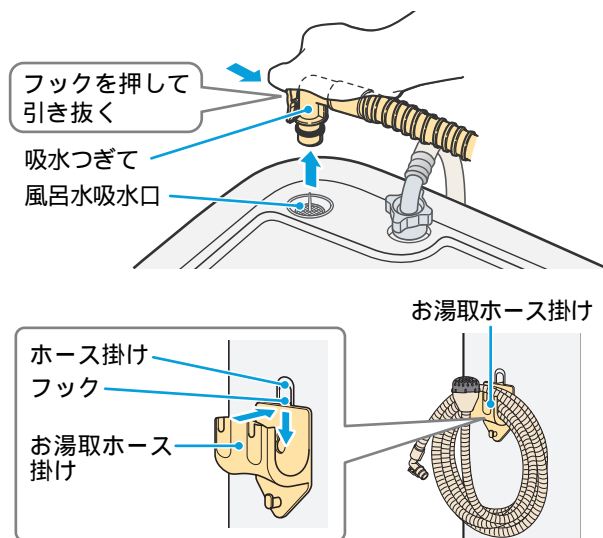
●清水すすぎは、工場出荷時は設定されていません。
清水すすぎを使用する場合は、設定を変更してください。➔ P.66
●清水すすぎに使用する水道水は約6Lです。
●最終すすぎに水道水を設定した場合は、清水すすぎは行いません。
例：すすぎ2回設定のとき、すすぎ2回目を水道水(お湯取なし)に設定した場合は、清水すすぎを追加しません。
●すすぎ3回目は、お湯取設定できません。

	お湯取設定	洗い	すすぎ1(1回目)	すすぎ2(2回目)
すすぎ2回設定のとき	洗い～すすぎ2回目までお湯取	お湯取	お湯取	お湯取＋清水すすぎ
	洗い～すすぎ1回目までお湯取	お湯取	お湯取	水道水
すすぎ1回設定のとき	洗い～すすぎ1回目までお湯取	お湯取	お湯取＋清水すすぎ	すすぎ2の設定なし
	洗いのみお湯取	お湯取	水道水	すすぎ2の設定なし

【動作例】すすぎ2回設定で、「すすぎ1」「すすぎ2」を「お湯取」設定にした場合

（お湯取運転が終わったら） お湯取ホースを片づける

1 浴槽からクリーンフィルターを取り出す

2 吸水つぎてを、風呂水吸水口から取り外し、ホースの中の水を抜く

3 クリーンフィルター部を上向きにして、お湯取ホース掛けにかける

ご注意
●吸水つぎてを付けたまま、お湯取ホースを持ち上げないでください。
ホース内の残水がドラムに逆流して、洗濯物をぬらす恐れがあります。
●お湯取ホースやクリーンフィルター内の残水をしっかり排水してください。
残水があると、床面をぬらす恐れがあります。

ドアの開閉について

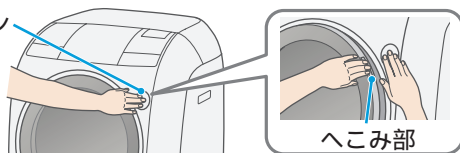
安全のため、運転が終了するまでドアが開かないようにロックされます。

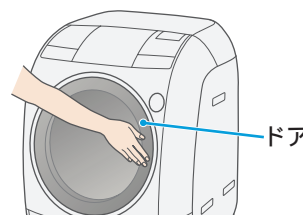
ご注意 ●ドアを確実に閉めてから「スタート」ボタンを押してください。
「スタート」ボタンを押してすぐにドアを閉めると、ドアを閉めることができなくなる恐れがあります。

ドアの開けかた・閉めかた

ドアの開けかた

「ドア開」ボタンを押して開けます。 が消灯していても、ドアが開かない場合は、「ドア開」ボタンを強く押しながら、ボタン近くのドア周囲(へこみ部分)を手前に引いて開けてください。

●ドアの周囲はドアパッキンで気密を確保しているため、はり付きによりドアが開きにくい場合があります。そのときはドア開ボタンの操作が重いため、しっかり押してください。

ドアの閉めかた

ドアの中央右側(右開きドアタイプの場合はドアの中央左側)を押して、確実に閉めてください。

運転中にドアを開けたいときは

●電源を入れたときや、一時停止ボタンを押しても が点灯しているときは、チャイルドロックが設定されていますので、 を3秒以上押して、チャイルドロックを解除してください。

洗濯時

ご注意 ●運転中にドアを開けるときは、ドアのガラスに付着した水や泡が床に垂れることがあります。
このようなときは、タオルなどで受けてください。

●洗濯運転中は、水位によってはドアロックが解除されません。
●「柔らか」コースの脱水時には、温風を洗濯物に吹き付けているため、冷却運転が終了するまではドアは開けられません。

1 スタート一時停止 **を押し、一時停止させる**

2 **が消灯したら、ドアを開けて洗濯物を入れる**
が点滅しているときは、ドアは開けられません。

3 **ドアを閉め、** **を押すと、再び運転が始まります**

乾燥時

●「高温」ランプ表示時は、内部が高温のため、冷めるまでドアは開けられません。

  を押すと、高温ランプが点滅して冷却運転に入る

2 **3～15分の冷却運転後に、ドアロックが解除される**

●乾燥運転中に一時停止した場合、経過時間によって、冷却運転後に電源が切れる場合があります。
(経過時間は、乾燥開始から15～40分で、コースや洗濯物の量によって異なります)
●ふんわりガード運転中は、一時停止ボタンを押すと、ドアロックが解除され、電源が切れます。
●洗▶乾運転の場合に一時停止をして、洗濯物を多量に(2kg以上)追加すると、洗濯物の乾きが不十分な場合がありますので、再度乾燥運転をしてください。

⚠注意

●乾燥中や乾燥終了後は、ドラムやドア周辺の金属部、本体右上部、洗濯物(ファスナーや金属ボタン)に触らない
やけどの原因になります。

ドアロックを解除するときは

電源が「切」のとき

●電源を「入」にします。

・運転中に電源を切ったり、停電があったりすると、ドアロックされたままになります。
・ドラム内部が高温の場合は、冷却運転終了後、ドアロックが解除されます。

洗濯中に一時停止したとき

●ドアが開けられる水位以上に、ドラム内に水が残っているときは、排水してからドアを開けてください。

1 一度 切 を押し、再び 入 を押す

2 洗濯 を押し、標準コースを選ぶ

3 脱水 を押す

4 スタート一時停止 を押し、排水する

5 ドラムが回り始めたら、スタート一時停止 を押し、一時停止させる

6 が消えたらドアを開ける

チャイルドロックについて

●子供が勝手にドアを開けたり、ドラム内に閉じ込められないようにするため、電源を切った状態や運転前、運転中に強制的にドアロックをして、ドアを開けられないようにすることができます。

1 入 を押し、電源を入れる

設定するとき

2 ドアを閉めて、チャイルドロック(3秒押し) を3秒以上押す

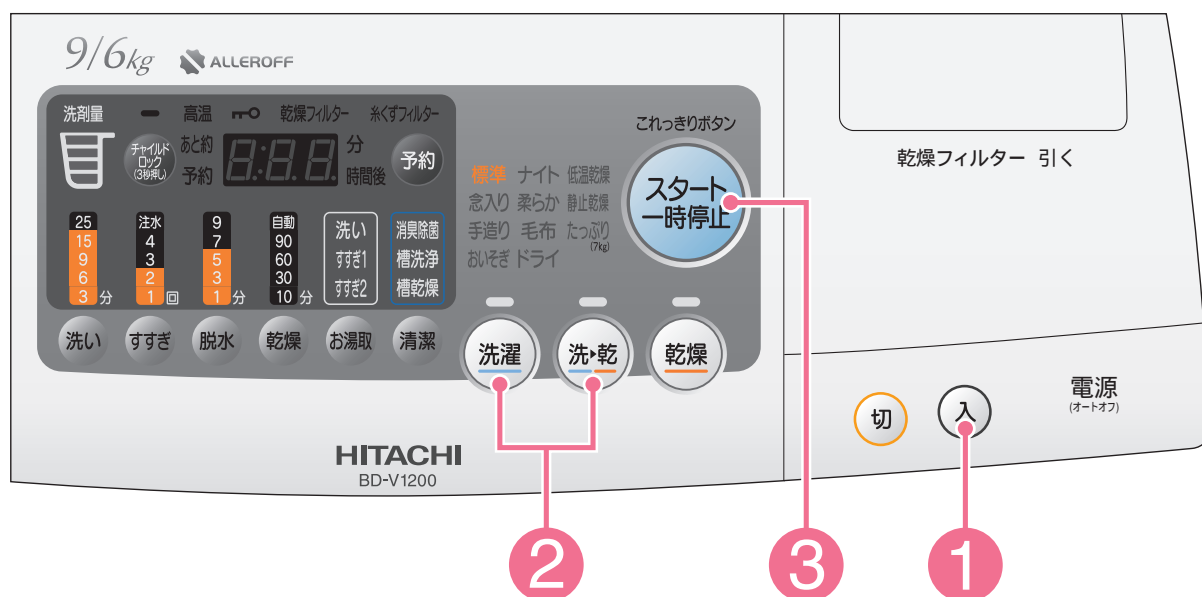
3 「ピッピッ」とブザーが鳴り、「カチャン」と音がしたら設定が完了し、ドアがロックされる

解除するとき

2 チャイルドロック(3秒押し) を3秒以上押す

3 「ピッ」とブザーが鳴り、「カチャン」と音がしたら設定が解除される

●設定内容は記憶されます。
●チャイルドロックが設定されたままで運転を終了して、電源がオートオフして切れていても、チャイルドロックは設定されたままになっており、ドアは開けられません。ドアを開けるには設定を解除してください。

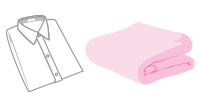
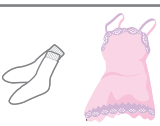
洗濯をする／洗濯〜乾燥をする

準備 **水栓を開ける**

1 **ドラムに洗濯物を入れてドアを閉め、**
(入) を押し、電源を入れる

2 **(洗濯) (洗・乾) 運転したいいずれかのボタンを押し、**
コースを選ぶ

ボタンを押すごとに選べるコースが点灯します。

3 **(スタート一時停止) を押す**

メロディが鳴って洗濯物の量を計測し、
30秒〜2分後に洗剤量(目安)を表示します。

4 **洗剤量(目安)に従って、**
洗剤、ソフト仕上剤、漂白剤を入れる
➔ P.26〜29

●洗剤量(目安)が表示されてから約1分後に給水が始まります。

■お湯取設定したいときは

を押し、「お湯取」したい行程のランプを点灯させる ➔ P.32

●「ドライ」コースは、お湯取設定できません。

■「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の設定を変えたいときは ➔ P.58、59、62〜65

●コースによっては、変えられない行程があります。

洗濯物のシワ・縮みが気になる場合は ➔ P.24、25

※運転中はドアがロックされます。運転中にドアを開けたいときは ➔ P.36、37

コースの使い分け

<table>
<tr><th>こんなときに</th><th>おすすめコース</th><th>運転できるコースと洗濯・乾燥容量
洗濯</th><th>運転できるコースと洗濯・乾燥容量
洗▸乾</th><th>お湯取設定
お湯取</th><th>おすすめ洗剤</th></tr>
<tr><td>普段の洗濯物に </td><td>標　準</td><td>9kg</td><td>6kg</td><td rowspan="7">設定できる</td><td rowspan="6">粉末合成洗剤
または
液体合成洗剤</td></tr>
<tr><td>汚れが多いときや厚手の洗濯物に </td><td>念入り</td><td>9kg</td><td>6kg</td></tr>
<tr><td>自分でコースを造りたいときに </td><td>手造り
➔P.56</td><td>9kg</td><td>6kg</td></tr>
<tr><td>軽い汚れを短時間で洗濯・乾燥したいときに </td><td>おいそぎ</td><td>4.5kg</td><td>2kg</td></tr>
<tr><td>静かに運転したいときに </td><td>ナイト</td><td>設定できない</td><td>4.5kg</td></tr>
<tr><td>タオルなどを風合いよく仕上げたいときに </td><td>柔らか</td><td>4.5kg</td><td>設定できない</td></tr>
<tr><td>毛布などの洗濯・乾燥に </td><td>毛布
➔P.42</td><td>4.7kg
(掛け布団は1kg)</td><td>3kg</td><td>液体合成洗剤</td></tr>
<tr><td>ドライマーク付き衣類を洗濯するときに </td><td>ドライ
➔P.46</td><td>1.5kg</td><td>設定できない</td><td>設定できない</td><td>ドライマーク衣類専用洗剤
または
液体中性洗剤</td></tr>
<tr><td>熱に弱い洗濯物(化繊の靴下、ランジェリー)などの乾燥に </td><td>低温乾燥</td><td rowspan="2">設定できない</td><td>4.5kg</td><td rowspan="2">設定できる</td><td rowspan="2">粉末合成洗剤
または
液体合成洗剤</td></tr>
<tr><td>シワの気にならない洗濯物の洗濯～乾燥に </td><td>たっぷり</td><td>7kg</td></tr>
</table>

■洗▸乾「おいそぎ」コース

●脱水運転後に60分間の乾燥運転を行います。乾きが足りないときは、再度乾燥運転してください。

■「ナイト」コース

●乾燥運転中の温風脱水時のドラムの回転数と、送風ファンの回転数を下げて静かに運転します。(標準コースより運転時間が長く、洗濯物のシワが多くなります)

■「柔らか」コース

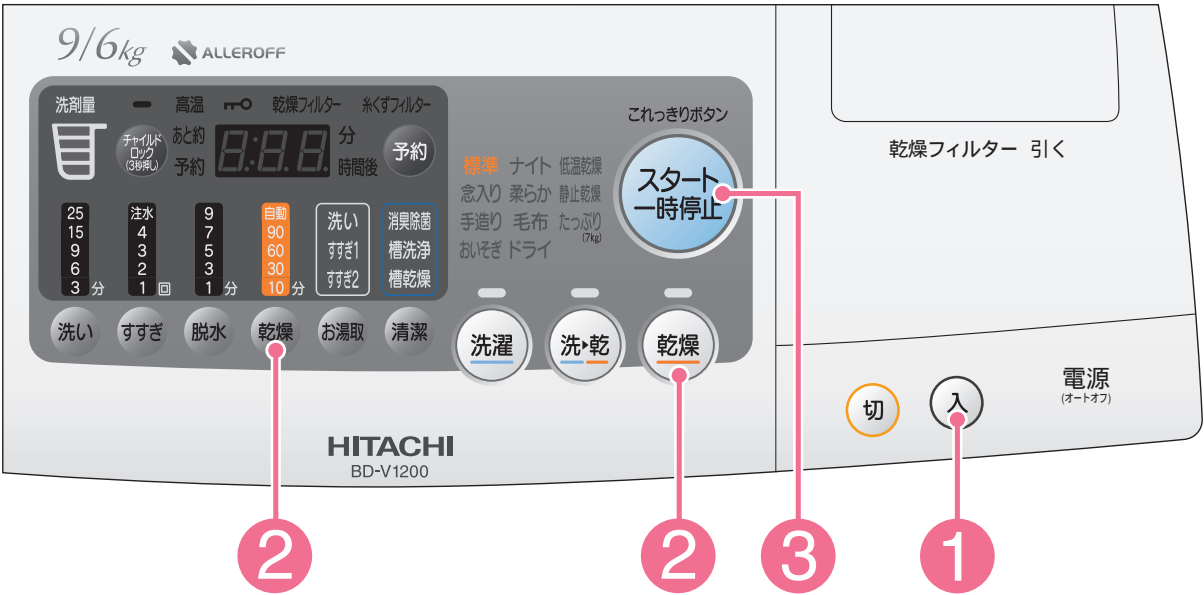
●脱水運転中に、30分間温風を洗濯物に吹きかけて、タオルなどのゴワツキを抑えます。(標準コースより運転時間が長くなります) 乾燥禁止の洗濯物は運転しないでください。 ➔P.18

■「低温乾燥」コース

●ヒーターを「弱」にして乾燥するので、熱に弱い洗濯物の縮みを抑えます。

ご注意

●「柔らか」コースでは、お洗濯キャップを使用しないでください。(脱水の温風で変形してしまう恐れがあります)

乾燥をする

準備 **水栓を開ける**

(水を使って冷却・除湿しているため、水栓が閉まっていると乾燥できません)

1 **ドラムに洗濯物を入れてドアを閉め、**

入 を押し、電源を入れる

2

乾燥 を押し、コースを選ぶ

ボタンを押すごとに選べるコースが点灯します。

タイマー運転(10/30/60/90分)するときは、「標準」のランプを点灯させた状態で

乾燥 を押し、希望の時間のランプを点灯させる

●「乾燥」運転は、お湯取設定できません。

3

スタート/一時停止 を押す

表示	設定内容
自動 90 60 30 10分	洗濯物が乾くまで自動運転します。
自動 90 60 30 10分 (標準コースのみ設定可能)	外干しした洗濯物の花粉を取り除きます。
自動 90 60 30 10分	30分間乾燥運転します。(温風運転で洗濯物をほぐし、脱水時のシワをとるのにおすすめです)
自動 90 60 30 10分	60分間乾燥運転します。
自動 90 60 30 10分	90分間乾燥運転します。

ご注意 **酸素系漂白剤などを使用したとき**

洗濯時、漂白剤や次亜塩素酸ナトリウムなどの薬剤をご使用になったときは、十分(においが残らない程度)にすすいでから乾燥してください。

●洗濯物に漂白剤などが残っているまま乾燥すると、本体の寿命を縮めたり、洗濯物を傷めます。

※運転中はドアがロックされます。運転中にドアを開けたいときは **→P.36、37**

コースの使い分け

こんなときに	おすすめコース	乾燥容量
普段の乾燥に	標　準	6kg
花粉を除去したいときに	標　準 タイマー運転「10分」	2kg
厚手の乾燥に	念入り	6kg
静かに乾燥したいときに	ナイト	4.5kg
シワの気にならない洗濯物の洗濯～乾燥に	たっぷり	7kg
毛布などの乾燥に	毛布 ➔P.42	3kg
熱に弱い洗濯物(化繊の靴下、ランジェリー)などの乾燥に	低温乾燥	4.5kg
ドライマークの付いた衣類や、靴などの乾燥に	静止乾燥 ➔P.50	0.4kg

■「ナイト」コース

●送風ファンの回転数を下げて静かに運転します。
（標準コースより運転時間が長く、洗濯物のシワが多くなります）

■「低温乾燥」コース

●ヒーターを「弱」にして乾燥するので、熱に弱い洗濯物の縮みを抑えます。

シワを少なくするには

➔P.24、25

洗濯物の縮みについて ➔P.25

洗濯物は水につけたり、洗濯して乾かすだけで縮むものがありますが、乾燥を行うとさらに縮みが大きくなるものもあります。

●縮みの程度は1回目の洗濯・乾燥でほぼ決まります。

縮みやすいもの

セーター

ウールのセーターやスカートなど

運動用靴下

化繊混紡の靴下など

縮みにくいもの

ワイシャツ

綿、混紡などの織物

ブラウス

ポリエステル製品など

●縮みの程度は生地の種類や織りかた、縫製、仕上げなどによっても異なります。
縮みやすい衣類の例：ウールや綿のセーターで、リブ編みのもの

縮みについての対応

●乾燥前に衣類の取扱表示・材質表示をよく確認します。
●ドライマーク付きの衣類(セーターなど)は「静止乾燥」コース、熱に弱い洗濯物(化繊混紡の靴下など)は「低温乾燥」コースを使用します。
●天日乾燥を上手に併用します。(例えば、天日乾燥したものの仕上げに乾燥を行うなど)
●縮みやすいものについては、できればあらかじめひと回り大きめの衣類のご購入をおすすめします。

花粉を除去したいときは

●標準コースのタイマー運転「10分」を設定してください。
●乾燥容量は、2kgまでです。(2kg以上入れると、効果が少なくなります)
●乾燥できないものは運転しないでください。➔P.18

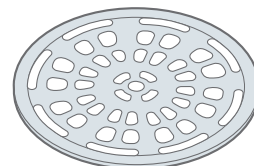
毛布コースで洗濯をする／洗濯～乾燥/乾燥をする

洗濯物の準備

■洗濯・乾燥する量や種類により、ドラムへの入れかたなどが異なります。
お洗濯キャップは下表に従い、正しくご使用ください。

■3kg～4.7kgの毛布を洗濯するときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F102)」が必要です。 ➔ P.95

●お洗濯キャップを使用せずに洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。

※お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて ➔ P.45

	毛布	掛け布団	お洗濯キャップ
「洗濯」運転	3kg未満	1kg以下	お洗濯キャップを使用しなくても運転できます。
	3kg～4.7kg	ー	お洗濯キャップを使用して運転してください。
「洗▶乾」運転	3kg未満	ー	お洗濯キャップは使用しないで運転してください。
「乾燥」運転	3kg未満	ー	お洗濯キャップは使用しないで運転してください。

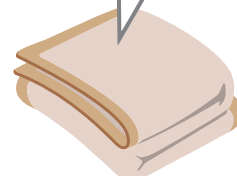
「洗濯」運転の場合

洗濯できるもの・できないもの

■洗濯できる毛布

● 手洗イ と表示されている毛布

●アクリル、またはポリエステルのマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布（幅180cm×長さ230cm以下、1枚の重さが4.7kg以下）

●純毛の毛布や、電気毛布、ロングパイル(毛足10mm以上)の毛布は洗わないでください。

■洗濯できる掛け布団

●詰め物素材が化繊（ポリエステル）の布団
掛け布団 （シングルサイズ　幅150cm×長さ210cm以下、詰め物の重さ1kg以下のもの）

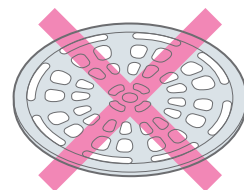
●詰め物素材が羽毛の掛け布団で 、手洗イ 表示のあるもの
(例：肌掛け布団　詰め物の重さ0.5kgなど)

ご注意
●詰め物素材が羊毛のものや、カバー材質が絹のものは洗わないでください。
●ほかの洗濯物は追加しないでください。

■その他洗濯できるもの

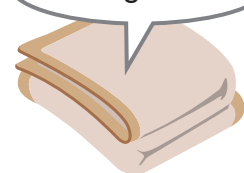
● 手洗イ 表示のベッドパット、カーテン：4.7kg以下

「洗▶乾」「乾燥」運転の場合

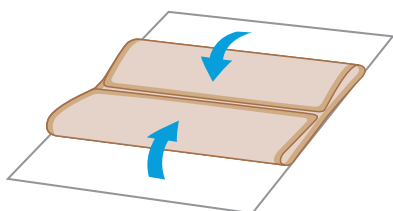
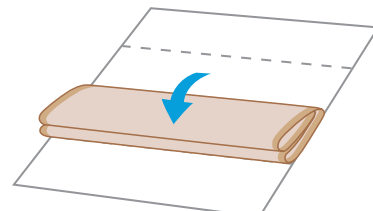
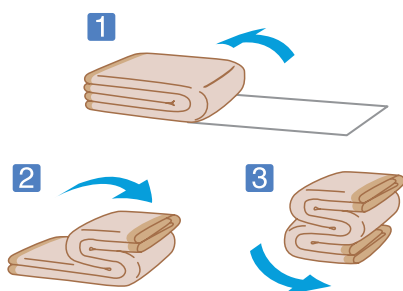
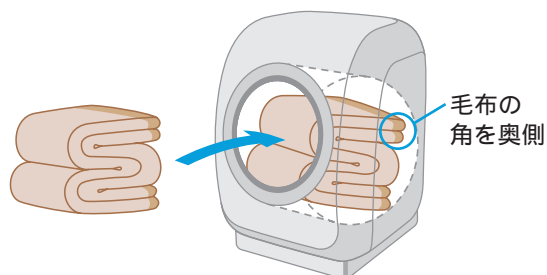
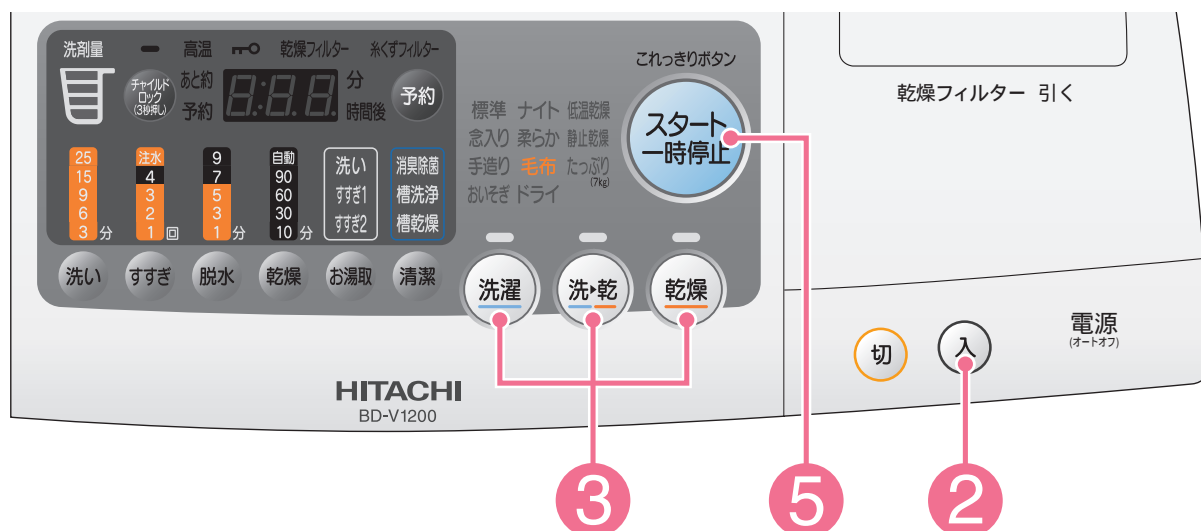
■お洗濯キャップは使用しないでください。
乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまいます。

洗濯～乾燥／乾燥できるもの・できないもの

■洗濯～乾燥／乾燥できる毛布

- 手洗イ と表示されている毛布。
- アクリル、またはポリエステルのマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布（幅180cm×長さ230cm以下、1枚の重さが3kg未満）
- 3kg以上のものは「洗▶乾」「乾燥」運転しないでください。(傷んでしまうため)

■布団、電気毛布は洗濯～乾燥／乾燥できません

ご注意
- 毛布ネットを使用したり、カーペットカバーを洗ったりしないでください。（脱水時の振動が大きくなったり、脱水不良の原因になります）
- 毛布はほかの洗濯物と一緒に洗濯しないでください。
- 小さいサイズ(100cm×140cm以下)の毛布は、ほかのシングルサイズの毛布と一緒に洗濯してください。
  1枚で洗濯すると、脱水時に振動が大きくなり、脱水できなくなることがあります。

毛布の入れかた

1 両端を内側に折る

2 さらに2つに折る

3 びょうぶ折り(4つ折り)にする

4 毛布の角を奥側にして、ドラムに入れる

ご注意 ●毛布の角を奥側にしないと、運転中に毛布を傷める恐れがあります。

ご注意 「洗▸乾」「乾燥」運転の場合は、お洗濯キャップを使用しないでください。

「洗濯」「洗▸乾」運転の場合

準備 水栓を開ける

1 ドラムに洗濯物を入れる
(「洗濯」運転(3kg以上)の場合は、お洗濯キャップを取り付ける)

2 (入) を押し、電源を入れる

3 ドアを閉め、運転したいいずれかのボタンを押し、
(洗濯) (洗▸乾) 「毛布」のランプを点灯させる

■お湯取設定したいときは
(お湯取) を押し、運転したい行程のランプを点灯させる →P.32

4 液体洗剤は、液体洗剤・液体漂白剤投入口(右側奥)に、ソフト仕上剤は、ソフト仕上剤投入口(右側手前)に入れる
(粉末洗剤は使用しないでください)

5 を押す

液体洗剤	24mL(水30Lあたり20mLのもの) 30mL(水30Lあたり25mLのもの)
ソフト仕上剤	9mL(水30Lあたり7mLのもの) 13mL(水30Lあたり10mLのもの)

(詳細は洗剤・ソフト仕上剤の容器の説明書きをご覧ください)

「乾燥」運転の場合

準備 水栓を開ける

1 ドラムに洗濯物を入れる

2 (入) を押し、電源を入れる

3 ドアを閉め、(乾燥) を押し、
「毛布」のランプを点灯させる

4 液体洗剤、ソフト仕上剤、漂白剤は使用しない

5 (スタート 一時停止) を押す

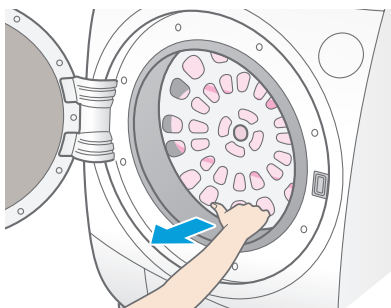
お願い ●運転終了後、乾きにムラがあるようなときは、毛布を折り返し、乾燥「毛布」コース、または「低温乾燥」コースで再度乾燥させてください。

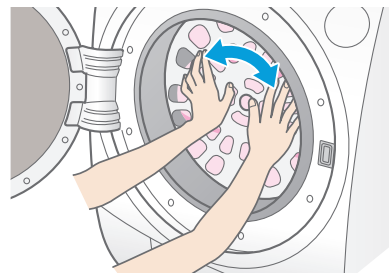
※運転中はドアがロックされます。運転中にドアを開けたいときは →P.36、37

お洗濯キャップの取り付けかた（「洗濯」運転時のみ）

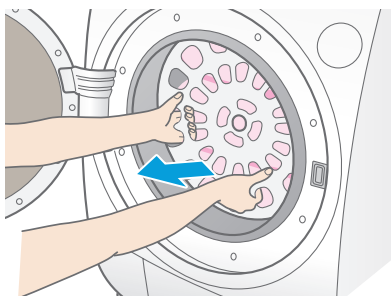
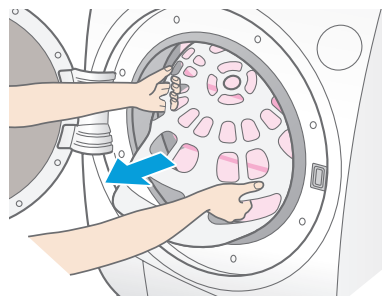
1 **お洗濯キャップを曲げ、上側から挿入する**

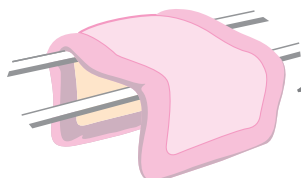
2 **図のように、お洗濯キャップの下側を変形させて押し込む**

3 **お洗濯キャップの外側を手前に引き、ドラムの内側にあてる**

4 **すべてドラムに入っているか確認する**

●お洗濯キャップに手をかけて、ドラムがスムーズに動くことを確認する

洗濯が終わったら

お洗濯キャップの取り外しかた

1 **お洗濯キャップの下側を図のように持って、手前に引き上げる**

2 **下側が外れたら、手前に引き出す**

干しかた

●風通しのよいところで自然乾燥させます。
（掛け布団の場合は、晴天の日で約4時間かかります）

冂形に干すと、乾きが早くなります

●掛け布団は時々裏返すと乾燥がより効果的です。また、時々詰め物をつまんでほぐすと、ふっくら仕上がります。
●羽毛の掛け布団は、詰め物の片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。（羽毛の変質と側地の痛みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください）
●毛布は湿っているうちに、ブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

ドライコースで洗濯をする

洗濯物の準備

洗濯できるもの

衣類の取扱絵表示	手洗イ 表示があるもの ドライ 表示があるもの

ご注意 ●左記以外の洗濯物については、衣類の取扱絵表示や洗剤の表示に従ってください。

●セーター、カーディガン(ウール、アンゴラ、カシミヤなど)
●スラックス、スカート
●ブラウス、シャツ、ワンピース(絹、麻など)
●学生服、セーラー服

※ ドライ 表示があっても、洗えないものがあります。 → P.18

お洗濯の準備

洗濯物の前処理

●しみやひどい汚れは早めに処理してください。
時間がたつと落ちにくくなりますので、洗濯前に部分洗いなどで処理をしておくとより効果的です。

●ボタンや刺しゅうがついている洗濯物は裏返しにします。

●ボタンやファスナーは閉めてください。

色落ちの確認

●色落ちしそうな洗濯物は、あらかじめ、色落ちの確認をしてください。
白いタオルなどに洗剤液を含ませ、洗濯物の目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないか確認してください。
色落ちがあった場合は、洗濯しないでください。

●色落ちしやすい洗濯物(スカーフ、外国製の衣類など)は、十分に注意してください。

脂汚れ、しみなどを落ちやすくする

えり、そで口などの脂汚れ

●えり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。

しみ

●洗濯物の裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落します。

洗濯後、縮みが大きくなった場合のことを考えて、元の形に修正するために型紙を取っておくと便利です。

しみの抜きかたワンポイント

●万一、洗濯物にしみがついた場合は、3倍濃度の洗剤液につけ置きしてください。
※上記対応でしみが抜けないときは、下記のように市販の漂白剤をご使用ください。

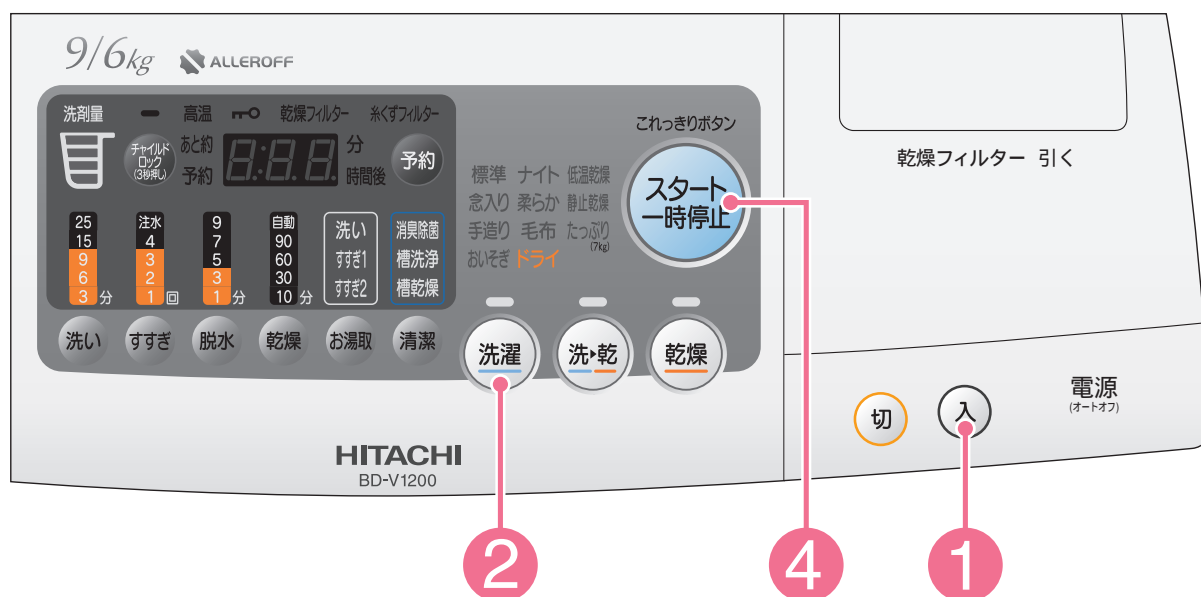
●漂白剤は、酸化型と還元型とに分けられ、さらに酸化型は塩素系と酸素系に分けられます。塩素系は本体の故障の原因となるので、槽洗浄コース以外では使用しないでください。それぞれ、下記のような特徴があり、使えるものと使えないものがありますので、ご使用前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しくご使用ください。

- **酸化型**
  酸素系(ワイドハイター、カラーブライト)：
  色・柄物に使えますが、粉末の場合は毛・絹には使えません。
  酸素系(ハイター)：
  漂白力、殺菌力は強いが、色・柄物、毛・絹には使えません。
- **還元型(ハイドロハイター)**
  水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、塩素系漂白剤のためにワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。
  色・柄物には使えません。

使用する洗剤について

■使用する洗剤について

●衣類の取扱絵表示が（ドライ）表示のものは、ドライマーク衣類専用の洗剤(液体)を使用してください。
（手洗イ）表示のあるものは、中性洗剤(液体)も使用できます。
●使用量は洗剤の表示に従ってください。
●液体洗剤以外は使わないでください。

ドライコースで洗濯をする(続き)

準備 **水栓を開ける**

1 **ドラムに洗濯物を入れてドアを閉め、**

入 を押し、電源を入れる

- **洗濯物は裏返しにします。**
- **セーター1枚のときは、ほかの洗濯物を追加してください。**
  (洗濯物の片寄りにより、脱水時に片寄りを検知してしまう場合があります)

2 **洗濯 を押し、「ドライ」のランプを点灯させる**

3 **液体中性洗剤は、液体洗剤・液体漂白剤投入口(右側奥)に、ソフト仕上剤は、ソフト仕上剤投入口(右側手前)に入れる**

(粉末洗剤は使用しないでください)

液体中性洗剤
30mL(水30Lあたり40mLのもの)
ソフト仕上剤
6mL(水30Lあたり7mLのもの)
8mL(水30Lあたり10mLのもの)
(詳細は洗剤・ソフト仕上剤の容器の説明書きをご覧ください)

4

を押す

お願い

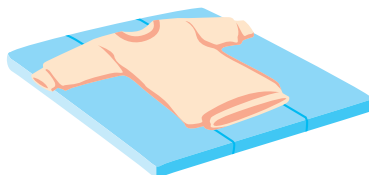
- **お湯や風呂の残り湯は使用しないでください。**
  洗濯物の縮みが大きくなったり、入浴剤の色が移る恐れがありますので、水道水を使用してください。

※運転中はドアがロックされます。運転中にドアを開けたいときは ➔ P.36、37

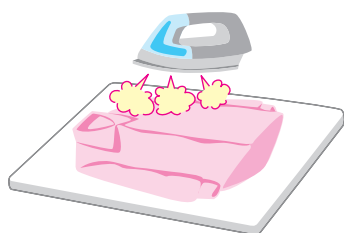
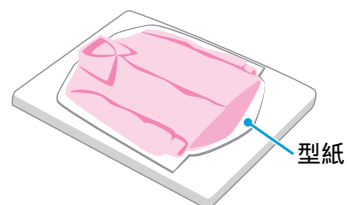
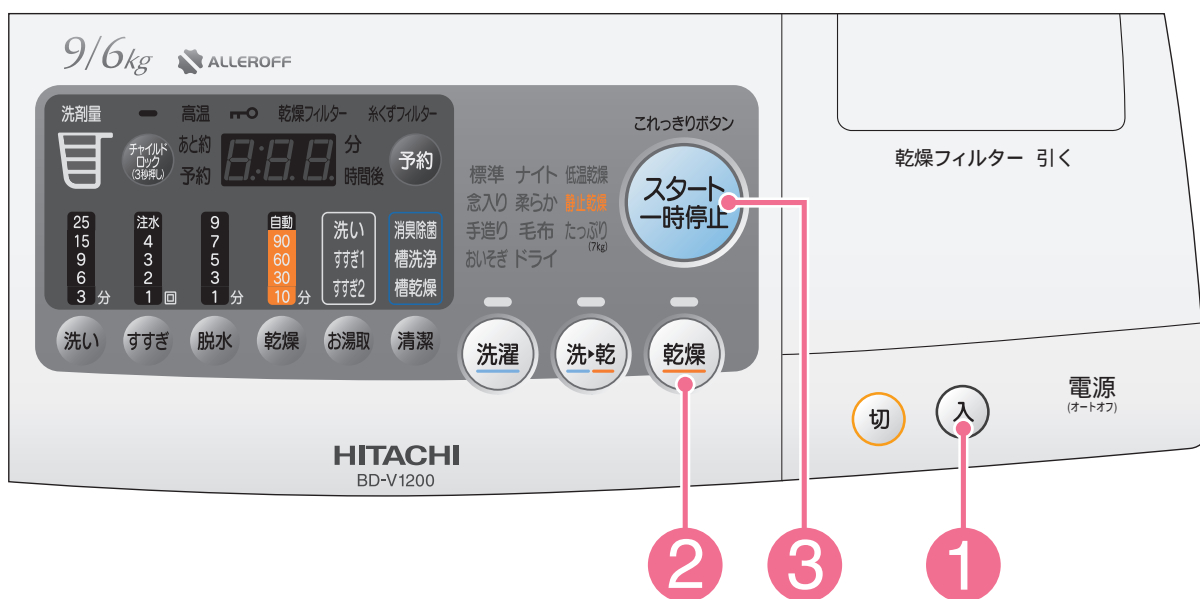
洗濯が終わったら

干しかた

●ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。

●風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。

●ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

仕上げ(縮み、形くずれの直しかた)

●スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。

●スチームをたっぷり当てたあと、洗濯前にとっておいた型紙に合わせて元の形まで伸ばし、形を整えます。

静止乾燥をする

準備 水栓を開ける

1 ドラムに洗濯物を入れてドアを閉め、

（入）を押し、電源を入れる

2 （乾燥）を押し、「静止乾燥」のランプを点灯させる

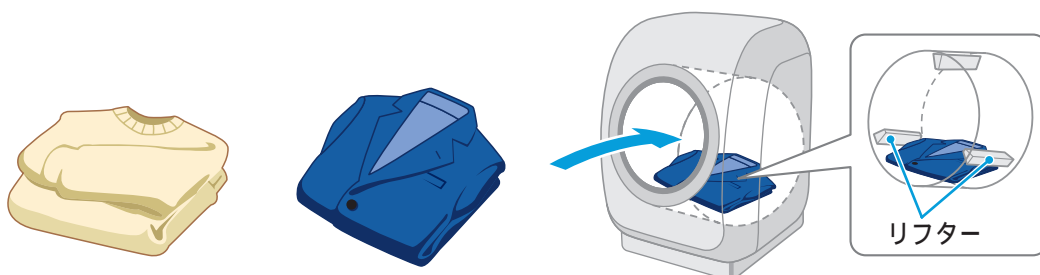
3 （スタート一時停止）を押す

乾燥できるもの

- ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーター、カーディガン
- ウール、ウール混紡のスカートやスラックス
- 麻、ポリエステルなどのブラウス、シャツ、スカート
  ※ドライマーク付衣類でも上記のものは乾燥できます。
- 靴やスリッパ
- 乾燥できる洗濯物の量は1枚です。

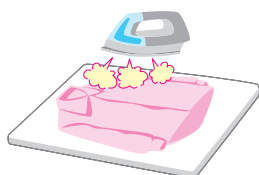
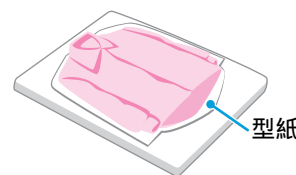
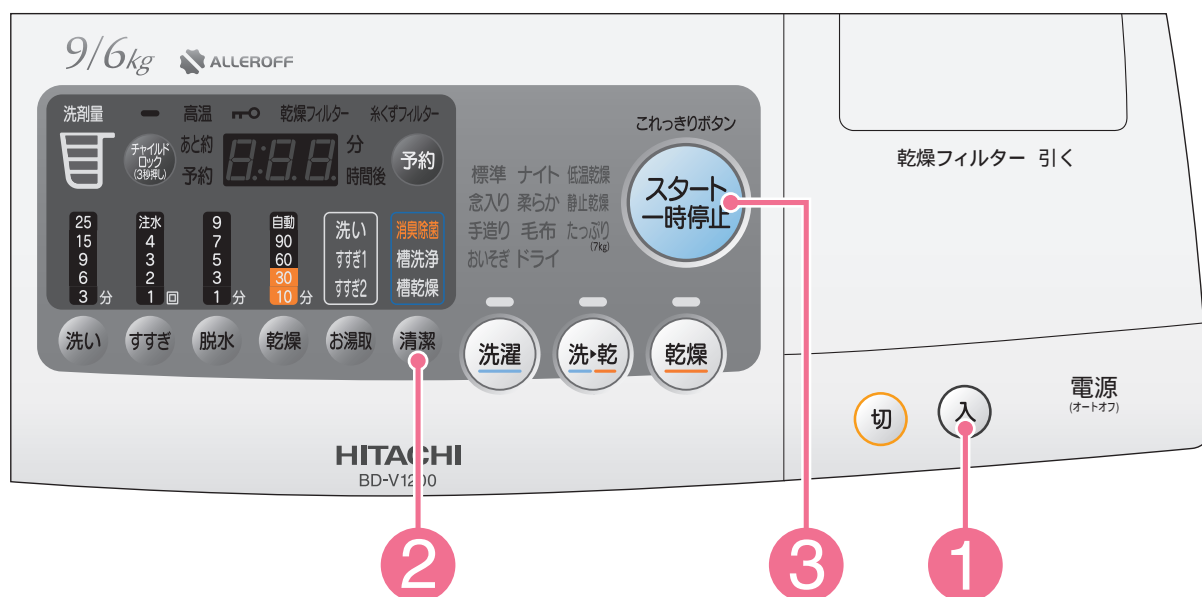
ご注意
- 取扱絵表示および素材表示のないものは、クリーニングに出すことをおすすめします。
- 靴やスリッパの種類によっては、運転できないものがあります。
  商品の取り扱い表示に従ってください。
- 油の付着したものは乾燥できません。

洗濯物のたたみかた

- 洗濯物はきちんとたたんでから、ドラム内のリフターの間に均一に入れてください。

乾燥が終わったら

乾きムラがある場合には、洗濯物を反対側にたたみ直して、再度静止乾燥運転をしてください。

仕上げ（縮み、形くずれの直しかた）

- スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。

- スチームをたっぷり当てたあと、洗濯前にとっておいた型紙に合わせて元の形まで伸ばし、形を整えます。

清潔コースを使う【消臭除菌】

準備 **水栓を開ける**

●容量は1kg以下です。
●ドラムが濡れているときはふき取ってください。

1 ドラムに洗濯物を入れてドアを閉め、
(入) **を押し、電源を入れる**

2 (清潔) **を押し、「消臭除菌」のランプを点灯させる**

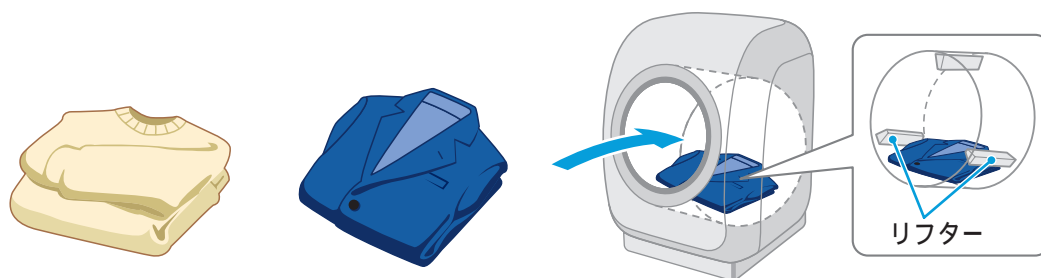
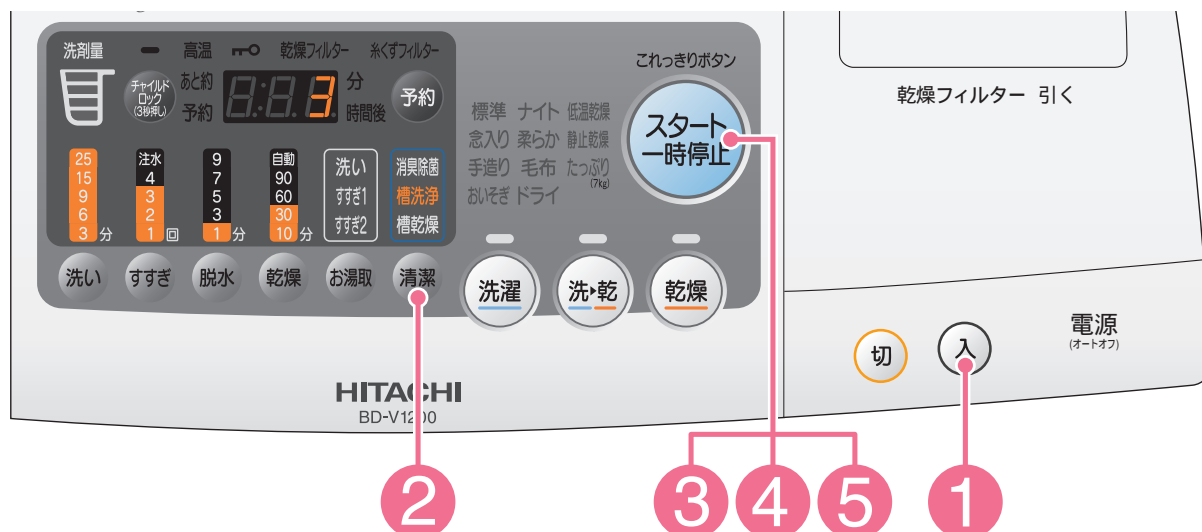
3 (スタート一時停止) **を押す**

消臭除菌コースで運転できるもの(運転できないものは ➔ P.18)

●ウール、アクリル製品(強撚糸以外)
●スーツやスラックスなど
●帽子やかばん(皮革、毛皮製品以外)
●ぬいぐるみ(詰め物にウレタンを使用していないもの)
●ポリエステルや化繊混紡製品

ご注意
●種類によっては、運転できないものがあります。
商品の取り扱い表示に従ってください。
●においの種類によっては、消臭できないものもあります。
●菌の種類によっては、除菌できないものもあります。

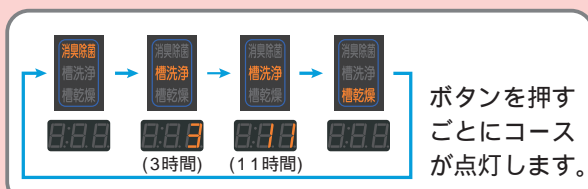
洗濯物の入れかた

●洗濯物はきちんとたたんでから、ドラム内に均一に広げて入れてください。
●除菌を確実にしたい洗濯物は、上の方に入れてください。

清潔コースを使う【槽洗浄・槽乾燥】

「槽洗浄」運転の場合

準備 水栓を開ける

1 入 を押し、電源を入れる

2 清潔 を押し、「槽洗浄(3時間)」または「槽洗浄(11時間)」コースを選ぶ

ボタンを押すごとにコースが点灯します。

3 スタート一時停止 を押す

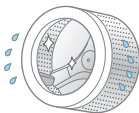
4 給水したあとドラムが回転し始めたら、再度 スタート一時停止 を押して一時停止する

「ドア開」ボタンを押し、ドアを開けて、直接ドラムの中に市販の衣類用塩素系漂白剤または洗濯槽クリーナーを入れてください。

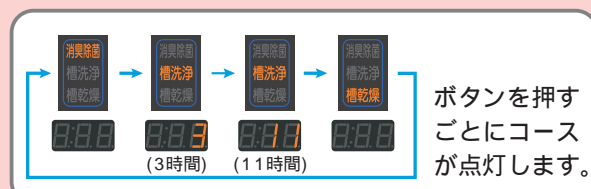
■お湯取設定したいときは
お湯取 を押し、「お湯取」したい行程のランプを点灯させる ➔ P.32

5 ドアを閉めて、スタート一時停止 を押す

「槽乾燥」運転の場合

準備 水栓を開ける

1 入 を押し、電源を入れる

2 清潔 を押し、「槽乾燥」コースを選ぶ

ボタンを押すごとにコースが点灯します。

3 ドアを閉めて、スタート一時停止 を押す

コースの使い分け

こんなときに	おすすめコース	容量	運転時間	お湯取設定
ドラムの汚れやにおいが気になるときに	槽洗浄	洗濯物は入れないでください	3時間 11時間	設定できる
カビの発生を防止したいときに	槽乾燥		30分	設定できない

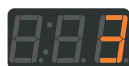
槽洗浄について

石けんかすや黒カビを洗い落とし、槽内を乾燥してにおいを取ります。

こんなときに

■槽洗浄(3時間)

●2か月に一度程度

●槽内のにおいが気になるとき

■槽洗浄(11時間)

●石けんかすが発生したとき

●しっかり掃除したいとき

●槽内のにおいがひどいとき

洗濯槽クリーナーなどの使用量の目安

●日立純正洗濯槽クリーナー(SK-1)は、1本(1,500mL)使用してください。

●容器に記載があるものは、表示に従ってください。

●容器に表示がないものは、約200mLを使用してください。

ご注意

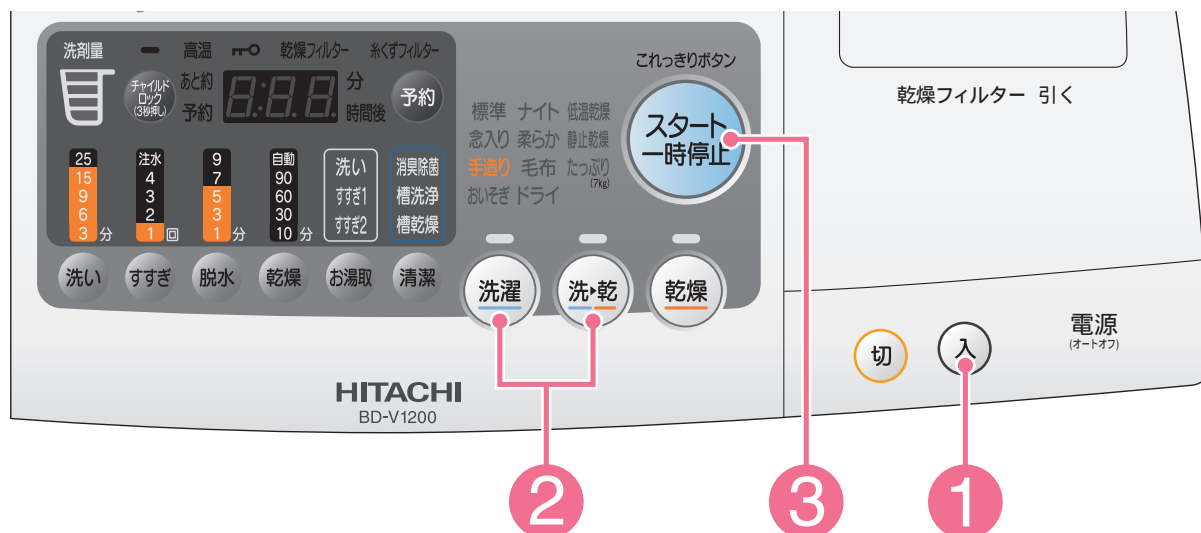
●キッチン用漂白剤では効果が少ないため、市販の洗濯槽クリーナーまたは衣類用塩素系漂白剤をご使用ください。

●塩素系漂白剤や洗濯槽クリーナーをドラムの中に入れるときは、本体表面に付着しないように注意してください。

槽乾燥について

ドラムを30分間乾燥させ、黒カビの発生を押さえます。

自分でコースを造る

■「手造り」コースの行程を変更して、お好みの内容を登録することができます。
登録後は設定の必要がなく、「手造り」コースを選ぶだけで登録した内容を表示します。
●運転内容を変更し「スタート」を押すと、変更した内容が記憶されます。

準備 水栓を開ける

1 ドラムに洗濯物を入れてドアを閉め、
(入) を押し、電源を入れる

2 (洗濯) (洗・乾) 運転したいいずれかのボタンを押し、
「手造り」のランプを点灯させる

を押し、運転内容を設定する

■お湯取設定したいときは

を押し、「お湯取」したい行程のランプを点灯させる ➔ P.32

3 (スタート一時停止) を押す

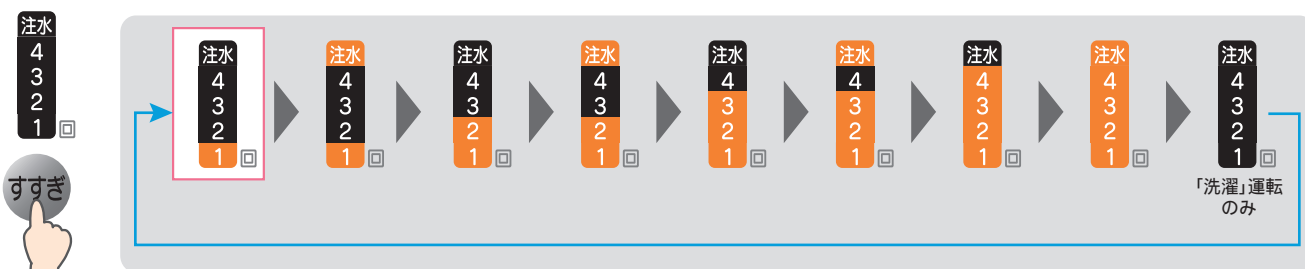
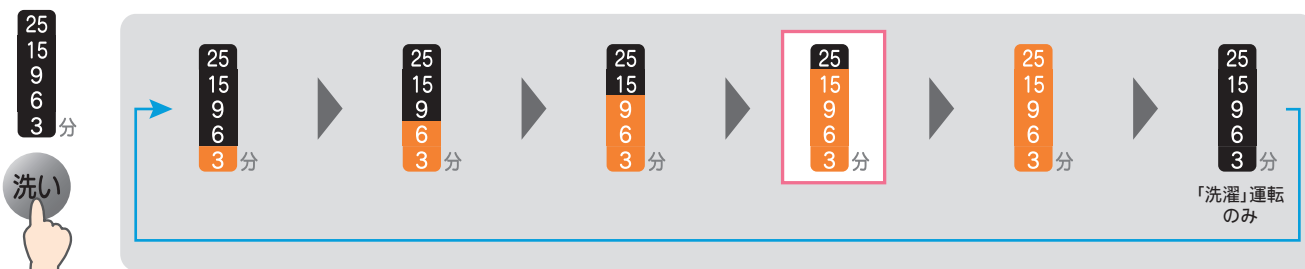
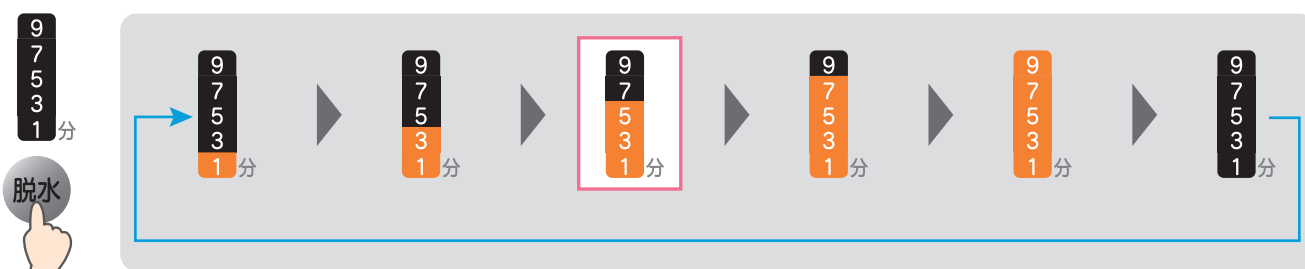
4 洗剤量(目安)に従って、
洗剤、ソフト仕上剤、漂白剤を入れる
➔ P.26～29

コースの使い分け

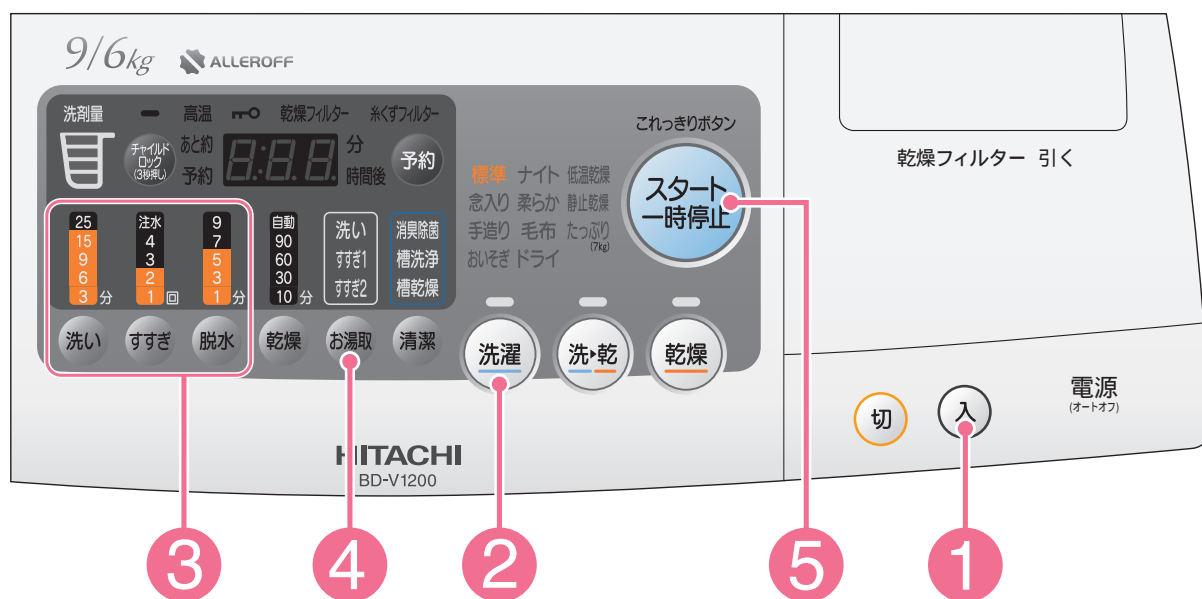
●「手造り」コースの内容は記憶されます。（「手造り」コース以外のコースで設定した内容は記憶されません）
●繰り返し使うコースは「手造り」コースを使うと便利です。

内容の変えかた

●ボタンを押すごとに設定が変わります。

工場出荷時の設定です。

●注水すすぎ：水をため、給水しながらすすぎます。

●「洗▶乾」運転の場合は受け付けません。

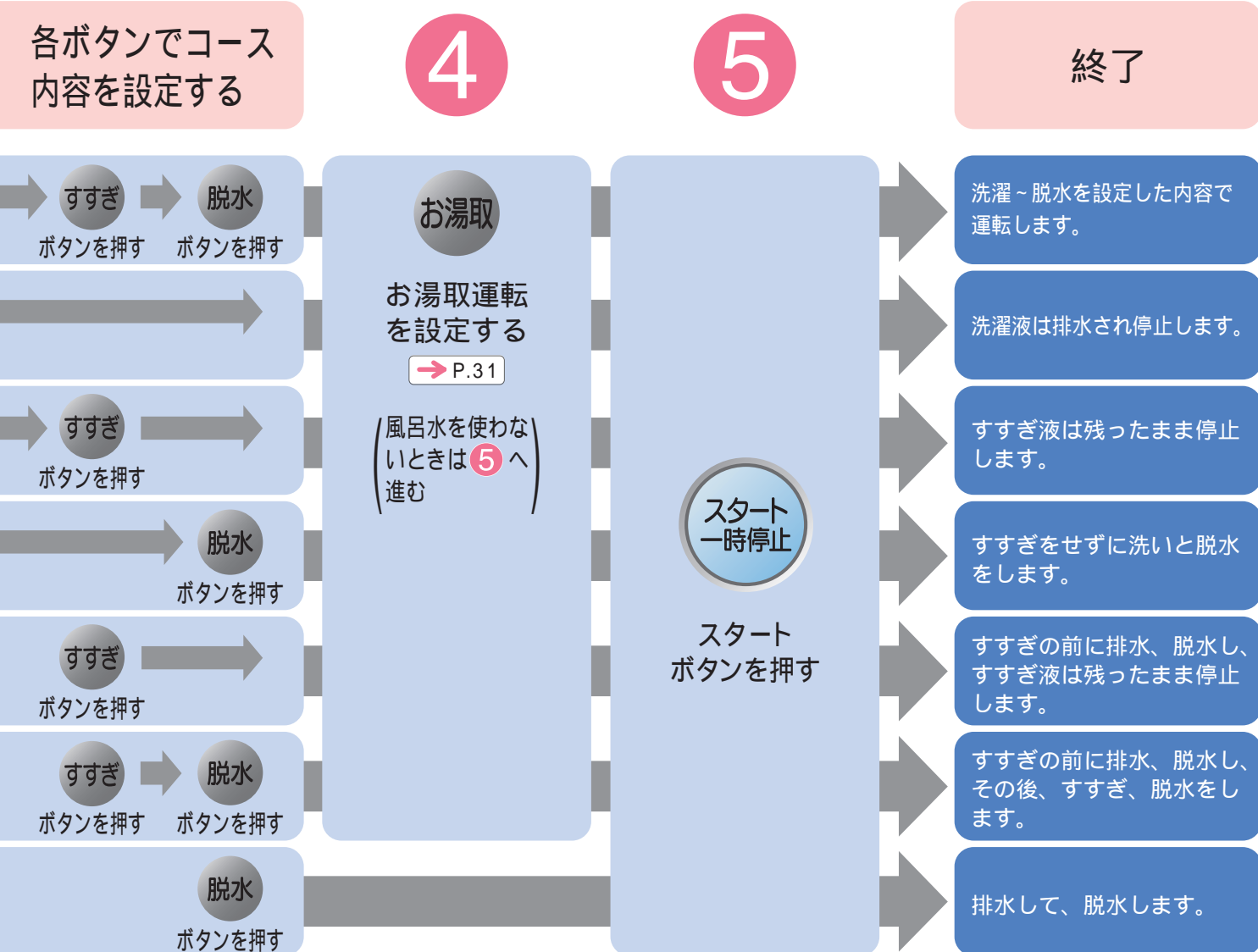
「自動」は洗濯物が乾くまで自動運転します。

洗濯の「標準」コースで部分運転する

こんな場合に	1	2	3
お好みの内容でお洗濯するとき **洗い→すすぎ→脱水**	電源 入 **電源ボタン「入」を押す**	洗濯 **洗濯ボタンで「標準」を選ぶ**	洗い ボタンを押す
洗濯物を分けて洗いたいとき **洗いのみ**			洗い ボタンを押す
シワが気になる洗濯物を脱水しないとき **洗い→すすぎ**			洗い ボタンを押す
のり付けするとき **洗い→脱水**			洗い ボタンを押す
洗った洗濯物をすすぎたいとき **すすぎのみ**			排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
洗った洗濯物をすすいで脱水したいとき **すすぎ→脱水**			
ドラムの水を排水したいときや、干す前に脱水したいとき **排水のみ、脱水のみ**			排水のみは脱水ボタンで「1分」を選び、脱水が始まったら、一時停止ボタンを押してから電源ボタン「切」を押してください。

■**洗い・すすぎ・脱水を設定したり、それぞれを組み合わせて運転することができます。**
(設定内容は記憶されません)
■**毎回決まった内容に変更する場合は、「手造り」コースで設定を登録しておくと便利です。**

ご注意
●残水がある場合は、「標準」コースで脱水「1分」に設定して、運転してください。
●洗濯液の2度使いはしないでください。
泡が多量に発生し、故障の原因になります。

●「洗いのみ」の設定のときは、一時停止はできますが、「すすぎ」、「脱水」行程の追加や、洗い時間などの変更はできません。
●「脱水のみ」を設定したとき、残時間が脱水設定時間よりも長く表示されます。
（排水時間や脱水するために洗濯物の片寄りを直すためです）

■**「標準」コース以外で部分運転をする場合は、運転しない行程のボタンを押し、表示を消すと部分運転ができます。(できないコースもあります)** ➔P.62～65

予約運転をする

準備 **水栓を開ける**

1 ドラムに洗濯物を入れてドアを閉め、
（入）を押し、電源を入れる

2 （洗濯）（洗▸乾）運転したいいずれかのボタンを押し、
コースを選ぶ

ボタンを押すごとに選べるコースが点灯します。

3 **（予約）を押し、運転終了時間を設定する**

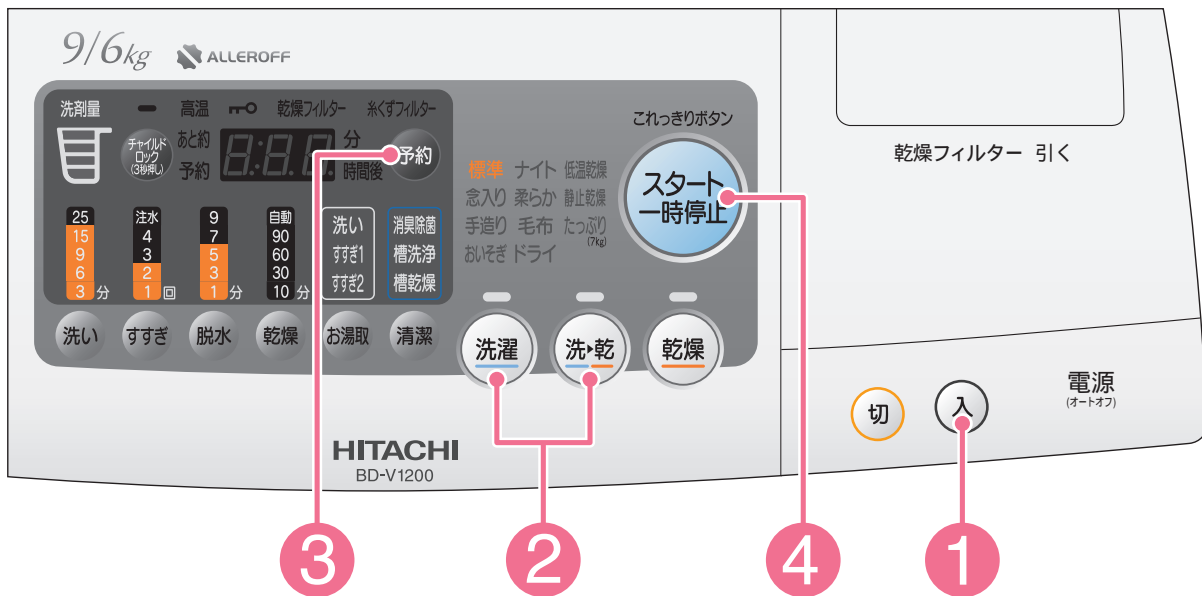
4 **（スタート／一時停止）を押す**

メロディが鳴って洗濯物の量を計測し、
30秒～2分後に洗剤量(目安)を表示します。

※ドラムにあらかじめ水が入っている状態(約3L以上)からスタートした場合や、「毛布」(洗濯、洗▶乾)コース、「ドライ」(洗濯)コースでは表示しません。

5 洗剤量(目安)に従って、
洗剤、ソフト仕上剤、漂白剤を入れる

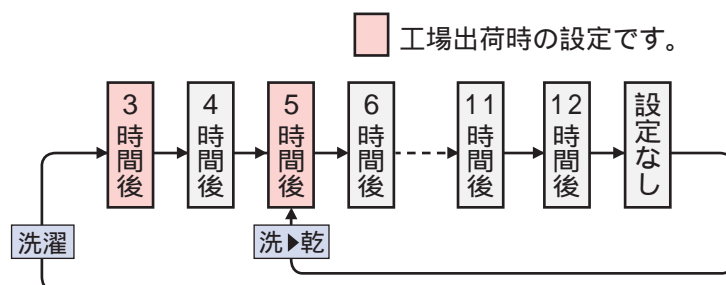
➔ P.26～29

洗濯内容を表示したあと、「予約」表示以外は消灯します。

運転終了時間を3～12時間後の各1時間ごとに予約できます。出かけている間に洗いたいときや、夜間に洗って朝干したいときなどに便利です。

■お湯取設定したいときは

を押し、「お湯取」したい行程のランプを点灯させる ➔ P.32

予約時間の変えかた(切り替え内容)

■ボタンを押すごとに設定が変わります。

3～12時間後で設定可能	「洗濯」運転、「洗▶乾」の「おいそぎ」コースの場合
5～12時間後で設定可能	「洗▶乾」運転〔「おいそぎ」コース以外〕の場合

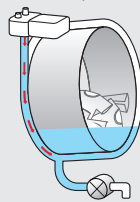
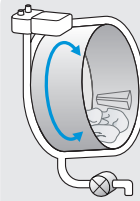
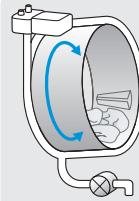
■洗濯の「毛布」「ドライ」コースおよび「乾燥」「清潔」運転では予約できません。

こんなときには

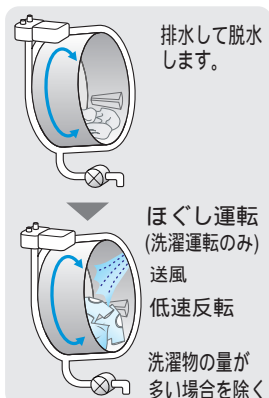
- **予約内容の確認**　：　予約 **を押す。**(押している間、予約内容を表示)
- **予約の取り消し**　：　切 **を押し、電源を切る。**
- **予約の変更**　：　切 **を押し、電源を切り、初めからやり直す。**
- **洗濯物の追加**　：**ドアを開けて、洗濯物を追加してください。**

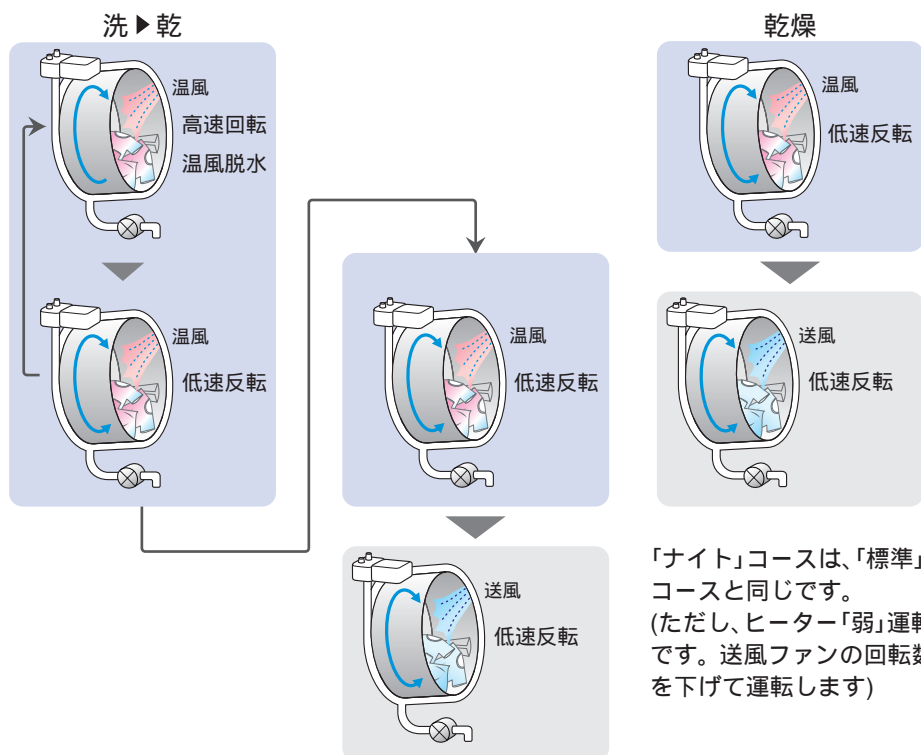
ご注意

- **洗濯物の量や質、給水量、水温、気温、排水条件により運転終了時間が変わることがあります。**
- **予約運転のとき、色移りしやすい洗濯物は一緒に洗濯しないでください。**
- 電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
- 洗濯物のシワ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。
- 洗剤ケースに給水中など、予約運転が始まるまでは一時停止はできません。
- 運転終了後、すぐに洗濯物を取り出してください。
  運転終了後、長時間放置すると、においの原因になります。
  「洗▶乾」コース運転する場合は、ふんわりガードを設定することをおすすめします。➔P.67
- 予約中の洗濯物の追加は、少なめにしてください。
  多過ぎると汚れ落ちが悪くなったり、乾きムラの原因になります。
- 洗濯物の量が多い場合には、スタートボタンを押したあと待機せずに、そのまま運転を開始する場合があります。

全自動コースの運転内容と、変更できる内容

コース	洗い	すすぎ 1回目	2回目	3回目	4回目
標 準	15分	ためすすぎ	ためすすぎ	—	—
	3、6、9、15、25分	ためまたは注水すすぎ1～4回			
念入り	25分	ためすすぎ	ためすすぎ	ためすすぎ	—
	3、6、9、15、25分	ためまたは注水すすぎ1～4回			
手造り	※15分	※ためすすぎ	—	—	—
	3、6、9、15、25分	ためまたは注水すすぎ1～4回			
おいそぎ	6分	注水すすぎ	—	—	—
	3、6、9、15、25分	ためまたは注水すすぎ1～4回			
ナイト	15分	ためすすぎ	ためすすぎ	ためすすぎ	—
	3、6、9、15、25分	ためまたは注水すすぎ1～4回			

●所要時間の目安は、給水時間(給水量毎分15L)・排水時間(標準状態)を含みます。(本体の残時間表示と上表の所要時間は、水道水圧、洗濯物の量、排水条件などにより異なります)
●「標準」「念入り」「手造り」「おいそぎ」「ナイト」「柔らか」「低温乾燥」「たっぷり」コースは、洗濯物の量と質を計測して、最適な洗濯内容を決定します。
●電源を入れると、前回運転したコースが表示されます。(洗濯の「標準」「念入り」「手造り」「柔らか」コースの場合)
●「洗い」行程終了後は、コース内容は変更できません。
●「手造り」コースは、あらかじめ設定してある初期状態(※で示す)の時間を表しています。
●スタートしたあとはコースの切り替えはできません。一度電源を切ってから行ってください。
●所要時間は、洗濯物の片寄り具合、運転中の泡の発生量によって延びることがあります。

脱　水

- 洗濯物に片寄りがある場合には、脱水運転中にほぐし動作を行うために給水、ドラム回転、排水動作を行う場合があります。
- 脱水設定時間(例：5分)は、ドラムが一定の回転速度で高速回転する時間であり、実際の運転時間には、ほぐし動作、ドラムの回転数を上げる動作の時間も含みます。

乾　燥

「ナイト」コースは、「標準」コースと同じです。
(ただし、ヒーター「弱」運転です。送風ファンの回転数を下げて運転します)

- 標準設定内容
- 各ボタンで切り替えできる内容

運転する行程

脱水 洗濯	脱水 洗▶乾	乾燥 洗▶乾	乾燥 乾燥	所要時間の目安(実際の時間とは異なる場合があります) 洗濯	洗▶乾	乾燥
5分 1、3、5、7、9分	1分	自動 30分、60分、90分、自動	自動 10分、30分、60分、90分、自動	47分 (21～84分)	1時間～ 7時間	10分～ 6時間
5分 1、3、5、7、9分	1分	自動 30分、60分、90分、自動	自動	69分 (22～85分)	1時間～ 7時間	40分～ 6時間
※5分 1、3、5、7、9分	1分	自動 30分、60分、90分、自動	—	43分 (21～84分)	1時間～ 7時間	—
3分 1、3、5、7、9分	1分	60分	—	32分 (23～86分)	1時間半～ 2時間半	—
—	1分	自動	自動	—	1時間～ 7時間	40分～ 6時間

- 乾燥の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
- 室温が約5℃以下のとき、または約30℃を超えたときには、自動的にヒーターの消費電力が下がり、乾燥時間がさらに長くなることがあります。
- 乾燥フィルターが目詰まりしていると乾燥時間は長くなります。
- 運転開始直後は、残時間表示が増減する場合があります。
(水圧や水栓の開き具合、運転中の状態を計算し、補正しているためです)
- 大物などは、丸まったりして乾燥時間が長くなることがあります。
- 残時間表示が「10分」または「20分」点滅表示し、1時間～2時間運転を続けることがあります。
(規定の乾き具合になるまでセンサーで検知し、運転を継続しているためです)
- お湯取を設定して運転している場合は、風呂水の吸水状態により、運転時間が長くなる場合があります。

全自動コースの運転内容と、変更できる内容(続き)

➔P.34

コース	洗い	すすぎ 1回目	すすぎ 2回目	すすぎ 3回目	すすぎ 4回目
柔らか	15分 3、6、9、15、25分	ためすすぎ	ためすすぎ	—	—
		ためまたは注水すすぎ1～4回			
毛 布	25分	注水すすぎ	注水すすぎ	注水すすぎ	—
ドライ	9分	ためすすぎ	ためすすぎ	ためすすぎ	—
低温乾燥	15分 3、6、9、15、25分	ためすすぎ	ためすすぎ	—	—
		ためまたは注水すすぎ1～4回			
たっぷり	15分 3、6、9、15、25分	ためすすぎ	ためすすぎ	—	—
		ためまたは注水すすぎ1～4回			
静止乾燥	—	—			

脱　水

●洗濯物に片寄りがある場合には、脱水運転中にほぐし動作を行うために給水、ドラム回転、排水動作を行う場合があります。
●脱水設定時間(例：5分)は、ドラムが一定の回転速度で高速回転する時間であり、実際の運転時間には、ほぐし動作、ドラムの回転数を上げる動作の時間も含みます。

乾　燥

「たっぷり」「毛布」「低温乾燥」コースは、標準コースと同じです。
(ただし、「毛布」「低温乾燥」コースは、ヒーター「弱」運転です)

●標準設定内容
●各ボタンで切り替えできる内容
運転する行程

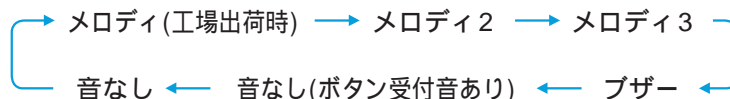
脱水		乾燥		所要時間の目安 (実際の時間とは異なる場合があります)		
洗濯	洗▸乾	洗▸乾	乾燥	洗濯	洗▸乾	乾燥
30分 (表示は9)	―	―	―	69分 (46～101分)	―	―
5分 1、3、5、7、9分	1分	自動	自動	70分 (67～75分)	2時間～ 7時間	1時間～ 6時間
3分	―	―	―	45分	―	―
―	1分	自動	自動	―	1時間半～ 7時間	1時間～ 6時間
―	1分	自動	自動	―	1時間～ 7時間	1時間～ 6時間
―	―	―	90分	―	―	100分

いろいろな使いかた

運転スタート音・終了音について

■運転スタート・終了時にメロディ音が鳴ります。
■4種類の中からお好みで設定することができます。

工場出荷時は「メロディ」が設定されています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 洗▶乾 を3秒以上押す
3. 切 を押し、電源を切る

(お好みに設定したあと、電源を切ることで完了となります)

3秒以上押すごとに次のように切り替わります。

メロディ(工場出荷時) → メロディ2 → メロディ3 → ブザー → 音なし(ボタン受付音あり) → 音なし → メロディ(工場出荷時)

●設定内容は記憶されます。

終了予告音について

■予告音にて運転終了約10分前をお知らせします。
(「洗▶乾」および「乾燥」運転では、予告音が鳴ったときの残時間はコースや設定内容により異なります)
■音あり／音なしのどちらかを設定できます。

工場出荷時は「設定あり(音あり)」にしています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. スタート一時停止 を3秒以上押す
3. スタート一時停止 を押し、一時停止する
4. 切 を押し、電源を切る

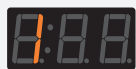
(電源を切ることで完了となります)

3秒以上押すと、次のように切り替わります。

音あり(工場出荷時) ↔ 音なし
「ピッ・ピッ・終了予告音」　「ピッ・ピッ・ピッ」

※運転スタート・終了音の設定によって、切り替え時に鳴る音が異なります。

●洗濯物の片寄りで脱水をやり直したときは、終了予告音は鳴りません。
●設定内容は記憶されます。
●音あり設定に戻すときは 1 ～ 3 を繰り返してください。

清水すすぎを設定・解除したいとき

■最後のすすぎ行程を「お湯取」に設定したとき、すすぎ行程の最後に水道水ですすぎ運転を行い、すっきりきれいにすすぎます。

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. お湯取 を3秒以上押す
3. 切 を押し、電源を切る

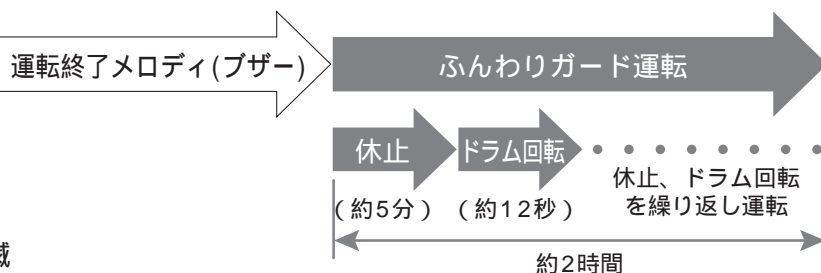
表示	設定
0:88	設定なし(工場出荷時) (清水すすぎは行いません)
	設定あり

●設定内容は記憶されます。

ふんわりガードを設定・解除したいとき

■乾燥終了後、洗濯物を取り出すまで、ふんわり感を保つため、ドラムの回転を行います。
ふんわりガード運転中は、休止のときもドアロックされているため、一時停止ボタンを押してからドアを開けてください。
(「毛布」「静止乾燥」「消臭除菌」「標準(乾燥10分)」コースは除く)

ふんわりガード運転 12秒間かくはんを5分間隔で約2時間運転します。
「一時停止」ボタンを押した時点で、ドアロックを解除し終了します。

ふんわりガード運転中は、残時間表示が「000」で点滅表示し が点灯します。

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 乾燥 を3秒以上押す(ピー音)
3. 切 を押し、電源を切る

設定時	解除時
「ピー」音でお知らせします。	「ピッ」音でお知らせします。

●設定内容は記憶されます。

ほぐし脱水を設定・解除したいとき

■「洗濯」運転の最終脱水は、脱水終了後にほぐす運転を行い(2～4分)、洗濯物を取り出しやすくします(「柔らか」「毛布」「ドライ」コースは除く)。ほぐし脱水中は、残時間表示が点滅します。

工場出荷時は「設定あり」にしています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 洗濯 を3秒以上押す
3. 切 を押し、電源を切る

設定時

解除時

●設定内容は記憶されます。
●洗濯物の量が多い(6kg以上)の場合は、ほぐし動作を行わないことがあります。
●すすぎ、または脱水から運転を始めた場合は、ほぐし動作を行いません。

いろいろな使いかた(続き)

温度センサー制御を設定・解除したいとき

■室温を検知し、洗い時間をコントロールします。
室温が低い場合は、洗い時間が長くなります。

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

※「洗い」を押すごとに表示が変わります。

●洗濯と洗▶乾の「標準」「念入り」「たっぷり」コースで動作します。(「洗い」のみなど、設定を変更した場合は動作しません)
●お湯取設定時、ドラム内に水がたまった状態から運転したときには動作しません。
●連続して洗濯したときなどは、温度センサー制御が動作しない場合があります。
●設定内容は記憶されます。設定を変更するときは同じ操作をしてください。

脱水立ち上がり具合の調節をしたいとき

■標準モードのほかに、振動や騒音を抑えて運転するモードと、脱水立ち上がりをスムーズにするモードを切り替えられます。

工場出荷時は「標準モード」にしています。設定を変更するときは

1 入 を押し、電源を入れる

2 予約 を3秒以上押す

3 脱水 を押し、設定を変更する

4 スタート 一時停止 を押す

5 切 を押し、電源を切る

●設定内容は記憶されます。
設定を変更するときは、同じ操作をしてください。

※「脱水」を押すごとに表示が変わります。

乾き具合を調節したいとき

■乾燥後の洗濯物の乾き具合は、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。
お客様のご使用状況に合わせて、調節してください。

工場出荷時は「標準モード」にしています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 予約 を3秒以上押す
3. 乾燥 を押し、設定を変更する
4. スタート一時停止 を押す
(スタートボタンを押すと設定が完了します)
5. 切 を押し、電源を切る

●設定内容は記憶されます。
設定を変更するときは、同じ操作をしてください。

※「乾燥」を押すごとに表示が変わります。

表示	設定
0:10	「弱め」：乾き過ぎるとき(湿り気がやや多くなります)
0:11	「標準」：工場出荷時
0:12	「強め」：乾きムラが多いとき

お湯取設定の記憶解除について

■お湯取設定の内容を記憶するかしないかを切り替えることができます。

工場出荷時は「記憶する」にしています。設定を変更するときは

1. 入 を押し、電源を入れる
2. 洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
3. 洗い すすぎ 脱水 を押し、全ての時間・回数表示を消す
4. お湯取 を3秒以上押す

3秒以上押すごとに、次のように切り替わります。

記憶する(工場出荷時) ←→ **記憶しない**
「ピッ」　「ピー」

※次回電源を入れたとき、お湯取しない設定になっています。

5. 切 を押し、電源を切る

●設定内容は記憶されます。

糸くずフィルターのお手入れ

⚠注意

●運転中や、ドラムや排水ホースに残水がある場合(洗いのみの運転後など)は、糸くずフィルターを外さない
ドラムに水が入っている場合、排水ホースが敷居をまたいで高くなっている場合(床面より10cm以上)や排水口が詰まっている場合は、糸くずフィルターを外すときに多量の水が出てきますので、十分注意してください。

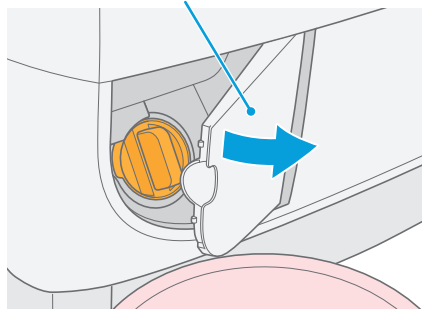
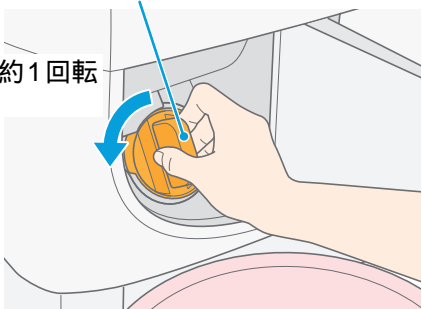
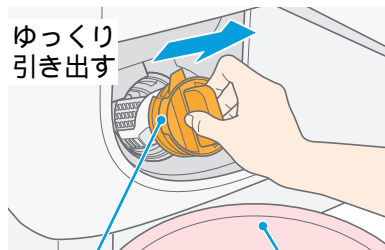
●糸くずフィルターを外す前には脱水運転を行い、排水されたことを確認する
「C17」が表示されていると脱水運転ができないため、「切」ボタンを押して、再度「入」ボタンを押してください。→P.77

■「糸くずフィルター」ランプと「C17」は、「洗濯」または「洗▸乾」を30回運転するたびに表示します。 →P.77
(糸くずのたまり具合が少ないときでも表示します)
「切」ボタンを押して、糸くずフィルターをお手入れしてから運転してください。

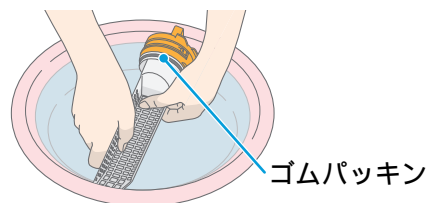
外しかたとお手入れ

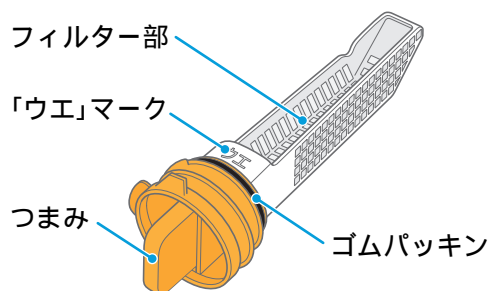
（糸くずフィルターが目詰まりすると、洗剤液が通過しにくくなり、排水ができなくなる原因になります。洗濯運転を行ったあと、毎回お手入れしてください）

準備 糸くずフィルターを外す前には脱水運転を行い、排水されたことを確認する →P.58

1 糸くずフィルターカバーを開ける

2 糸くずフィルターのつまみを左に約1回転回す

3 糸くずフィルターを手前にゆっくり引き出す

●残水が出る場合があるので、水受けなどで受けてください。
●糸くずフィルター内部にたまった糸くずが本体内部に落ちないように注意してください。
●糸くずフィルター差し込み部が汚れている場合は、ぞうきんなどでふき取ってください。

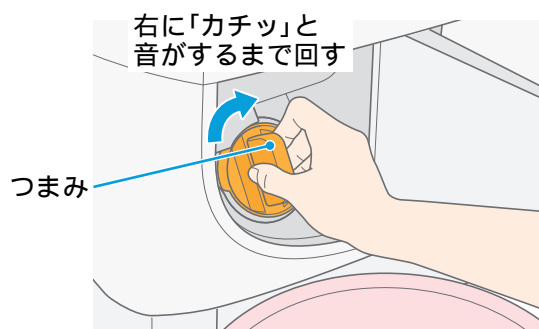
4 糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす

●目詰まりがひどい場合は、歯ブラシなどで掃除してください。
●ゴムパッキンはこすらずに、糸くずなどの異物だけを取り除いてください。ゴムパッキンについたグリースをふき取ってしまうと、糸くずフィルターが回しにくくなります。

取り付けかた

1 糸くずフィルターのフィルター部の「ウエ」マークを上に向ける

ご注意
●糸くずフィルターのゴムパッキンが外れていないことを確認してください。
●糸くずフィルター取り付け部やゴムパッキン部に、糸くずなどが付着していないことを確認してください。

2 糸くずフィルターを奥まで差し込む

3 つまみを右に「カチッ」と音がするまでしっかり回す

●つまみが右に「カチッ」と音がするまで回されていないと「C16」が表示され、運転できません。➔ P.76

4 糸くずフィルターカバーを閉める

⚠注意

●ゴムパッキンは外さない
ゴムパッキンがないと水漏れします。

●糸くずフィルターを取り付ける際、ゴムパッキンに糸くずが付着していないか確認する
付着したまま取り付けると、水漏れする恐れがあります。

●糸くずフィルターやゴムパッキンが破損した場合は、すぐに取り替える ➔ P.95
水漏れや故障の原因になります。

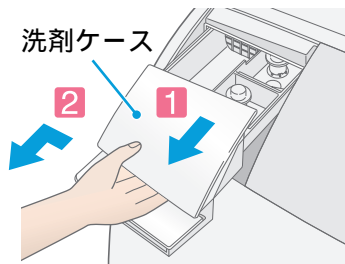
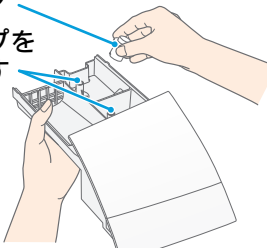
ご注意
●糸くずフィルターはしっかり取り付けないと、水漏れを防ぐため、「糸くずフィルター」と「C16」が表示され運転できません。➔ P.76、77

お手入れ(続き)

洗剤ケース（洗剤やソフト仕上剤が残っていたり、汚れていたら）

1 洗剤ケースを取り外す

1 洗剤ケースを手前に止まるまで引く

2 左に洗剤ケースを押しながら再度、手前に引く

●洗剤ケース内に水が残っていることがあります。引き出すときはこぼさないよう、注意してください。

●洗剤ケースとキャップを水洗いします。
●汚れがひどいときは、お湯(約40°C)に約5分浸し、歯ブラシなどで掃除してください。
●凍結したときは、洗剤ケースにお湯(約40°C)を入れてください。

2 水気をふき取り、元どおり取り付ける

●キャップが取り付けられていることを確認してください。

洗剤ケース差し込み口周辺〔定期的(1回/週)に、または汚れていたら〕

1 洗剤ケースを取り外す

2 洗剤ケースの周囲を湿った布でふく

3 洗剤ケースを元どおり取り付ける

洗剤ケースの上側

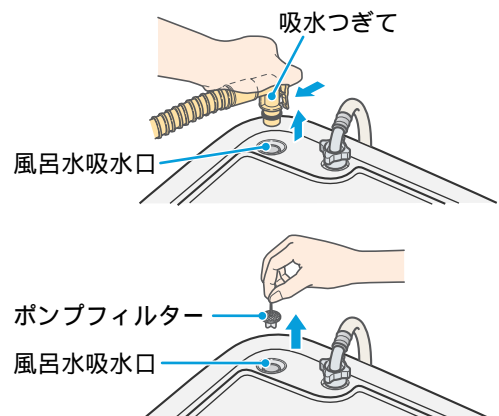
洗剤ケースの下側

風呂水吸水口（風呂水の吸水が遅くなったら）

1 お湯取ホースを外す →P.35

2 ポンプフィルターを取り外し、水洗いする

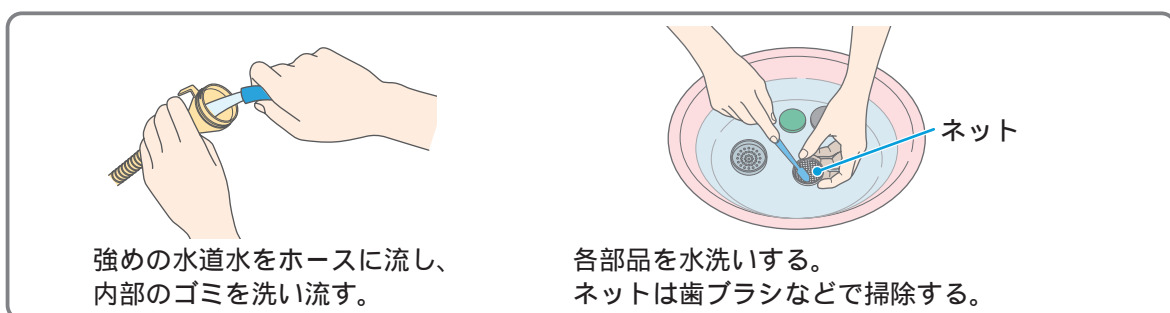
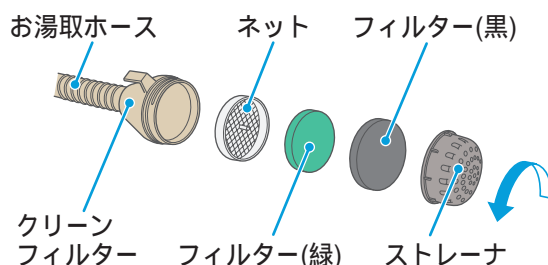
●ポンプフィルター中央部の突起をつまみながら引き上げてください。
●指でつまめない場合は、ペンチなどでつまみながら引き上げてください。

3 元どおり取り付ける

クリーンフィルター（風呂水の吸水が遅くなったら）

1 ストレーナを矢印方向に回して取り外し、フィルターやネットを取り出し、洗浄する

●フィルター(黒)と(緑)を逆に取り付けると、クリーンフィルターが目詰まりしやすくなり、風呂水ポンプの故障の原因になります。

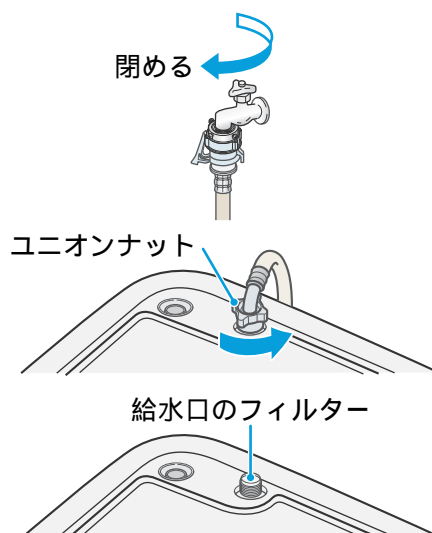
●強めの水道水をホースに流し、内部のゴミを洗い流す。

●各部品を水洗いする。ネットは歯ブラシなどで掃除する。

2 水気をふき取り、元どおり取り付ける

給水口（水道水の出が悪くなったら）

1 水栓を閉めて、給水ホースを外す

●水の飛び散りを防ぐため、以下の手順で行ってください。

1. **水栓を閉めて (入) を押し、電源を入れる**
2. **(清潔) を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ**
3. **(スタート一時停止) を押し、スタートする**
4. **約10秒間運転し、(スタート一時停止) を押してから (切) を押し、電源を切る**
5. **ユニオンナットを緩め外す**

2 給水口のフィルターにたまったゴミを、歯ブラシなどで取り除く

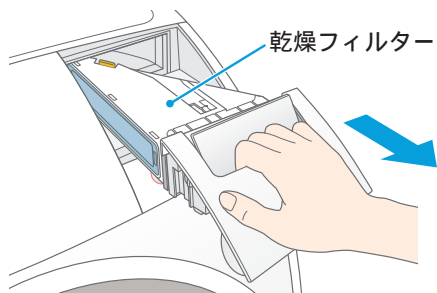
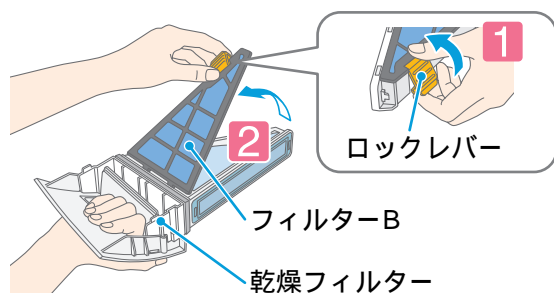
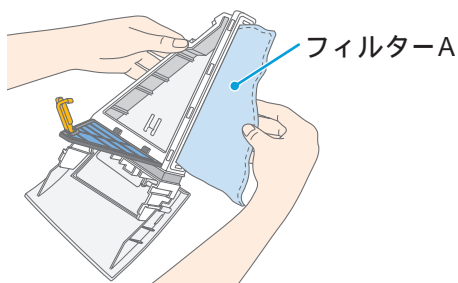
●給水口のフィルターをペンチなどで取り外して掃除してください。
●給水口のフィルターを外した場合は、元どおりに取り付けてください。取り付けないと、給水弁の故障の原因になります。

3 外した給水ホースを元どおりに取り付ける。 ➔ 据付説明書

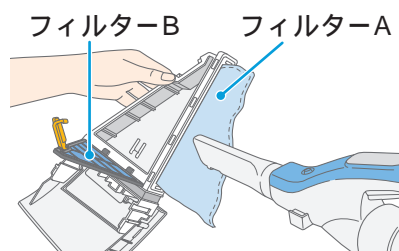
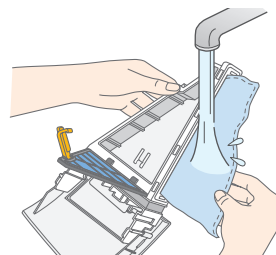
●取り付けないと、水漏れの原因になります。

乾燥フィルター（乾燥フィルターは、乾燥運転を行ったあと、毎回お手入れしてください）

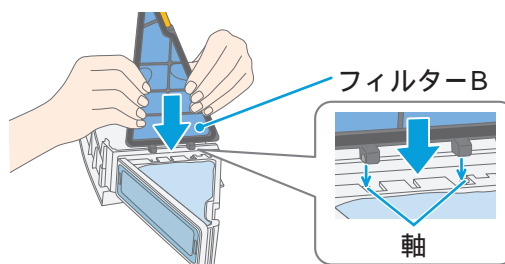
■「乾燥フィルター」と「C06」が点滅した場合、そのまま運転を続けると、「乾燥時間が長い」、「乾きが悪い」などの原因になります。➔P.83
■乾燥フィルターは手でやさしく水洗いしてください。洗剤、漂白剤で洗わないでください。

1 乾燥フィルターを手前に引き出して取り出す

2 乾燥フィルターを裏返し、ロックレバーを外して、フィルターBを持ち上げる

3 フィルターAを裏返しにする

4 フィルターA、Bのネットに付着した糸くずなどを、掃除機で吸い取る

汚れがひどい場合は洗い流す

●水洗いしたあとは、よく乾かしてから取り付けてください。

5 元どおり、しっかり取り付ける

お手入れ中にフィルターBが外れた場合

●フィルターBを、乾燥フィルター本体の軸に合わせて、垂直に押し込んでください。

※取り付けたあと、スタートボタンを押すと、「乾燥フィルター」と「C06」の表示は消えます。

お願い

●乾燥フィルターは消耗品です。ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。➔P.95
乾燥フィルター(部品番号 BD-V1200L-017)

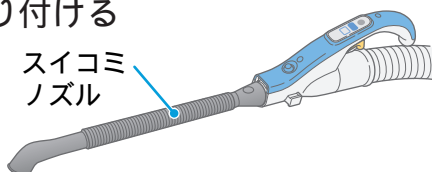
 注意

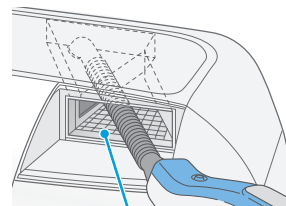
●乾燥フィルターをしっかり取り付ける
しっかり取り付けないと、乾燥運転中に乾燥フィルター周辺から蒸気が漏れたり、運転音が大きくなったりします。

乾燥フィルター差し込み口（乾燥フィルター表示が消えなかったり、「C06」が表示される場合 ➔P.76）

■乾燥フィルター取り付け部の奥に糸くずが付着している可能性があります。
そのときは、付属品のスイコミノズルでお手入れをしてください。

1 乾燥フィルターを取り外す

2 スイコミノズルを掃除機の吸口に取り付ける

3 乾燥フィルター差し込み口の奥に付着した糸くずを吸い取る

●差し込み口の、奥の上下の面に付着した糸くずを取り除いてください。

●スイコミノズルが掃除機の吸口に合わない(緩い)場合には、お使いの掃除機に合わせて下記のようにしてください。
日立製の場合　　：掃除機にアタッチメント(掃除機付属品)を取り付けてください。
日立製以外の場合：スイコミノズルの根元にテープなどを巻いて取り付けてください。

⚠注意

●お手入れは、乾燥フィルターが乾いている状態で行う
糸くずに含まれている水分により、掃除機の故障を防ぐためです。

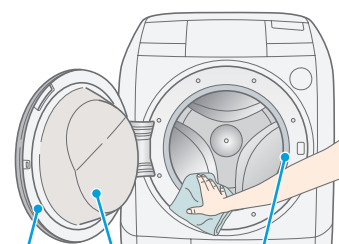
●乾燥フィルター差し込み口に手や指を入れない
取り付け内部が狭いため、けがをする恐れがあります。

本体、ドラム（水滴が付いたり、汚れたら）

●本体の水滴や汚れは、柔らかい布でふき取ってください。
●ドア内側のガラス面が汚れたら、湿った布でふき取ってください。
●ドアなどのプラスチック部品や、金属部品に洗剤やソフト仕上剤が付いたときも、柔らかい布でふき取ってください。放置すると傷みやさびが発生したり、破損することがあります。
●本体各部に直接水をかけないでください。
●ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
●ドラムのさびは、市販のクリームクレンザーでふき取ってください。
金属たわしなどは使わないでください。
●ステンレスドラムやドア周辺の金属部はさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生することがあります。

ヘアピンなどのドラムへの長時間の接触や、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
ドラム内、ドア周辺の金属部分への塩素系漂白剤や洗剤、ソフト仕上剤の長期間放置。

⚠注意

●ドアの周辺やドアパッキン周辺や裏側、ドラム内部に付いた糸くずなどは毎回ふき取る
糸くずがたまると、水漏れの原因になります。

お困りのときは

残時間表示部に こんな表示が出たら

次のときは、表示の点滅やブザーでお知らせします。ただし、万一の誤検知が考えられますので、一時停止か一度電源を「切」にし、再びスタートさせ、同様のお知らせ表示が出る場合は、次の点検を行ってください。

表示とお知らせ内容	確認するところ	直しかた
給水できない	●給水経路を確認してください。 ・水栓は開いていますか。または断水していませんか。 ・水道、給水ホースが凍っていませんか。 ・給水口のフィルターにゴミがたまっていませんか。	一時停止 ▼ 確認後 スタートボタンを押して、 再スタート
排水できない	●排水ホースを確認してください。➔据付説明書 ・排水ホースを倒していますか。 ・つぶれたり、凍結していませんか。 ・先端が水につかっていませんか。 ・糸くずなどが詰まっていませんか。 ・途中10cm以上高くなっていませんか。 ・延長ホースが3m以上になっていませんか。 ●排水口(排水トラップ)を確認してください。 ・糸くずなどが詰まっていませんか。	（同上）
脱水、乾燥できない	●洗濯物が多過ぎたり少な過ぎたりしていませんか。 ・大物(シーツなど)が多い→大物を減らす。 ・洗濯物が少ない→ほかの洗濯物を1～2枚追加する。 ●洗濯物が片寄っていませんか。 ・洗濯物は丸めずにできるだけ広げて入れる。 ・均一に見えても、水を含んで重くなった綿の洗濯物などが1か所にまとまっていると、バランスが悪くなります。 ●本体ががたついていたり、傾いた床面に設置されていませんか。 ●付属品の水準器を本体の上に置いて、気泡が円の中にあることを確認してください。➔据付説明書 ●取扱説明書に記載の洗濯禁止物を洗濯していませんか。 ●厚手の洗濯物を一つで洗っていませんか。	一時停止し、片寄りを修正、または洗濯物を減らすか追加して、ドアを閉め再スタート 乾燥運転中は、電源を切って、再度電源を入れ乾燥運転
乾燥フィルターが目詰まりしている	●乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。	乾燥フィルターのお手入れ➔P.74 ▼ スタートボタンを押す
乾燥が終わらない	●乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。➔P.74 ●洗濯物を脱水しましたか。 ●洗濯物がからんでいませんか。 ●水栓は開いていますか。(乾燥中も冷却用の水を使用します) ●水道、給水ホースが凍っていませんか。 ●断水していませんか。 ●給水口のフィルターにゴミがたまっていませんか。 ●排水ホースを確認してください。(→C02の項目を確認) ●給湯接続していませんか。	冷却運転終了後、ドアのロックが解除されるまで待つ (ドラム内の温度を下げています) ▼ 電源を切る ▼ 確認後 電源を入れ 再度乾燥運転
C08 ドアが開いている	●ドアが開いていませんか。 ●ドアが確実に閉まっていますか。	一時停止し、ドアを確実に閉めてから、スタートボタンを押す
ドアが完全に閉まっていない	●洗濯物を入れ過ぎていませんか。	一時停止し、洗濯物の量を減らしてからドアを閉めスタートボタンを押す
ドアのロックが解除できない	●ドアのロック解除が十分にできていない可能性があります。	ドアの右端を押してから、一時停止ボタンを押す
振動センサーが誤動作している	●振動センサーが外来ノイズなどで誤動作している可能性があります。	電源を切り、再度電源を入れ運転する
C16 糸くずフィルターが正しく取り付けられていない	●糸くずフィルターが正しく取り付けられていません。 →糸くずフィルターを「カチッ」と音がするまで右方向に回して取り付けてください。➔P.70	糸くずフィルターを取り付けたあと、スタートボタンを押して再スタート

表示とお知らせ内容	確認するところ	直しかた
糸くずフィルター **糸くずフィルターのお手入れ**	●「洗濯」または「洗▶乾」を30回運転するたびに表示します。 （糸くずのたまり具合が少ないときでも表示します）	**電源を切る** ▼ 糸くずフィルターのお手入れ ➔ P.70
脱水の回転数が上がらない	●排水ホースを確認してください。 ・つぶれていませんか。 ・先端が水につかっていませんか。 ・糸くずなどが詰まっていませんか。 ・途中10cm以上高くなっていませんか。 ・延長ホースが3m以上になっていませんか。 ●泡が多量に発生していませんか。 →すすぎを行なってから脱水してください。	**一時停止する** ▼ **確認後スタートボタンを押して、再スタート**
乾燥容量オーバー	●乾燥する洗濯物の量を減らしてください。 ・乾燥できる洗濯物の量は洗濯物の種類、大きさ、布質により変わります。 ●洗濯物がからんで(片寄って)いませんか。	一時停止し、洗濯物を減らす、または片寄りを修正してドアを閉め再スタート
	●水分を多く含んだ洗濯物を入れていませんか。	洗濯物を脱水して洗濯物をほぐしてから乾燥運転してください
ドラムが回転しない	●洗濯物の量が多い、または泡が多量に発生していませんか。 →洗濯物を減らしてください。 →洗濯物がからまっていませんか。 →洗剤を入れ過ぎていませんか。 ●電圧が低下していませんか。 →電源コードを延長していませんか。 →同じコンセントにほかの機器を接続していませんか。	一時停止し、洗濯物を減らして、ドアを閉め再スタート **表示が消えない場合は、修理を依頼してください**
乾燥フィルター **乾燥フィルターのお手入れ**	●乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。	乾燥フィルターのお手入れ ➔ P.74 「切」ボタンを押すと消灯します

●これら以外の表示(F○○、C○○)が出た場合や、操作ボタンを受け付けない場合には、外来ノイズなどの影響でセンサーが正しく検知できないことが考えられます。電源を一度切り、少し(約30秒)待ってから、もう一度電源を入れてください。それでも同じ表示が出るときや、操作ボタンを受け付けない場合には、使用を中止しエコーセンターへ修理を依頼してください。

●「C19」表示の乾燥容量オーバーは洗濯物の量で検知しています。
洗濯物の質や洗濯物に含まれる水の量、洗濯物の片寄りによっては規定容量以下でも表示することがあります。
●洗濯物をほぐして再スタートしても、「C20」表示が何度も表示されるときは、使用を中止しエコーセンターへ修理を依頼してください。➔ P.93
●冷却運転中は、電源ボタンの「切」以外は受け付けません。
また、冷却運転中に電源を切り、再び電源を入れた場合、冷却運転を継続することがあります。
●ドラム内に水が残っている状態で乾燥運転をすると、「C02」が表示される場合があります。
脱水運転をして排水してください。

■電源オートオフについて

次のような状態のとき、自動的に電源が切れます。
●運転が終了したとき。
●一時停止の状態や、ドアを開けたままの状態で1時間以上放置したとき。
●残時間表示部に76、77ページのようなお知らせ表示が出た状態で12時間以上放置したとき。
●電源を入れ、スタートボタンを押さないで約10分放置したとき。

お困りのときは(続き)

音・振動について

●**洗濯乾燥機の運転中は、さまざまな音がします。
次のような音は洗濯乾燥機が正常に運転しているときに発生する音です。**

運転行程	音の種類		
洗い すすぎ	**シャー** 洗いやすすぎの泡を低減するためのシャワー水を流している音です	**キィーン** モーターを制御している音です	**ブーン** コントロール基板を冷却するファンの音です
	ブーン 風呂水ポンプの運転音です	**ポコポコ** 風呂水ポンプ内の空気が動いている音です	
脱水	**キィーン** モーターを制御している音です	**ブーン** コントロール基板を冷却するファンの音です	**ポコポコ** 排水ホース内部にたまった水と空気が混ざったときに発生する音です
	●脱水動作は回転数を段階的に上げているため、高速になると音が大きくなることがあります。 ●洗濯物の片寄り具合により、脱水時の音や振動が大きくなることがあります。		
乾燥	**ブォー** 送風ファンやモーターの運転音です	**キィーン** 送風ファンやモーターの運転音です	**シャー** 除湿乾燥用の冷却水を流している音です
	ブーン コントロール基板を冷却するファンの音です	**ポコポコ** 排水ホース内部にたまった水と空気が混ざったときに発生する音です	**ポコポコ** 乾燥フィルターが目詰まりし、槽内の圧力が変化して発生する音です
	●乾燥中に送風ファンの音が大きくなることがあります。		

修理を依頼される前に、次の点をもう一度お確かめください

	こんなときは	ここを確認してください
音・振動	**ドラムを動かすと水の音がする**	●脱水時のバランスを取るために、バランスリングに入れてある水の音です。ドラム内に水が残っているわけではありません。
	給水音が大きい	●水道水圧が高いとき、給水音が大きくなることがあります。 → **気になる場合は、水栓を絞ってお使いください。**
	風呂水ポンプの運転音が大きくなる	●風呂水を吸い始めたときや風呂水がなくなったり、正しく風呂水吸水しなくなったときに音が大きくなることがあります。 → **「お湯取設定しても風呂水を吸水しない」の項目をご覧ください。** →P.81、82
	乾燥運転中の音が気になる	●乾燥運転中は、送風ファンの回転数を調節しているため、音が変わることがあります。

	こんなときは	ここを確認してください
音・振動	乾燥運転中の音が気になる	**乾燥フィルターが外れていませんか。** **→きちんと取り付けてください。** **乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。** **→乾燥フィルターのお手入れをしてください。** → P.74
		●「ナイト」コースで運転してください。→ P.39、41 (洗濯物のシワが標準コースより多くなります)
	振動が大きい	**本体が傾いたり、がたついたりしていませんか。** → 据付説明書
		ドラム内に、ヘアピンやコインなど異物がまぎれ込んでいませんか。 **→異物を取り除いてください。**
		輸送ボルトが取り付けられたままになっていませんか。 → 据付説明書 →輸送ボルトを外してください。
		●従来の縦型の洗濯乾燥機に比べ、ドラム式は横向きに回転しているため、振動が床に伝わりやすくなります。 **→脱水立ち上がり具合の調節で、低振動モードに設定してください。** → P.68
		●脱水はドラムの回転数を段階的に上げており、上げる途中で大きくなることがあります。
		●置台設置による運転の場合、洗濯物の片寄りで振動が大きくなることがあります。
		●床が弱い(振動が気になる)場合には、別売りの「補強板」をご使用ください。→ P.95
	運転終了時に音が大きくなる	●送風ファンの動作確認のために送風運転しています。
メロディ音	運転スタート音・終了音・終了予告音が鳴らない	**運転スタート音・終了音・終了予告音を消していませんか。** **→運転スタート音・終了音について** → P.66 **→終了予告音について** → P.66
	音が聞こえにくい	●周囲の音や運転状況により、音の聞こえやすさは異なります。
初めに	初めて使用するのに水が出る、ぬれている(排水ホース、ドラム内など)	●工場出荷時の性能テストの残水や、テスト後に結露した水分です。

お困りのときは(続き)

	こんなときは	ここを確認してください
電源(入らない・切れる・運転しない)	電源が入らない	**電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。** → **電源プラグをコンセントに差し込んでください。**
	ボタンを押したのに運転しない	**予約運転を設定していませんか。** → **予約運転について** → P.60
	運転途中で止まっている・電源が切れる	**停電しませんでしたか。 またはヒューズ、ブレーカーが切れませんでしたか。** → **電源「入」ボタンを押し、再度運転してください。**
		テレビやラジオなど、ノイズが出る機器を側に置いていませんか。 ●ノイズが繰り返し本体に入ると、電源が切れる場合があります。 → **テレビやラジオは近づけないでください。** **一度電源プラグを抜き差ししたあと、電源を入れてください。**
		●ドラムを回転させるモータの温度が規定値を超えたときは、安全のため電源が切れます。 → **約1時間ほど待ってから、再度運転してください。**
		●乾燥フィルターが目詰まりしたまま乾燥運転すると、電源が切れる場合があります。 → **乾燥フィルターのお手入れをしてください。** → P.74
	電源を入れたあとすぐに表示が出ない	●電源ボタンを押すと、「ピッピッ」音でお知らせし、約1秒後に表示が点灯します。(マイコンの処理に少し時間がかかるためです)
表示	洗濯物の量が少なくても、洗剤量(目安)表示が多めに表示される	**洗濯物がぬれていませんか。** ●洗濯物に湿気が多く含んでいたり洗濯物がぬれていると、正確に洗濯物の量が計測できないため、多めに表示されます。
	洗濯物の量が多くても、洗剤量(目安)が少なめに表示する	**洗濯物が片寄っていませんか。** ●洗濯物の片寄りが大きかったり、絡まっていると、正確に洗濯物の量が計測できないため、少なめに表示されます。
	洗剤量(目安)の表示が遅い、または表示が出ない	●洗濯物の量の計測には、30秒～2分かかります。 ドラムにあらかじめ水が入っている状態(約3L以上)からスタートした場合や、「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コースでは表示しません。
	運転開始直後の残時間表示が増える(減る)	●前回運転時の給水時間を記憶し、計算しているためです。 水道水圧や水栓の開き具合が変わると、運転開始直後の残時間表示も変わる場合があります。
	残時間表示に「0」または「1」が表示される	●最終すすぎを「お湯取」に設定した場合、最後の行程で水道水によるすすぎ(清水すすぎ)を行います。 → **清水すすぎを設定・解除したいとき** → P.66
	「洗い」時間、「すすぎ」回数表示が点灯する	●泡の具合と洗濯物の量により、約1分～15分かかり、運転中は下から順次点灯します。 → **運転中の表示例** → P.8
	乾燥中に残時間が減らないで点滅する	●乾燥運転中にあと「10分」または「20分」と表示されてから、1～2時間運転を続ける場合があります。 → **洗濯物の乾き具合を検知し、運転時間を追加したため点滅しています。**

	こんなときは	ここを確認してください
表示	脱水後に残時間が点滅する	**「ほぐし脱水」を設定していませんか。** ●脱水後、洗濯物の絡みをほぐす動作をしています。 **→ほぐし脱水の設定・解除は** → P.67
		「柔らか」コースを運転していませんか。 ●脱水運転中に温風を吹きかてゴワツキを抑えます。
	脱水の設定時間より残時間表示が多い	●残時間には、実際の運転時間と洗濯物の片寄りなどを修正する動作や、ドラムの回転数を上げる動作時間が含まれています。
	「C04」が表示される(脱水できない)	**洗濯物が片寄っていませんか。** **→一時停止ボタンを押して、洗濯物をほぐして広げ、入れ直してください。スタートボタンを押すと、運転を再開します。**
		タオルケットやジーンズなどの厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を、一つだけで洗っていませんか。 ●一つだけで洗うと片寄りが起こりやすくなります。 **→一時停止ボタンを押して、ほかの洗濯物を1、2枚追加してください。スタートボタンを押すと、運転を再開します。**
		洗濯・乾燥できないものを入れて運転していませんか。 ●脱水中、振動が大きくなる場合があります。 **→一時停止ボタンを押して、洗濯できないものを取り出してください。スタートボタンを押すと、運転を再開します。洗濯・乾燥ができないもの** → P.18
		本体が傾いたり、がたついたりしていませんか。 **→水準器の気泡が円の中にあることを確認してください。** → 据付説明書
		脱水の立ち上がり具合が、低振動モードになっていませんか。 **→脱水の立ち上がり具合をスムースモードに設定してください。** → P.68
	「乾燥フィルター」と「C06」が表示される	**乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。** ●乾燥フィルターが目詰まりした場合、電源を入れると「乾燥フィルター」が点滅し、「C06」が表示されます。 **→乾燥フィルターのお手入れをしてください。** → P.74
		●乾燥フィルターをお手入れしたあとでも、電源を入れると「C06」が表示される場合があります。 **→スタートボタンを押すと解除されます。**
	「C08」が表示される	**ドアが開いていませんか。** **→一時停止ボタンを押してドアを閉めてから、もう一度スタートボタンを押してください。**
	「乾燥フィルター」が点滅している	**乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。** **→乾燥フィルターのお手入れをしてください。** → P.74 **→一時停止ボタンを押すと解除されます。**
風呂水(お湯取)	お湯取設定しても風呂水を吸水しない	**水栓は開いていますか。** ●最初の1分間と、運転の途中で水道水を使用します。 **→水栓を確認してください。**
		●風呂水ポンプが運転しても、すぐに風呂水は吸水されません。お湯取ホース内の空気を抜き、風呂水を吸い上げ始めるのに、約3分間かかります。

お困りのときは(続き)

	こんなときは	ここを確認してください
風呂水(お湯取)	お湯取設定しても風呂水を吸水しない	**お湯取ホースは正しくセットされていますか。** **→風呂水を使う** →P.31
		浴槽の中に風呂水は残っていますか。 ●10分たっても風呂水が吸水されない場合には、自動で水道水による運転に切り替わります。 **→浴槽の水量を確認してください。**
		クリーンフィルターにゴミなどが詰まっていませんか。 **→クリーンフィルターのお手入れをしてください。** →P.73
		発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤を入れた風呂水を使用していませんか。 **→風呂水を使う** →P.31
		浴槽水面から給水口までの高さは、1.2mを超えていませんか。 **→風呂水を使う** →P.31
	風呂水があまり減らない	●ドラム式は節水型のため、洗いだけに「お湯取」機能をご利用の場合は、風呂水の使用量も少なくなります。(洗いだけの場合は約18L) ●洗濯物の量が少ないとき(2kg以下)などに、吸水しない場合があります。
洗い・すすぎ・脱水	給水されない	**水栓は開いていますか。または断水していませんか。** **→水栓を確認してください。**
		給水口のフィルターにゴミがたまっていませんか。 **→給水口のフィルターにたまったゴミを取り除いてください。** →P.73
		水道、給水ホースが凍結していませんか。 **→水道、給水ホースを確認してください。** →P.91
		●すすぎから始めたときは、排水・脱水をしてから給水します。
	洗い、すすぎの途中で給水する	●洗濯中に水位が下がると、自動的に給水されます。
		洗剤を入れ過ぎていませんか。 ●泡が多量に発生すると、泡センサーが検知し、排水して給水します。 **→洗剤は表示に従って適量を入れてください。** →P.27
	給水が止まらない	**洗剤を入れ過ぎていませんか。** ●ドラム内の泡を消すために、ドラム内部に水をかけています(最大15分間)。洗いまたはすすぎのランプが下から順次点灯します。→P.8 **→洗剤は表示に従って適量を入れてください。** →P.27
	すすぎ行程中の脱水運転の前に給水される	●最初のすすぎ行程のみ、脱水運転の前に泡消しのため給水します。
	給水ホースから水漏れする	**水栓の形状は合っていますか。** **→据付説明書を確認してください。** →据付説明書
		ワンタッチつぎての取り付けや、ユニオンナットの締め付けが緩んでいませんか。 **→据付説明書を確認してください。** →据付説明書

	こんなときは	ここを確認してください
洗い・すすぎ・脱水	給水ホースから水漏れする	**水栓から水漏れしていませんか。** **➔ 水栓のパッキンや金属部などが、長年使用していると、経年劣化やさびなどで水漏れすることがあります。**
	すすぎが設定した回数より多く運転する	●洗濯物の片寄りを修正するために、すすぎを追加することがあります。(残時間表示は増えますが、すすぎ回数の表示は変わりません)
		●すすぎ行程の脱水中に、排水経路が詰まりかけたり、泡が多量に発生した場合にすすぎを追加することがあります。
	「すすぎ」が「注水」に変わる	●すすぎまでお湯取設定した場合や、脱水時に洗濯物の片寄りを修正できなかった場合は、自動で「注水すすぎ」に変更します。
	「注水」が点灯しているのに、注水しない	**浴槽内に風呂水は残っていますか。** ●10分たっても風呂水が給水されない場合は、自動で水道水による運転に切り替わります。 **➔ 浴槽の水量を確認してください。**
		●最終すすぎが注水の場合、注水すすぎの途中からソフト仕上剤を浸透させるため、注水を行いません。
	脱水中にすすぎに戻る	**最終脱水時に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。** ●洗濯物の片寄りを修正するため、すすぎに戻ることがあります。
	脱水の回転速度が変化する	●洗濯物の量や片寄り具合に合わせて、ドラムの回転数を調整しています。
	ほぐし動作をしない	**「ほぐし脱水」の設定が解除されていませんか。** **➔ ほぐし脱水の設定・解除は** ➔ P.67
		●ほぐし脱水の設定をしていても、すすぎまたは脱水から運転を始めた場合は、脱水後洗濯物のほぐし動作は行いません。
		洗濯物が多く入っていませんか。 ●洗濯物の量が多い(6kg以上)の場合は、ほぐし動作を行わないことがあります。
	脱水中に「高温」が点灯する	**「柔らか」コースを運転していませんか。** ●脱水中にヒーターを使用しているため、「高温」が点灯します。
時間が長い	運転時間が長い	●洗濯物の布質、大きさ、気温、水温などの条件によって運転時間が変化するため、最初に表示された残時間表示は、実際の運転時間と異なる場合があります。また、残時間は運転途中に補正されるため、途中で表示が変わる場合があります。
		●泡が多量に発生すると、自動で泡を消す動作を行うため、運転時間が長くなります。(最大15分間) **➔ 洗剤は表示に従って、適量を入れてください。** ➔ P.27
		脱水時に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。 ●自動で洗濯物の片寄りを修正するため、運転時間が長くなります。
		お湯取設定していませんか。 ●風呂水の吸水状態により、運転時間が長くなる場合があります。

お困りのときは(続き)

こんなときは	ここを確認してください
運転時間が長い	**運転の途中で洗濯物を多量に追加していませんか。** ●洗濯の途中で洗濯物を追加すると、最初に測った洗濯物の重さより重くなるので運転時間が長くなる場合があります。
	●温度センサー制御の機能が働いている場合には、自動で運転時間を延長することがあります。 → **温度センサー制御の設定を、解除してください。** → P.68
運転時間が長い(予約時)	●洗濯物の量や質、給水量によって予約の時間より運転時間が長くなる場合があります。 → **予約運転について** → P.60
乾燥時間が長い	**洗濯物が多く入っていませんか。** → **運転コースによって定格容量が違います。洗濯物は入れ過ぎないようにしてください。** → P.39、41
	乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。 ●乾燥フィルターが目詰まりしていると、乾燥時間が長くなったり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 → **乾燥フィルターは、乾燥運転を行ったあと毎回お手入れしてください。** → P.74
	水栓は開いていますか。 ●乾燥運転だけの場合でも、水道水を使います。給水されないと、乾燥時間が長くなったり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 → **運転を始める際は、水栓を開けてください。断水または、水道、給水ホース、排水ホースが凍っていないか確認してください。** → P.91
	給水口のフィルターにゴミがたまっていませんか。 ●ゴミがたまると、水道水の流れが悪くなります。 → **給水口のフィルターにたまったゴミを取り除いてください。** → P.73
	排水ホースが正しく取り付けられていますか。 → 据付説明書 ●排水できない場合、正常に乾燥運転できなくなります。 → **排水ホースや排水口のお手入れをして、糸くずなどの詰まりを取り除いてください。** → **排水ホースの先端が水につからないように設置してください。** → **排水ホースはつぶさないでください。また、途中で10cm以上高くならないように設置してください。** → **延長用排水ホースは3m以内にしてください。**
	給水温度が30°C以上ではありませんか。給湯器に接続していませんか。 ●水温が高いと水冷除湿の効果が低下し、乾燥時間が長くなります。
	室温が5°C以下または30°C以上ではありませんか。 ●室温が低過ぎたり、高過ぎたりすると、乾燥時間が長くなります。
	洗濯物は脱水しましたか。 ●ぬれた洗濯物を乾燥すると、乾燥時間が長くなったり、生乾きのまま運転が終了することがあります。 → **ぬれた洗濯物を乾燥するときは、一度脱水運転をしたあとで、乾燥運転を行ってください。**

仕上がり

こんなときは	ここを確認してください
運転後の洗濯物に洗剤残りがある	**洗剤を入れ過ぎていませんか。** ●洗剤の銘柄によっては、水温が低いときに溶けにくいことがあります。 ➔ **洗剤は表示に従って適量を入れてください。** ➔ P.27
	洗剤を直接ドラムに入れていませんか。 ●直接ドラムに投入すると、溶け残りが生じることがあります。 ➔ **洗剤は洗剤ケースに入れてください。**
	固まった洗剤を洗剤ケースに入れていませんか。 ➔ **細かく砕いてから洗剤を入れてください。**
	洗剤ケースがぬれていませんか。 ➔ **乾いた布でふき取ってから洗剤を入れてください。**
	タブレット・シート・キューブタイプの洗剤を洗剤ケースに入れていませんか。 ●別の容器で十分に溶かしてから、ドラム内に直接入れてください。
	●粉石けん(天然油脂)は使用しないでください。
	●気になる場合は、すすぎ行程で「お湯取」を設定するか、すすぎの回数を増やす、または「注水すすぎ」で運転してください。
洗濯物の糸くずが気になる	**糸くずフィルターに糸くずがたまっていませんか。** ➔ **糸くずフィルターをお手入れしてください。** ➔ P.70
	ドラムをお手入れしていますか。 ●ドラムの内部に、固形の汚れがたい積していることがあります。 ➔ **「槽洗浄」コースでお手入れしてください。** ➔ P.54
	●色の濃い洗濯物は糸くずが目立ちます。 ➔ **すすぎをお湯取に設定するか、すすぎの回数を増やす、または注水すすぎで運転してください。** ➔ P.62 ➔ **市販の「糸くず防止用洗濯ネット」をご使用ください。** ➔ P.23 ➔ **洗濯物に付着した糸くずを取るには、乾燥〔「標準」コース(30分)〕を運転してください。**
汚れ落ちが悪い	**洗濯物が多く入っていませんか。** ➔ **運転するコースにより、洗濯できる容量が異なります。使用するコースに合わせて、洗濯物の量を調節してください。**
	泥や固形汚れなど、落ちにくい汚れが洗濯物に付いていませんか。 ➔ **泥汚れなど、汚れのひどい洗濯物を洗う場合は、あらかじめ前処理をして洗い時間を長く設定するか、「念入り」コースで運転してください。**
	洗剤を入れ過ぎていませんか。 ●泡が立ち過ぎて、たたき洗いの効果が小さくなります。 泡が立ち過ぎると、洗い行程の途中で泡消し動作(排水してドラム内に給水する)に移ってしまいます。 ➔ **洗剤は表示に従って適量を入れてください。** ➔ P.27
	洗剤を洗剤ケースに入れていますか。 ●直接ドラムに投入すると、高濃度洗剤液を作ることができません。 ➔ **洗剤は洗剤ケースに入れてください。**

お困りのときは(続き)

仕上がり

こんなときは	ここを確認してください
洗濯物の黒ずみや黄ばみが気になる	**色の濃い洗濯物などと一緒に洗っていませんか。** ➔ **色の濃い洗濯物など色移りしやすいものは、ほかの洗濯物と分けて洗ってください。**
	ソフト仕上剤を入れ過ぎていませんか。 ●ソフト仕上剤を入れ過ぎると、黒ずみの原因になります。 ➔ **ソフト仕上剤は表示に従って適量を入れてください。** ➔ P.27
	●液体洗剤を使用すると、黒ずみが目立つ場合があります。 ➔ **粉末洗剤をお試しください。**
乾きムラがある 乾かない	●洗濯物の組み合わせや、環境によっては、乾きムラが発生する場合があります。 ➔ **乾き具合を「強め」に設定してください。** ➔ P.69 **または、「念入り」コースで運転してください。** ➔ **洗濯物の量を少なめ(4kg以下)にしてください。** ➔ **厚手のものと薄手のものを分けて乾燥してください。**
	ズボンや長袖シャツなど、絡みやすい洗濯物が多くありませんか。 ●絡んだままの洗濯物をそのまま乾燥すると、乾きムラが発生する場合があります。 ➔ **絡みやすい洗濯物が多い場合は、脱水後に一度ほぐしたあとで、乾燥運転をしてください。**
	洗濯物が多く入っていませんか。 ➔ **洗濯物を減らしてから運転してください。**
	洗濯物を脱水してから乾燥運転を行いましたか。 ●ぬれた洗濯物を乾燥すると、乾燥時間が長くなったり、生乾きのまま運転が終了することがあります。 ➔ **ぬれた洗濯物を乾燥するときは、一度脱水運転をしたあとで、乾燥運転を行ってください。**
	運転途中で洗濯物を追加しませんでしたか。 ●多く追加すると乾きが悪くなります。
	乾燥運転中に乾燥フィルターを外しませんでしたか。 ●乾燥フィルターを外すとドラム内部の圧力が変わるため、乾きが悪くなる場合があります。 ➔ **乾燥運転中は、乾燥フィルターを外さないでください。**
乾燥シワが気になる	**洗濯物が絡んだまま乾燥運転していませんか。** ➔ **乾燥前に絡んだ洗濯物を一度ほぐしてから、乾燥運転をしてください。** ➔ **乾燥前に洗濯物のシワを伸ばしてください。**
	シワの付きやすい洗濯物を乾燥運転していませんか。 ➔ **「標準」コースで30分タイマー乾燥を行い、運転後につり干ししてください。** ➔ **「ふんわりガード」を設定してください。** ➔ P.67
	洗濯物が多く入っていませんか。 ➔ **洗濯物の量を少なく(約2kg以下)して、乾燥運転してください。**
	●乾燥運転終了後は、洗濯物をすぐに取り出してください。

	こんなときは	ここを確認してください
仕上がり	洗濯物がゴワゴワする	●タオルなどは、パイルが寝てゴワツキが感じられることがあります。 ➔ **ソフト仕上剤のご使用をおすすめします。** ➔ **「柔らか」コースで運転してください。** ➔ **乾いたあとにゴワツキが気になる洗濯物は、乾燥で30分の運転を追加してください。**
におい	本体からにおいがする 洗濯物ににおいがつく	●ご購入後、しばらくの間、ゴム部品のにおいがすることがあります。ご使用につれて、におわなくなります。
		ドラムをお手入れしていますか。 ●ドラムに洗剤かすや黒カビが発生すると、においの原因になります。 ➔ **定期的に「槽洗浄」コースを運転してください。** ➔ P.54
		洗剤やソフト仕上剤で、香りの強いものや、粘性の高いものを使用していませんか。 ➔ **においが気になる場合は、洗剤量を減らしてください。**
		入浴剤の入った風呂水を使用していませんか。 ●入浴剤のにおいが洗濯物に付く場合があります。 ➔ **においが気になる場合は、入浴剤の入った風呂水は使用しないでください。**
		排水口のお手入れをしていますか。 ●排水口が詰まっていると、異臭の原因となります。 ➔ **排水口は月1回程度を目安に、定期的に掃除してください。** **排水ホースを排水口から外し、再度排水ホースを差し込む場合は、排水ホース先端が排水配管に確実に差し込まれているか確認してください。(水漏れの原因になります)**
		●乾燥直後や生乾きで温かい洗濯物は、洗剤などのにおいがすることがあります。
		●運転終了後は、洗濯物をすぐに取り出してください。 洗濯後や生乾きで温かい洗濯物を放置すると、においの原因になります
		●脱水運転時に、排水状態が悪い場合や、泡の量が多過ぎる場合(洗剤の入れ過ぎ)は、脱水中のモータの負荷が大きくなり、においが強くなることがあります。
		●乾燥運転時に、排水口からのにおいを吸い込み、洗濯物にしみつくことがあります。においが気になる場合は、別売りの「洗濯機用排水トラップ」を販売店でお買い求めください。 ➔ **「洗濯機用排水トラップ」YT-T1 希望小売価格4,200円(税込)** ※排水トラップの取り付けには、住宅工事の工務店などの工事が必要です。工務店などにご相談のうえ、お買い求めください。
洗剤ケース	洗剤ケースに水が残っている	●液体洗剤、ソフト仕上剤の投入口は、サイホン現象により水を排出する構造のため水が残ります。 内部の結露や仕上剤のこびりつきによっては、残水量が増えますが、気になる場合は水を捨てるか、乾いた布でふき取る、またはお手入れしてください。➔ P.72
		本体が水平に据え付けられていますか。 ➔ 据付説明書 ●本体が傾いて据え付けられていると、サイホン作用が働かず、洗剤ケース内の水が十分に抜け切らない場合があります。 ➔ **水準器の気泡が円の中にあることを確認してください。**

お困りのときは(続き)

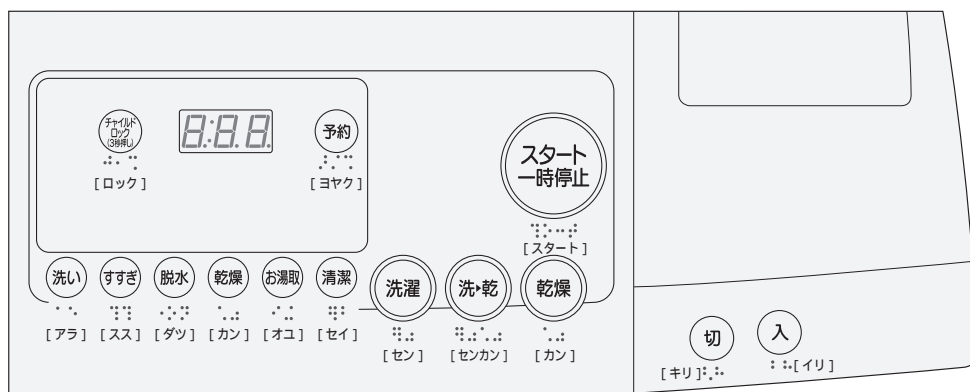
	こんなときは	ここを確認してください
乾燥フィルター	**乾燥フィルターがぬれている**	**お湯取運転していませんか。** ●ドラムが温められ、蒸気で乾燥フィルターが湿る場合があります。
		途中で運転を中止しませんでしたか。 ●乾燥の途中で運転を止めた場合や、洗濯物が完全に乾かずに終了した場合には、乾燥フィルターが湿る場合があります。
		乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。 ●目詰まりしていると乾燥フィルターが湿る場合があります。 → **乾燥フィルターのお手入れをしてください。** → P.74
		●運転終了後にぬれている場合は、取り外して自然乾燥してください。 そのまま放置すると、カビの原因になります。 自然乾燥後は、元どおり本体へ取り付けてください。
ドア	**ドアが開かない** → P.36	**(鍵マーク)が点灯していませんか。** ●点灯中はドアが開きません。 → **ドアロックを解除してください。**
		●ドアがロックされた状態で電源を「切」にすると、ドアはロックされたままとなり、開きません。 → **電源ボタンを入れてください。ドアロックが解除されます。**
		脱水中に電源を切りませんでしたか。 ●脱水中に電源を切ると、そのあとすぐに電源を入れても、ドアがロックしたままになります。 → **ドラムの回転が止まるまでは、ドアロックを解除しません。**
		乾燥中に電源を切りませんでしたか。 → **電源を入れてしばらくお待ちください。** **ドラム内の温度が下がると、ドアロックが解除されます。**
		●脱水中は、一時停止をしても、ドラムの回転が停止するまでは、ドアは開きません。
		「高温」ランプが点滅していませんか。 ●乾燥運転や温風脱水運転により、ドラム内が高温になっている場合は、ドラム内の温度を下げるため、冷却運転を行います。 → **ドラム内の温度が下がるまで、しばらくお待ちください。** **温度が下がると、ドアロックが解除されます。**
		チャイルドロックを設定していませんか。(「チャイルドロック」点灯) ●チャイルドロックが設定されたまま運転を終了し、電源がオートオフして切れても、チャイルドロックは設定されたままになり、ドアは開けられません。 → **チャイルドロックを解除してください。**
		ドラム内に水が入っていませんか。 ●運転中は水位によってはドアロックが解除されません。 → **脱水運転をして排水してください。**
		●送風中に一時停止しても、送風が停止するまではドアは開けられません。

	こんなときは	ここを確認してください
ドア	ドアが開かない	**残時間表示が「000」で点滅していませんか。** ●ふんわりガード運転中です。 →**一時停止ボタンを押してから、ドアを開けてください。**
	ドアが閉まらない → P.36	→**ドア中央右側(BD-V1200Rの場合は中央左側)を押して、確実に閉めてください。**
		ドアロック部分に異物が詰まっていませんか。 →**異物を取り除いてください。**
	ドア開ボタン操作が重く、ドアが開きにくい → P.36	●環境状態により、ドアパッキンとドアがはり付いてしまうことがあります。 →**「ドア開」ボタンを押しながら、ボタン近くのドア周辺(へこみ部分)を手前に引いて開けてください。**
排水口	排水口が詰まる	●お使いの排水トラップの形状によっては、糸くずが詰まる場合があります。 →**排水口は定期的に掃除してください。(1回／月)** **排水ホースを排水口から外し、再度排水ホースを差し込む場合は、排水ホース先端が排水配管に確実に差し込まれているか確認してください。(水漏れの原因になります)**
結露	運転中に表示部が曇る	●お湯取運転中や乾燥運転中に蒸気や湿気で表示部が曇ることがありますが、異常ではありません。 （本体の周囲環境で曇りかたは変わります）
	結露で床面がぬれている	●乾燥中の湿気で床面が結露することがあります。 →**別売り部品「洗濯機用トレー」を設置することをおすすめします。** → P.95
そのほか	ブレーカーが作動する	**同一配線にほかの機器が接続されていませんか。** **専用の15A以上のコンセントを使っていますか。**
	スタートすると水が抜ける	●満水状態(約32L)からスタートすると、排水したあとに運転が始まります。
	運転終了時にドアの内側や下部、ドアパッキンに水滴がつく	●洗濯や脱水中の水滴が飛び散って付着したり、付着した水が垂れたものです。 →**洗濯物を取り出す際、お気をつけください。** **気になる場合は、乾いた布でふき取ってください。**
	ドラムが変色する	●水や洗剤に含まれる成分がドラムの表面に付着して酸化し、変色を起こす場合があります。 →**気になる場合は、市販のステンレス専用クリーナーでふき取ってください。**
	本体内部に物を落としてしまった場合	●床面に落ちていないか確認し、落ちていない場合は使用を中止し、エコーセンターへご相談ください。 → P.93
	本体右側面上部が暖かい	●本体右側面上部付近に乾燥ユニットがあるため、乾燥運転中は暖かく感じることがあります。 →**やけどする恐れがありますので、ご注意ください。**

お困りのときは(続き)

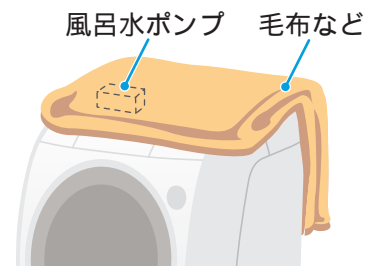
	こんなときは	ここを確認してください
そのほか	運転中に靴下やハンカチがドアの内側とドアパッキンの間に挟まる	**洗濯物が多く入っていませんか。** **→洗濯物の量が多いときには、靴下やハンカチなどの小物類は、市販の洗濯ネットに入れて運転してください。** **→小物類はドラムの奥側に入れてから、残りの洗濯物を入れて運転してください。** **→お洗濯キャップ(別売り)を使用してください。** →P.95
	運転終了後に、ドラム内側に洗濯物がはり付く	**木綿系の洗濯物を多く入れていませんか。** ●「標準」コースの脱水行程の最後に、ほぐし運転を行っていますが、木綿系の洗濯物は、十分にほぐれない場合があります。 **→「柔らか」コースで運転してください。**
		少量の洗濯物を「洗▶乾」運転していませんか。 ●洗濯物がドラムにはり付いたまま、乾燥運転しているためです。 **→洗濯物の量を増やしてください。**
		「ほぐし脱水」設定が解除されていませんか。 **→「ほぐし脱水」の設定について** →P.67
		●ソフト仕上剤の使用をおすすめします。
	乾燥運転終了時に水が流れる音がする	●乾燥運転終了時に、排水トラップへ水を溜めるために水を流しています。(排水トラップに水を溜めることで、配水管からのにおいの逆流を防ぎます)

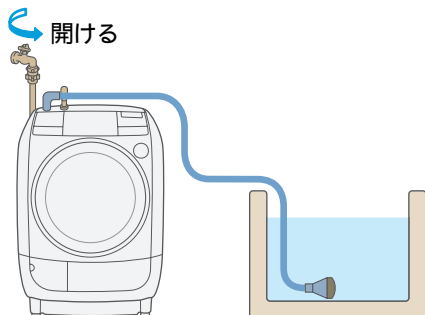
操作パネルの点字内容

●操作パネルの各ボタンには、点字を付けています。下図のカタカナ表記が点字の内容です。一部のものは省略表示になっています。

もしものとき

凍結の恐れのあるとき

1. **水栓を閉めて 入 を押し、電源を入れる**
2. **清潔 を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ**
3. **スタート一時停止 を押し、スタートする**
4. **約10秒間運転し、スタート一時停止 を押してから 切 を押す**
   ●給水ホースを外すときの水の飛び散りを防ぐためです。
5. **給水ホースを外し、下に向ける** ➔据付説明書P.18
   ●給水ホース内に付着した水滴が垂れるので、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くかぞうきんなどで水を受けてください。
6. **お湯取ホースを取り付けている場合は、浴槽からクリーンフィルター(お湯取ホース)を取り出し、吸水つぎてを外す** ➔P.35
7. **排水ホースを排水口に差し込む**
8. **入 を押し、電源を入れ、「脱水」のみを設定して、約30秒間運転する** ➔P.58
9. **スタート一時停止 を押してから、切 を押し、電源を切る**
   ●ドラムと排水ホース内の水を抜き、排水バルブを開いたままにするためです。

寒冷地でのご使用など凍結の恐れのある場合は、本体のうしろ側（上部）を毛布などで保温してください。

もし凍結したときには

1. **給水ホースを外し、約40℃のお湯につける**
   ●お湯取ホース、クリーンフィルターも同様にお湯につけます。
2. **約40℃程度のお湯を、ドラムに約5L入れ、約10分間放置する**
3. **給水ホースおよびお湯取ホースをつなぎ、水栓を開ける**

4. **入 を押し、電源を入れる**
5. **スタート一時停止 を押し、放置する**
   (給水弁を解凍します)
   ●通電時の熱で給水弁が解凍され、給水しはじめます。(約20分程度)
6. **切 を押す**
7. **次の3点を確認する**
   (1)手でドラムを回せるかどうか
   ➡ 回せることを確認
   (2)電源を入れ「脱水のみ」➔P.58 をスタートし、排水するかどうか
   ➡ 排水することを確認
   (3)風呂水が吸水されるかどうか
   ➡ 吸水することを確認

   風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。吸水できないまま運転した場合は、自動的に水道水に切り替わります。

※確認できない場合は、2～6を繰り返してください。

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は､｢お買い上げ日･販売店名｣などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保　証　期　間
お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」→P.93 にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　出張修理

76～89ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って､販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	電気洗濯乾燥機
型　　式	BD-V1200LまたはBD-V1200R
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院などでタオルなどの洗濯・乾燥に、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短期間で部品の交換（駆動部ユニット、フィルターなど）が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをおすすめします。

●このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

愛情点検

★長年ご使用の洗濯乾燥機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？	●ドラムが止まりにくい。 ●水漏れがする。（ホース、水槽、給水つぎて） ●こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体にさわるとピリピリ電気を感じる。 ●据え付けが傾いたりグラグラしている。 ●電源を入れても、動かないときがある。 ●タイマーが途中で止まることがある。 ●電源コード、電源プラグが異常に熱い。 ●その他の異常・故障がある。 ●電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。 ●乾燥時間が異常に長くなった。	ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談はエコーセンターへ

TEL　0120-3121-68
FAX　0120-3121-87

(受付時間) 9:00～19:00 (365日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

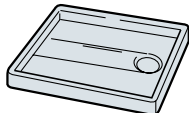
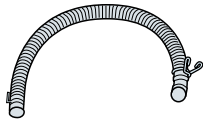
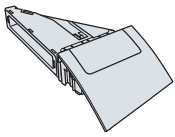
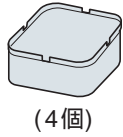
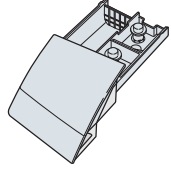
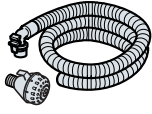
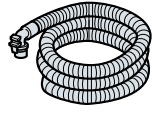
商品情報やお取り扱いについてのご相談はお客様相談センターへ

TEL　0120-3121-11
FAX　0120-3121-34

(受付時間) 9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

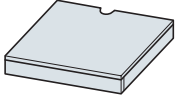
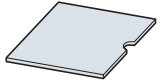
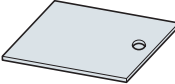
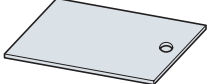
仕様

本　体

型　式	BD-V1200L／BD-V1200R
電　源	100V、50-60Hz共用
標準洗濯容量	9kg（乾燥状態での布質量）
標準脱水容量	9kg（乾燥状態での布質量）
標準乾燥容量	6kg（乾燥状態での布質量）
標準水量	32L（洗濯「標準」コース）
標準使用水量	洗濯時 74L（洗濯「標準」コース） 洗乾時 97L（洗乾「標準」コース）
電動機の定格消費電力	155W（50-60Hz）
電熱装置の定格消費電力	1160W（50-60Hz）
定格消費電力	1200W(30℃)（乾燥「標準」コース）
洗濯方式	ドラム式
水道水圧	0.03～0.8MPa ｛0.3～8kgf/cm^2｝
外形寸法	幅735mm×奥行600mm×高さ1037mm
質　量	約79kg

風呂水ポンプ（本体に内蔵）

定格消費電力	40W（50-60Hz）	揚水量	毎分14L （全揚程1.2m、ホース長さ4mのとき）
定格電圧	DC 24V	お湯取ホース内径	15mm（市販のホースは使えません）
定格電流	DC 1.7A		

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。価格は、2010年5月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

■お洗濯キャップ（MO-F102）
希望小売価格
1,260円（税抜1,200円）

■洗濯機用トレー（YT-1）
●結露による水滴から床を守ります。
希望小売価格
7,350円（税抜7,000円）

■糸くずフィルター（NET-KV1）
希望小売価格
630円（税抜600円）

■全自動専用設置台（UP-D2）
●本体を高くするとき、および防水パンに入らないときの設置に使用します。
希望小売価格
5,250円（税抜5,000円）

■お湯取ポンプフィルター(緑)(黒)セット
（部品番号BW-D9JV-088）
希望小売価格
315円（税抜300円）

■置台（TR-BD1）
●洗濯物をより取り出しやすくするため、本体を高くするときに使います。
希望小売価格
15,750円（税抜15,000円）

■お湯取ポンプストレーナ
（お湯取クリーンフィルター用）
（部品番号NW-60RS1-048）
希望小売価格
315円（税抜300円）

■洗濯機用防水パン（TP-780）
●本体からの水漏れや、結露による水滴から床を守ります。
希望小売価格
12,600円（税抜12,000円）

■お湯取ポンプネット
（お湯取クリーンフィルター用）
（部品番号NW-7S-057）
希望小売価格
315円（税抜300円）

■延長用排水ホース（約80cm）
（部品番号KW-50K1-023）
●排水ホースの延長用に使用します。
希望小売価格
840円（税抜800円）

■ポンプフィルター
（部品番号NW-7S-052）
希望小売価格
315円（税抜300円）

■直下排水キット（HO-BD2）
希望小売価格
3,150円（税抜3,000円）

■乾燥フィルター
（部品番号BD-V1200L-017）
希望小売価格
3,150円（税抜3,000円）

■据付脚（GO-BD2）
希望小売価格
2,100円（税抜2,000円）

■洗剤ケース
（部品番号BD-V1200L-016）
希望小売価格
1,575円（税抜1,500円）

■洗濯槽クリーナー（SK-1）（塩素系/1500mL）
●洗濯槽に付着した石けんかすなどを落とすときに使います。
希望小売価格 2,100円（税抜2,000円）

■お湯取ホース(約5m)
（部品番号NW-9S3-029）
希望小売価格
1,785円（税抜1,700円）
●クリーンフィルター付きです。

■お湯取ホース(約7m)
（部品番号NW-9S3-028）
希望小売価格
1,890円（税抜1,800円）
●クリーンフィルターは付いていません。

■洗濯機用排水トラップ（YT-T1）
●排水口からの逆流やにおいを防ぎます。
希望小売価格4,200円（税抜4,000円）
※排水トラップの取り付けには住宅工事の工務店などの工事が必要です。
工務店などにご相談のうえ、お買い求めください。

●上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

別売り部品(続き)

■補強板（HSB-600)※
●設置面が弱いとき(防水パンがなく直下排水するとき)に使用します。
希望小売価格
11,550円 (税抜11,000円)

■補強板（HSB-630)※
●設置面が弱いとき(幅640mmタイプの防水パンを使用するとき)に使用します。
希望小売価格
8,400円 (税抜8,000円)

■補強板（HSB-790)※
●設置面が弱いとき(幅800mmタイプの防水パンを使用するとき)に使用します。
希望小売価格
8,400円 (税抜8,000円)

■補強板（HSB-890)※
●設置面が弱いとき(幅900mmタイプの防水パンを使用するとき)に使用します。
希望小売価格
8,400円 (税抜8,000円)

※補強板を使用するときは、別途延長排水ホースが必要となる場合があります。

このマークは、特定の化学物質（鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB（ポリブロモビフェニル）・PBDE（ポリブロモジフェニルエーテル））の含有率が基準値以下であることを示しています。
（規定の除外項目を除く）
JIS C 0950：2008

詳しい環境情報は、当社のホームページでご覧いただけます。http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/

お客様メモ
後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名	電話（　　）　-
ご購入年月日	年　　月　　日

廃棄時にご注意ください。
2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12

3-M1607-5C
3-M1608-4A
E0(S)